

MOT/Phone+

iPhone版

User's Guide



ユーザマニュアル

(MOT/Phone+ Ver2.11.0対応)

第7.5版

2024年 7月 1日

株式会社バルテック

アプリのインストール

- 注意事項..... [7](#)
 - アプリをインストールする..... [8](#)
 - アプリを起動する..... [9](#)
- ＜許可設定＞
- マイクへのアクセス許可について..... [12](#)
 - 連絡先へのアクセス許可について..... [13](#)
 - 通知の許可について..... [14](#)
 - 通話中のキャリア回線強制使用の設定について..... [15](#)

アカウント設定

- アカウントの設定画面..... [16](#)
- ＜アカウントの設定方法＞
- 二次元コードを読み取り、アカウントの設定を行う..... [19](#)
 - アカウント情報を入力し、グローバルアカウントの設定を行う..... [23](#)
 - アカウント情報を入力し、ローカルアカウントの設定を行う..... [26](#)
 - ローカルネットワークの通信許可について..... [29](#)
 - 「MOT/HG」「MOT/Cloud」のアカウント設定を行う..... [30](#)

推奨設定

- 音声コーデックを設定する..... [32](#)
- プッシュ通知着信の設定を行う..... [33](#)
- トランスポート設定を行う..... [34](#)

電話帳設定

- 電話帳の設定を行う..... [36](#)

設定内容を有効にする

- 設定反映のため、アプリ終了/再起動を行う..... [38](#)
- 動作状態の確認..... [39](#)

電話をかける

- ダイヤル画面の説明..... [40](#)
- 発信画面の説明..... [41](#)
- ダイヤル入力して電話をかける..... [42](#)
- ワンタッチから電話をかける..... [43](#)
- 履歴から電話をかける..... [44](#)
- 電話帳から電話をかける..... [45](#)
- 連絡先から電話をかける..... [46](#)
- iPhone端末の履歴から電話をかける..... [48](#)

電話を受ける

- 電話を受ける..... [50](#)
- MOT/Phone+通話中に、別のMOT/Phone+の割り込み着信を受ける..... [52](#)
- MOT/Phone+の割り込み着信を拒否した際の保留動作を無効にする..... [54](#)
- MOT/Phone+通話中に、携帯電話への割り込み着信を受ける..... [55](#)

保留

- 保留・保留解除する..... [60](#)
- 保留・取り次ぎ転送をする..... [62](#)
- 取り次ぎ転送をキャンセルする..... [65](#)
- パーク保留機能の設定を行う..... [66](#)
- パーク保留・取り次ぎ転送をする..... [67](#)

電話帳を利用する

- 電話帳を手動/自動で更新する..... [69](#)
- 電話帳の画面説明..... [70](#)
- 電話帳「MOT/HG」に追加登録・編集・削除する..... [72](#)
- 履歴から、電話帳「MOT/HG」に追加登録する..... [74](#)

連絡先を利用する

- iPhone端末の連絡先をMOT/Phone+で利用する..... [75](#)

履歴画面

- 履歴画面の説明..... [76](#)
- 履歴を削除する..... [78](#)
- 履歴からiPhone端末の連絡先に追加する..... [79](#)

着信拒否設定

- 着信拒否の設定を行う..... [80](#)
- 着信拒否時間の設定メニューを表示する..... [82](#)
- 特定番号の着信を拒否する設定を行う..... [90](#)

受話音量

- 受話音量を調整する..... [94](#)

ホーム画面

- ホーム画面の説明..... [95](#)
- ホーム画面のメニューボタンを追加/削除する..... [97](#)
- ホーム画面のメニューボタンの配置を変更する..... [101](#)
- 新着お知らせ通知機能..... [103](#)
- ホーム画面にワンタッチボタンを追加する..... [104](#)
- 代理応答のワンタッチボタンを追加する..... [106](#)
- よく利用する連絡先のワンタッチボタンを追加する..... [108](#)
- ワンタッチの編集・削除を行う..... [112](#)
- ワンタッチの並び順を変更する..... [114](#)

応用設定

発信に関する設定

- 発信時に、発番号を選択可能にする..... [115](#)
- 携帯から発信する番号を設定する..... [116](#)
- 発信時に、携帯からの発信を選択可能にする..... [119](#)

着信に関する設定

- 不在着信時に通知を表示する.....[120](#)
- 着信時に、Apple Watchに通知を表示する.....[121](#)
- 着信画面に、着信番号を表示する.....[122](#)
- 着信時の呼び出し時間を設定する.....[124](#)

着信音の設定

- 内線・外線の着信音を設定する.....[125](#)
- iPhone端末の着信音を使用する.....[127](#)
- マナーモードについて.....[128](#)

通信に関する設定

- TOSを無効にする.....[129](#)
- 音声取得失敗検知機能.....[130](#)

表示の設定

- バッジ通知の表示設定を行う.....[131](#)
- iPhone端末の履歴に、MOT/Phone+の履歴を表示しない.....[132](#)

初期化

- 設定を初期化する.....[133](#)

チャット機能(MOT/Cha)

MOT/Cha初期設定

- MOT/Cha機能を利用する.....[136](#)
- MOT/Cha表示の設定を行う.....[137](#)
- チャットサーバを指定する.....[139](#)
- MOT/Cha利用登録(PBX認証)を行う.....[140](#)
- MOT/Cha利用登録(Cloud認証)を行う.....[142](#)
- MOT/Chaのプロフィールを編集する.....[143](#)

MOT/Cha基本操作

- マイコンタクト(チャット相手)を追加・削除する..... [144](#)
- グループを作成する..... [146](#)
- グループへメンバーを招待する..... [147](#)
- 招待されているグループへ参加する..... [149](#)
- グループから脱退する..... [150](#)
- グループの編集・削除を行う【オーナー権限】..... [151](#)
- グループのオーナーを変更する【オーナー権限】..... [153](#)
- チャットをする..... [155](#)
- チャットメッセージをコピー・編集する..... [158](#)
- チャットメッセージの画像を保存する..... [160](#)
- グループにチャットをする..... [162](#)
- グループチャットで引用返信する..... [164](#)

MOT/FAX機能

- MOT/FAXの設定を行う..... [173](#)
- FAXを送信、受信する..... [175](#)

別サービスの受信機能

- MOT勤怠管理の申請をチャットで受信する..... [179](#)
- MOT経費精算の申請をチャットで受信する..... [180](#)

別途サービスの機能**出退勤機能**

- 出退勤機能の設定を行う..... [181](#)
- 出退勤の打刻画面..... [182](#)
- 地図を表示し、位置情報を保存する..... [183](#)
- 勤務報告書を表示する..... [184](#)
- 勤務報告書の詳細を表示する..... [185](#)
- 出勤・退勤時刻を編集・削除する..... [186](#)

スマートロック解錠機能.....	196
エントランス解錠機能.....	200

外部サービス設定

外部サービス設定.....	202
• 外部サービス「社内通知」の設定をする.....	203
• 外部サービス「二次元バーコード」の設定をする.....	205
• 外部サービス「MOT経費精算サービス」の設定をする.....	207
• 外部サービス「VALTEC BCP」の設定をする.....	209
• 外部サービス「PHONE APPLI PEOPLE」の設定をする.....	211

その他設定

• その他の設定の各メニュー説明.....	213
• Bluetooth機器を利用する.....	215
• ログ送信機能を設定する.....	216
• ログを送信する.....	217
• エクスポート、インポート機能を利用する.....	218
• 内線番号失敗時のメッセージを非表示にする.....	224
• 通信方式を変更する.....	228
• アンインストール.....	230

<よくある質問・仕様・注意事項・改訂履歴>

• よくある質問.....	231
• 仕様.....	234
• 注意事項.....	235
• 改訂履歴.....	236

注意事項

MOT/Phone+のインストールまたはバージョンアップに際して、注意事項をご確認ください。

インストールの注意事項

- ご利用いただくためには、特定バージョン以降のPBXが必要です。PBXに関しては、弊社営業担当までご連絡いただきますようお願いいたします。
- 対応機種:MOT/PBX (M-V3,S-V2,L-V1,L-V2)、MOT/PRO、MOT/TEL
- iOS15~17のiPhoneに、インストール可能です。
- MOT/Phone+がバージョンアップされる時、MOT/Phone+が自動的に停止します。その為、バージョンアップ後にiPhoneを再起動するか、MOT/Phone+を起動してください。
- Skypeや050PlusのようなVoIPアプリがインストールしてあると、MOT/Phone+で通話する時に音が聞こえないなどの問題が生じる場合があります。この場合、他のVoIPアプリを終了させるかアンインストールしてください。
- iPad やiPod touch にインストールできますが、動作保証はしておりません。

MOT/Phone+利用時の注意事項

- iPhone端末の電源を入れた後(再起動後)は、MOT/Phone+アプリを必ず一度立ち上げてください。
電源を入れた後、アプリを一度も立ち上げずに着信を受けた場合、着信処理が正常に動作せず、着信ができない場合がございます。
- MOT/Phone+アプリからは、緊急通報番号に発信することができません。
緊急通報番号に発信する際は、iPhone端末の携帯電話から発信してください。
※緊急通報番号:110(警察機関)、118(海上保安機関)、119(消防機関)

アプリを
インストールする

アプリをインストールする

MOT/Phone+をApp Storeからインストールします。

iPhoneにアプリをインストールするにはApple IDとパスワードの入力が必要です。
ユーザ様が事前にApple IDを取得していることをご確認ください。

※ アップルのサイト「Apple IDに関してのご質問」

https://www.apple.com/jp/shop/help/your_account

①



① App Storeをタップして起動

②



② 「mot/phone+」と入力し、検索

③



③ 「MOT/Phone+」アプリの[入手]をタップ

インストール完了後、[開く]をタップして起動

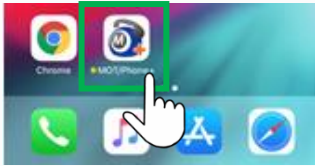
※ AppleIDのアカウント設定によって、パスワードを
求められる可能性があります。
その際は、表示されたガイドに従ってパスワードを
入力してください。

▶ 次ページ
アプリ起動へ

アプリを
インストールする

アプリを起動する

インストール後にアプリを起動すると、端末への権限許可を行うためダイアログが表示されます。アプリの権限を「許可」してください。
※iOSによって、メッセージの表示順や表示内容が異なる場合がございます。



アプリインストール後に起動します。
アプリダウンロード後に[開く]で起動するか、
MOT/Phone+アプリのアイコンをタップしてください。

■マイクへのアクセス許可をします

①



①「OK」を選択します。

※許可しないを選択した場合、電話機能を正常に利用することができません。
詳細は、「[マイクへのアクセス許可について](#)」ページをご参照ください。

■連絡先へのアクセス許可をします

②



②iPhone端末に登録している連絡先を
MOT/Phone+アプリで利用したい場合は、
「OK」を選択してください。
利用しない場合は「許可しない」を選択します。

※「OK」を選択し、iPhone端末に登録している連絡先を利用する場合は、別途、設定が必要となります。
詳細は、「[連絡先へのアクセス許可について](#)」ページをご参照ください。

▶次ページへ続く

アプリを
インストールする

アプリを起動する

インストール後にアプリを起動すると、端末への権限許可を行うためダイアログが表示されます。アプリの権限を「許可」してください。
※iOSによって、メッセージの表示順や表示内容が異なる場合がございます。

■通知の許可をします

③ 「許可」を選択します。



※許可しないを選択した場合、着信音が鳴らない、着信が通知されないなどの問題が生じ、電話機能を正常に利用することができません。
詳細は、「[通知の許可について](#)」ページをご参照ください。

④ お知らせを「あとで」見るか、「今すぐ」見るか選択します。



ここでは「**あとで**」を選択し、アプリの初期起動終了後に、お知らせをご確認することをおすすめします。

※「今すぐ」を選択した場合、お知らせ画面に遷移します。その場合は、お知らせサイトを閉じて、MOT/Phone+アプリの画面に戻ってください。
※詳細は、「[お知らせ一覧のサイトへ移動](#)」ページをご参照ください。

▶次ページへ続く

インストール後にアプリを起動すると、端末への権限許可を行うためダイアログが表示されます。アプリの権限を「許可」してください。
※iOSによって、メッセージの表示順や表示内容が異なる場合がございます。

<MOT/Phone+アプリのバージョン:Ver.2.2.0以降、表示>

■音声通話のキャリア回線強制使用の設定を選択します

⑤



⑤キャリア回線強制利用に関するダイアログが表示されます。
通常は、「**いいえ**」を選択してください。

「いいえ」を選択した場合は、通常通り、接続中の通信を利用します。
Wi-Fi通信接続中はWi-Fi、キャリア回線接続中はキャリア回線を利用します。

「はい」を選択した場合は、iPhone端末の画面上がWi-Fi通信オンの状態であっても、MOT/Phone利用中はキャリア回線を利用している状態になります。

※設定はあとから変更可能です。
詳細は、「[通話中のキャリア回線強制使用の設定について](#)」ページをご参照ください。

アプリを
インストールする

マイクへのアクセス許可について

MOT/Phone+アプリインストール後の初回起動時に表示されるダイアログです。
端末の「設定」画面でも設定が行えます。

■マイクへのアクセス許可

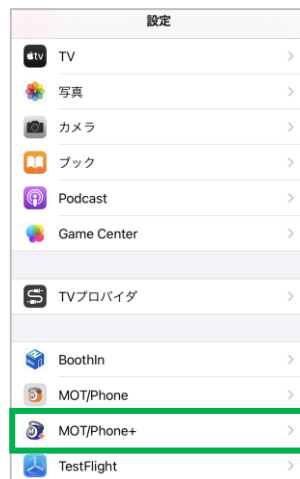


『“MOT/Phone+”がマイクへのアクセスを求めています。』に対して、「OK」を選択してください。

マイクへのアクセスを許可しないと、自分の声が相手に聞こえません。
電話機能を利用するために、許可します。

※ダイアログが表示されなくなった場合は、端末の設定画面で設定変更が可能です。

端末の「設定」> MOT/Phone+>マイクを「オン」



注意事項

マイクへのアクセスを許可しないと、自分の声が相手に届きません。

アプリを
インストールする

連絡先へのアクセス許可について

MOT/Phone+アプリインストール後の初回起動時に表示されるダイアログです。
端末の「設定」画面でも設定が行えます。

■連絡先へのアクセス許可



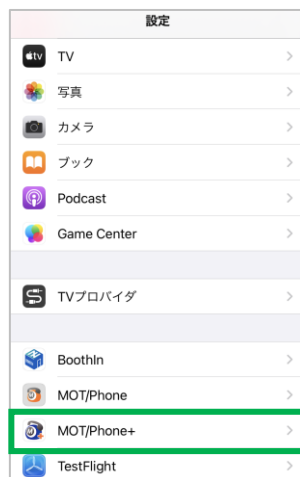
『“MOT/Phone+”が連絡先へのアクセスを求めています。』に対して、「OK」を選択してください。

利用しない場合は「**許可しない**」を選択します。

※「OK」を選択し、端末の連絡先をMOT/Phoneで利用する場合は、
MOT/Phone の「設定」> 電話帳設定 > 標準連絡先の表示を「オン」にしてください。
詳細は「[電話帳の設定を行う](#)」ページをご参照ください。

※ダイアログが表示されなくなった場合は、端末の設定画面で設定変更が可能です。

端末の「設定」> MOT/Phone+> 連絡先を「オン」

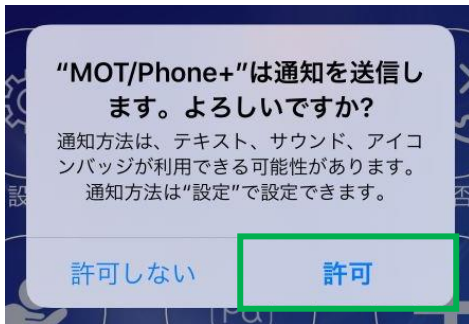


アプリを
インストールする

通知の許可について

MOT/Phone+アプリインストール後の初回起動時に表示されるダイアログです。
端末の「設定」画面でも設定が行えます。

■通知のアクセス許可



プッシュ通知の送信を許可のため、『“MOT/Phone”は通知を送信します。よろしいですか?』に対して「許可」を選択してください。

※ダイアログが表示されなくなった場合は、端末の設定画面で設定変更が可能です。

端末の「設定」> MOT/Phone+> 通知



上図のように全て「オン」にしてください。

注意事項

「通知」の設定が間違っていると、着信音が鳴らない、着信が通知されないなどの問題が生じます。

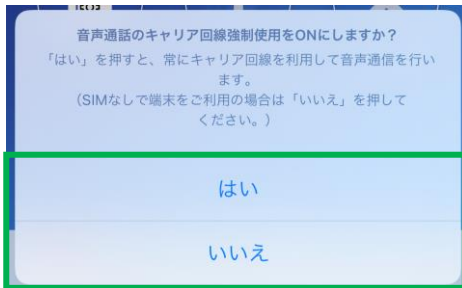
アプリを
インストールする

通話中のキャリア回線強制使用の設定について

＜MOT/Phone+アプリのバージョン:Ver.2.2.0以降、表示＞

MOT/Phone+アプリインストール後の初回起動時に表示されるダイアログです。
端末の「設定」画面でも設定が行えます。

■音声通信のキャリア回線強制使用の設定



「はい」を選択すると、常にキャリア回線で通話、「いいえ」を選択すると、接続中の通信を利用します。
ご利用に応じて、ご選択ください。

※本機能は、以下のメニューより、設定を変更することが可能です。

MOT/Phone+の「設定」> 接続設定
> [音声通信のキャリア回線強制使用](#)

・「いいえ」を選択した場合

通常通り、接続中の通信を利用します。

Wi-Fi通信接続中はWi-Fi、キャリア回線接続中はキャリアを利用します。

・「はい」を選択した場合

ご利用のWi-Fiを利用すると通信が安定しない場合は、「オン」にするとMOT/Phoneで通話中の間だけ、キャリア通信に変わります。

※「はい」を選択し、本機能を有効にした場合

・iPhone端末の画面上がWi-Fi通信オンの状態であっても、MOT/Phone通話中の音声通信のみキャリア回線を利用します。

・Wi-Fi通信での接続と切断の干渉を受けず、キャリア回線を利用することで通話品質の安定化が図れます。

※本機能を有効にする場合、トランスポート設定は「UDP」でご利用いただく必要がございます。

注意事項

- キャリア回線を利用し、音声通信を行うため、パケット費用が発生いたします。
- 本機能(「はい」を選択)は、グローバルアカウントのみ有効な機能です。
ローカルアカウントを利用している場合は「いいえ」を選択してください。

※ローカルアカウント利用で「はい」を選択した場合、通話中に相手の声が聞こえない無音状態になりますのでご注意ください。

アプリを
インストールする

アカウントの設定画面

アプリのインストール、および初回起動時の設定が済んだら、アカウント設定を行ってください。

アカウント設定の方法は、以下2通りございます。

① MOT/HG画面に表示されるアカウント設定用の二次元コードを読み取り、設定する。

※MOT/HGをご利用のお客様のみ対象です。

> P19「[二次元コードを読み取り、アカウントの設定を行う](#)」へ

② アカウント情報を入力し、設定する。

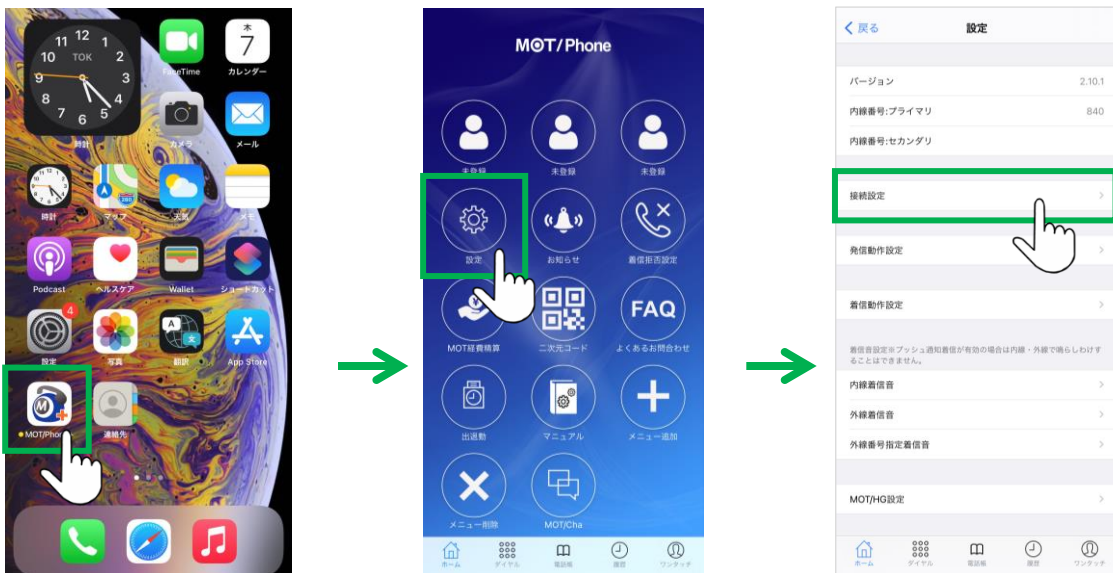
> グローバル、ローカルアカウントのそれぞれの設定ページへ

> P23「[グローバルアカウントの設定を行う](#)」へ

> P26「[ローカルアカウントの設定を行う](#)」へ

「設定」>接続設定

アカウント設定を含め、本アプリの基本的な設定は、MOT/Phone+の「設定」の中にある「[接続設定](#)」で行ってください。



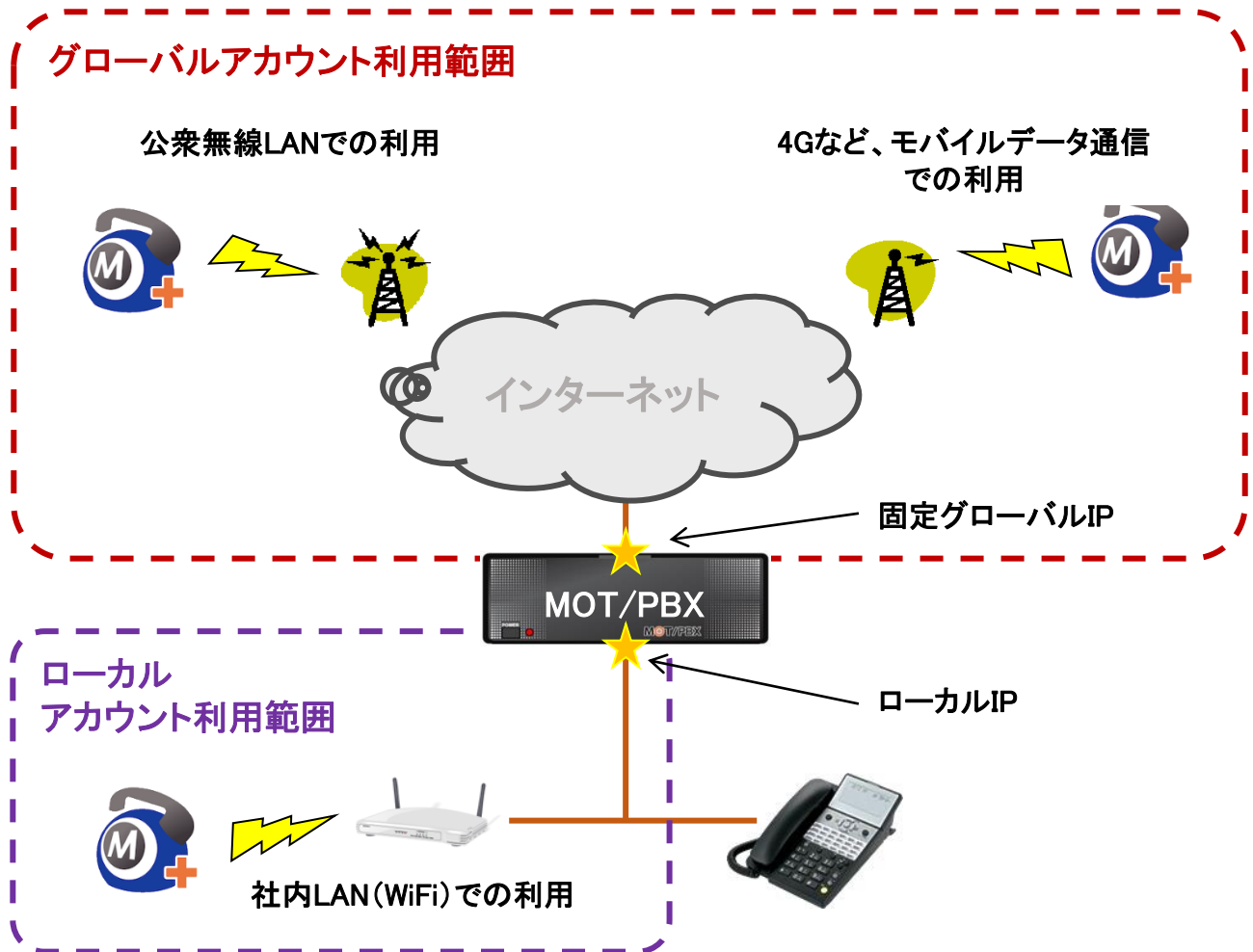
注意事項

「接続設定」内で設定を変更した後は、設定を反映させるために、アプリの再起動が必要です。

アカウントの種類について

MOT/Phone+で利用するアカウントには、グローバルアカウントとローカルアカウントの2種類ございます。

- ・グローバルアカウント: 公衆無線LANやモバイルデータ通信で利用するアカウント
- ・ローカルアカウント: 社内LANで利用するアカウント



グローバルアカウントとローカルアカウントは併用、またはいずれかのアカウントのみを利用することが可能です。

ご利用になるアカウントの設定を行ってください。

▶ [アカウント設定へ](#)

アカウントの併用利用時のイメージ図

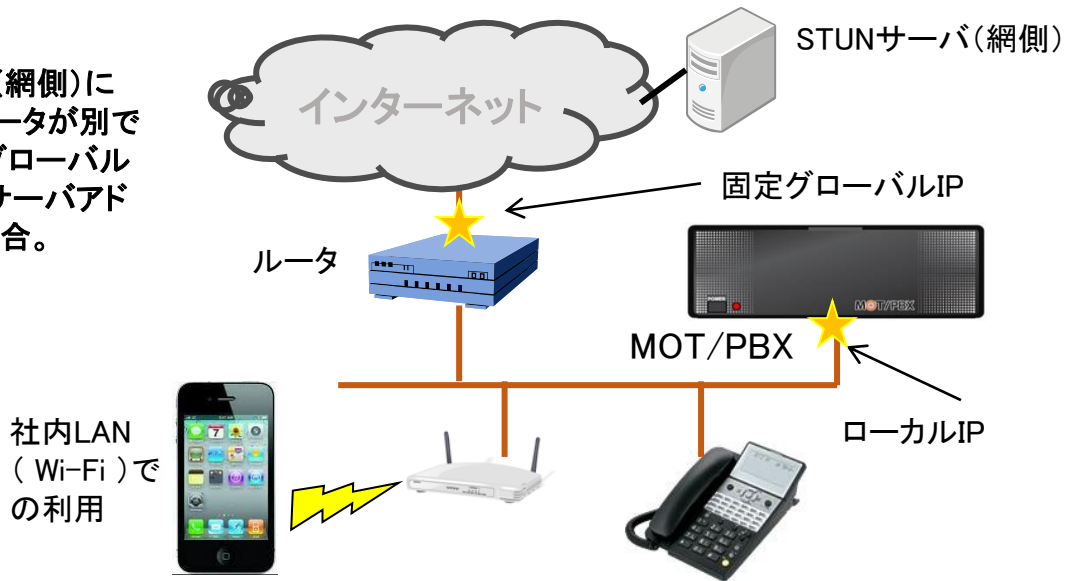
アカウント設定

グローバルアカウントとローカルアカウントを併用する設定の場合、ローカルアカウントに切り替わる条件について説明します。

ローカルアカウントの判定は2種類あります。
パターン①②いずれかに合致するとローカルアカウントに切り替ります。

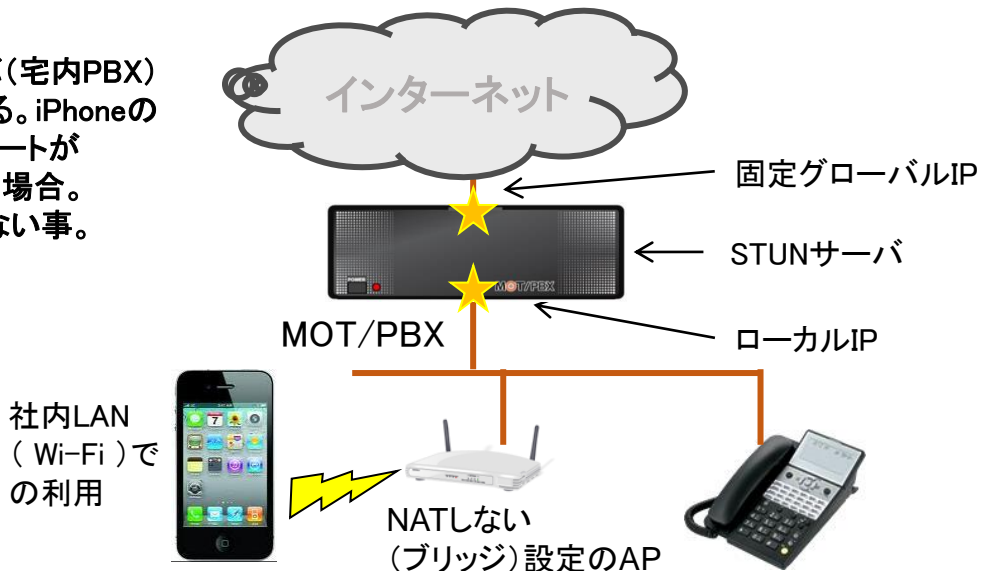
パターン①

STUNサーバ(網側)に問合わせる。ルータが別で「ルータIP=グローバルアカウントのサーバアドレス」となる場合。



パターン②

STUNサーバ(宅内PBX)に問合わせる。iPhoneのデフォルトルートがMOT/PBXの場合。APでNATしない事。



二次元コードを読み取り、 アカウントの設定を行う

※「MOT/HG」をお申込みの方のみ、対象です。

設定用の二次元コードを読み込むことで、アカウント情報の入力の手間がなく、簡単にアカウントの設定を行うことができます。

■事前準備として、MOT/HGにログインし、設定用の二次元コードを表示してください。

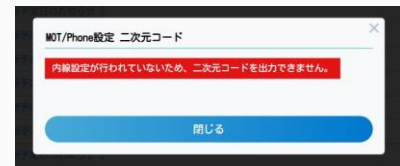
※本機能をご利用いただくには、MOT/HGで、内線情報を設定している必要がございます。

MOT/HGにログイン > 画面右上のユーザー名をクリック > MOT/Phone設定 をクリック



MOT/HGにログインしているユーザーの
アカウント設定用二次元コードを表示します。

※MOT/HG側で、対象ユーザーの内線情報が未設定の場合、右のようなメッセージが出て、二次元コードは表示されません。



※MOT/HGのご利用がない場合はアカウント情報を入力し、設定を行ってください。

グローバル、ローカルアカウントのそれぞれの設定ページをご参照ください。

P23「[グローバルアカウントの設定を行う](#)」、P26「[ローカルアカウントの設定を行う](#)」

注意事項

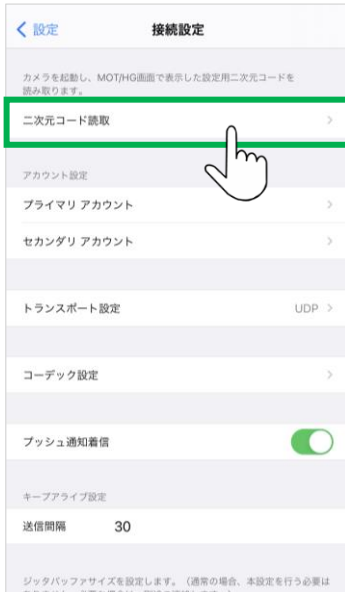
- 二次元コード読み取りで設定が行えるのは、MOT/HG側で設定されているグローバルアカウント、およびローカルアカウントの内線アカウント情報(内線番号・パスワード・サーバーアドレス)と、MOT/HGアカウント情報です。
※MOT/TEL(クラウド)の場合は、「テナントコード」も内線アカウント情報に含みます。
※MOT/HG側で、プライマリ・セカンダリどちらも設定がある場合、どちらも対象に設定します。
- MOT/Phone+アプリに、既に内線アカウント情報が入力されている状態で二次元コードを読み取った場合、情報は上書きされます。
- 二次元コード読み取ると、「電話帳設定」で「[MOT/HG電話帳](#)」が自動で設定されます。

▶次ページへ続く

二次元コードを読み取り、 アカウントの設定を行う

「設定」> 接続設定 > 二次元コード読取

①



① **二次元コード読取**を選択します。

②



② “「MOT/Phone+」がカメラへのアクセスを求めています”のメッセージが表示されたら、「OK」を選択します。

※「許可しない」を選択した場合、二次元コードの読み取りが行えません。

▶ 次ページへ続く

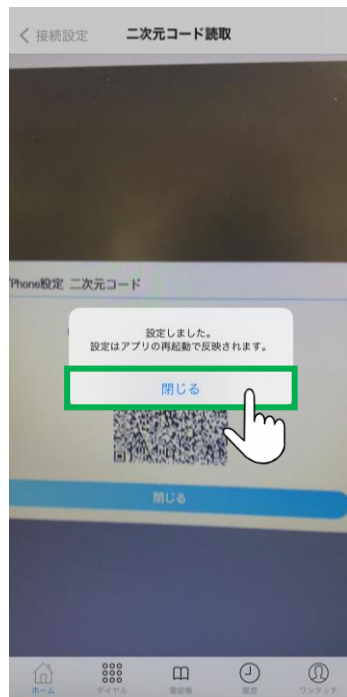
二次元コードを読み取り、 アカウントの設定を行う

③



③カメラが起動するので、MOT/HG画面で表示するMOT/Phone設定の二次元コードを読み取ります。

④



④「設定しました」のメッセージが表示されたら、読み込み完了です。「閉じる」をクリックし、画面を閉じてください。

MOT/Phone+アプリを終了し、再起動することで、アカウント設定が反映し、内線が利用できるようになります。

二次元コードの読み取りにより、内線アカウントと、MOT/Cloudアカウントが自動で入力された状態になります。

以下の設定が自動で行われます。

P23:「[グローバルアカウントの設定を行う](#)」

P26:「[ローカルアカウントの設定を行う](#)」

P30:「[「MOT/HG」「MOT/Cloud」のアカウント設定を行う](#)」

▶次ページへ続く

二次元コードを読み取り、 アカウントの設定を行う

■MOT/Phone+のアプリ終了や再起動方法、および設定した内線が正しく動作しているかの確認は、以下のページをご参照ください。

- ・[「設定変更を反映させるために、アプリ終了/再起動を行う」](#)ページ
- ・[「動作状態の確認」](#)ページ

グローバルアカウントの設定を行う

アカウント情報を入力し、アカウントの設定を行う方法です。
グローバルアカウントをご利用の方は、グローバルアカウントの設定を行ってください。

「設定」> 接続設定 > プライマリアカウント > グローバルアカウント設定



- ① **プライマリアカウント**を選択します。
※通常、セカンダリアカウントは利用しません。

※「二次元コード読取」項目は、今後リリース予定の機能のため、現在ご利用いただけません。



- ② **グローバルアカウント**を初期値のまま、「**オン**」で利用します。
「オフ」にすると、アカウントを無効にします。
- ③ **アカウント設定**をタップし、「アカウント設定」画面を表示します。

④ **テナントコード**

MOT/TEL(クラウド版)利用時のみ、テナントコードの入力が必要です。
MOT/PBXシリーズをご利用の場合は、何も入力しません。

▶次ページへ続く

グローバルアカウントの設定を行う



③アカウント設定画面で、グローバルアカウントの
内線番号、パスワード、サーバーアドレスを入力して
ください。

※以下は、必要に応じて設定してください。

④「プレフィックス」
プレフィックスを自動付与したい場合に
設定します。

⑤「ダイヤル桁数」
ダイヤル桁数に設定した桁数以上の発信先に
プレフィックスを付与します。

注意事項

パスワードを3回間違えると、パスワードロックがかかります。

<パスワードロックの解除方法について>

■対象: VALTEC PC導入のお客様、MOT/TELプラチナ・プレミアムBをご利用のお客様
PBXユーザー設定画面の「内線一覧」メニューで対象の内線番号のパスワードをご変更
いただければ解除が可能です。

■対象: MOTシリーズをご利用のお客様
パスワードロックが掛かった場合、弊社にご連絡ください。

※ MOT/TEL(クラウド版)をご利用のお客様は、パスワードロックはかかりません。

▶次ページへ続く

グローバルアカウントの設定を行う

グローバルアカウントをご利用の方で、Wi-Fi通信接続中でもMOT/Phone+で通話中の際は、キャリア回線を利用して通信を行う場合の設定です。

※本機能は、必要に応じて設定してください。

「設定」> 接続設定 > 音声通信のキャリア回線強制使用



⑥「音声通信のキャリア回線強制使用」

通常は、初期値の「オフ」のままです。ご利用のWi-Fiを利用すると通信が安定しない場合、「オン」にするとMOT/Phone+で通話中の間だけ、Wi-Fi接続中であっても、キャリア回線の通信を利用します。

「オン」にし、本機能を有効にした場合、iPhone端末の画面上がWi-Fi通信オンの状態であっても、MOT/Phone+利用中はキャリア回線を利用している状態になります。

注意事項

- キャリア回線を利用し、音声通信を行うため、パケット通信料が発生いたします。
- グローバルアカウントのみ有効な機能です。

ローカルアカウントを利用している場合は「オフ」でご利用ください。

※ローカルアカウントのみの利用、またはローカルアカウントとグローバルアカウントの併用利用で本機能を「オン」にした場合、通話ができない状態になりますのでご注意ください。

ローカルアカウントの設定を行う

アカウント情報を入力し、アカウントの設定を行う方法です。
ローカルアカウントをご利用の方は、ローカルアカウントの設定を行ってください。

「設定」> 接続設定 > プライマリアカウント > ローカルアカウント設定



- ① **プライマリアカウント**を選択します。
※通常、セカンダリアカウントは利用しません。

※「二次元コード読取」項目は、今後リリース予定の機能のため、現在ご利用いただけません。



- ② **ローカルアカウント**を初期値のまま、「**オン**」で利用します。
「オフ」にすると、アカウントを無効にします。
- ③ **アカウント設定**をタップし、「アカウント設定」画面を表示します。

▶次ページへ続く

ローカルアカウントの設定を行う

③アカウント設定画面で、ローカルアカウントの**内線番号、パスワード、サーバーアドレス**(MOT/PBXのローカルIPアドレス)を入力してください。

※以下は、必要に応じて設定してください。

④「プレフィックス」
プレフィックスを自動付与したい場合に設定します。

⑤「ダイヤル桁数」
ダイヤル桁数に設定した桁数以上の発信先にプレフィックスを付与します。

⑥「Wi-Fi接続強制利用」
オンにした場合、Wi-Fi接続時は必ずローカルアカウントを使用する為、公衆Wi-Fiなど、通常はグローバルアカウントを使用しなくてはならないケースでもローカルアカウントを使用します。

その為、公衆Wi-FiなどでMOT/Phone+を使用できません。

注意事項

パスワードを3回間違えると、パスワードロックがかかります。

<パスワードロックの解除方法について>

■対象: VALTEC PC導入のお客様、MOT/TELプラチナ・プレミアムBをご利用のお客様
PBXユーザー設定画面の「内線一覧」メニューで対象の内線番号のパスワードをご変更いただければ解除が可能です。

■対象: MOTシリーズをご利用のお客様
パスワードロックが掛かった場合、弊社にご連絡ください。

▶次ページへ続く

ローカルアカウントの設定を行う

ローカルアカウントのみご利用の場合、「ローカルモードを有効にする」項目が自動的に有効になります。

その場合、以下の制限がございますのでご確認ください。

「設定」> ローカルモードを有効にする



⑦ローカルアカウントのみご利用の場合、本項目は自動的に有効になります。

※「[プッシュ通知](#)」を有効にして利用することが前提条件です。「プッシュ通知」は初期値が「有効」になっており、かつ、「有効」での利用が推奨です。

- ローカル環境の外へ出る際、アプリを意図的に終了する必要がある場合がございます。アプリを終了させなかった場合は、外でも着信する可能性がございます。(応答しても電話には出られません)。
- ローカルモード有効でご利用の場合はプライマリアカウント以外のアカウントは表示されなくなり、ご利用できません。
- MOT/PBX側のローカルモード設定も有効にする必要がある場合がございます。ローカルモードのみでご利用になりたい場合は担当営業までご連絡ください。
- ローカルアカウントのみご利用の場合、[着信拒否設定](#)はご利用できません。※[特定番号の着信拒否](#)は利用可能です。
- ローカルモードを無効にする場合は、
アプリ設定>接続設定>プライマリアカウント>ローカルアカウント>OFF
⇒アプリを再起動して下さい。

ローカルネットワークの通信許可について

アカウント設定

<iOS15以降、表示>

ローカルアカウントのサーバ登録が成功すると、ローカルネットワーク通信の許可を求めるダイアログが表示されることがございます。

■ローカルネットワーク通信を許可



「“MOT/Phone+”がローカルネットワーク上のデバイスの検索および接続を求めています。」のメッセージが表示された場合は、必ず「OK」を選択してください。

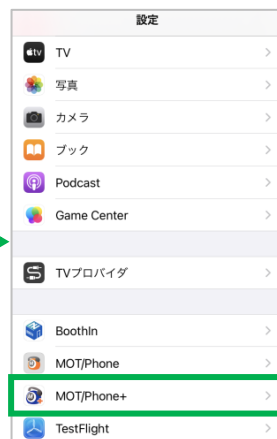
※グローバルアカウントのみの利用でも、Wi-Fi環境に繋がったタイミングで表示される場合がございます。その場合でも、「OK」を選択してください。

注意事項

- ・許可しないを選択した場合、発信・着信ができない等の問題が生じ、電話機能を正常に利用することができません。
- ・iOSが、ご利用環境がプライベート環境(Wi-Fi環境)であると判断した際に表示します。表示された場合のみ、ご対応ください。

※ダイアログが表示されなくなった場合は、端末の設定画面で設定変更が可能です。

端末の「設定」> MOT/Phone+> ローカルネットワークを「オン」



ローカルネットワークを「オン」

「MOT/HG」、「MOT/Cloud」の アカウント設定を行う

アカウント設定

※クラウドサービス「MOT/HG」「MOT/Cloud」どちらかをお申込みの方のみ、対象です。
必要に応じて、MOT/HG・MOT/Cloudのアカウント設定を行ってください。

「設定」> MOT/HG設定



①「設定」画面のMOT/HG設定をタップします。

■MOT/HG、MOT/Cloudのアカウント設定は、
以下をご利用になる場合に必要です。

- ・電話帳の「[MOT/HG](#)」
(MOT/HG、またはMOT/Cloudの電話帳)
- ・MOT/Chaの「[MOT/Cha\(Cloud\)](#)」
- ・別途お申込みのサービス「[MOT勤怠管理](#)」
- ・別途お申込みのサービス「[スマートロック](#)」



②MOT/Cloud、またはMOT/HGの契約顧客コード、
ログインID、パスワードを入力してください。
入力後、[Done]をタップしてください。



「MOT/HGと連携する」項目の初期値はオフです。

- ・オフの場合、本アプリ側からのMOT/HG(MOT/Cloud)電話帳に対する追加登録・編集・削除が可能です。
- ・オンにすると、本アプリ側からのMOT/HG(MOT/Cloud)電話帳に対する追加登録・編集・削除は行えません。

▶次ページへ続く

「MOT/HG」、「MOT/Cloud」の アカウント設定を行う

アカウント設定

③「Done」をタップ後、自動的に認証が行われます。

「認証成功」の表示が出たら、設定完了です。
MOT/HG、またはMOT/Cloudサービスの利用が可能
になります。

③



認証後は、MOT/Phone+アプリを再起動して
ください。

再起動をしないと、設定が正しく反映しない
場合がございます。

※認証失敗の場合

以下のメッセージが表示された場合は、契約顧客コード、ユーザID、
パスワードのいずれかが間違っている可能性がありますので、
再度入力をご確認ください。



音声コーデックを設定する

MOT/Phone+アプリの通話時に利用する音声コーデックを設定します。

「設定」> 接続設定 > コーデック設定



① **コーデック設定**をタップします。



② グローバルアカウントをご利用の場合、**グローバルアカウント**をタップし、グローバルアカウントで音声通話する時のコーデックを設定します。推奨値の「**OPUS**」を選択してください。※初期値のまま

③ ローカルアカウントをご利用の場合、**ローカルアカウント**をタップします。ローカルアカウントで音声通話する時のコーデックを設定します。初期値はPCMUが選択されているため、推奨値の「**OPUS**」を選択してください。

注意事項

上記の推奨値は、すべてのお客様に該当するわけではございません。
コーデックエラーで利用できない場合は、他の設定をお試しください。

プッシュ通知着信の設定を行う

iPhoneのプッシュ通知の仕組みを使って着信する設定です。
 オフの場合に比べて電池消費量が改善します。(初期値:オン)
 MOT/Phone+の推奨利用は、プッシュ通知着信オンでの利用です。

「設定」> 接続設定 > プッシュ通知着信



①通常は、プッシュ通知の仕組みを使った着信を利用するため、**プッシュ通知着信**を、初期値の「オン」のまままで利用します。

※iPhone本体の時刻がずれていると正常に着信しません。
 その場合、
端末の「設定」> MOT/Phone+アプリ > 一般 > 日付と時刻にて、
「自動設定」がオンになっていることを確認してください。

注意事項

- 「プッシュ通知着信」は、オンにしてご利用ください。
- 「プッシュ通知着信」をオンにすると、アプリを停止しても着信することができます。
 オフの場合、アプリを停止すると着信しません。
- 「プッシュ通知着信」がオンの場合、アップルのプッシュ通知サーバを経由した着信となるため、オフの場合に比べて鳴動するまでの時間が遅くなります。
- 「プッシュ通知着信」のオン/オフ問わず、インターネットに抜けにくい**閉塞なWi-Fi環境下**においての動作については保証できませんのでご注意ください。

トランスポート設定を行う

トランスポート設定は、MOT/Phone+の通話で使用する通信プロトコルを選択する設定項目です。

「設定」> 接続設定 > トランスポート設定



①トランスポート設定をタップします。



②通常は、推奨値の「UDP」を選択してください。

※MOT/Phone+アプリのバージョンがVer2.0.0以降をインストールした場合は、UDPが初期値になっております。

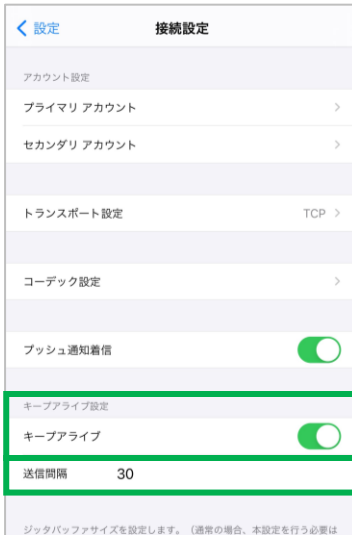
注意事項

- 未対応の環境でMOT/Phone+をSIP TLSに設定した場合は通信不可能となります。
- MOT/TELではTLSの利用が可能です。ソフトバンク等の回線利用時はこちらを選択してください。

キープアライブの設定を行う

MOT/Phone+から定期的にキープアライブパケットを送信するかどうかを設定します。通常は、「オン」の状態を利用します。

「設定」> 接続設定 > キープアライブ



① **キープアライブ**を「オン」にして利用します。

※キープアライブとは、定期的にMOT/Phone+アプリから、パケットを送信することで、モバイルデータ通信でのMOT/Phone+の着信動作が早くなる機能です。

② **送信間隔**では、キープアライブパケットの送信間隔(秒)を設定します。通常は、初期値の30秒のままご利用ください。

※前ページ「**トランスポート設定を行う**」にて、トランスポート設定で「UDP」を選択すると、「キープアライブ設定」項目は強制的に「オン」の状態になり、「キープアライブ設定」項目は、以下のように非表示になります。

MOT/Phone+ アプリのバージョンがVer.2.0.0以降をインストールした場合、「トランスポート設定」は、「UDP」が初期値のため、初めから「キープアライブ」項目は非表示の状態です。



トランスポート設定で「UDP」選択時は、「キープアライブ」項目は、**非表示**（内部では、「オン」の状態）

電話帳の設定を行う

MOT/PBX、またはMOT/HG(MOT/Cloud)の電話帳のいずれかと同期し、利用することができます。

「設定」> 電話帳設定



① **電話帳設定**をタップし、社員で共有して利用する電話帳を選択します。

② 電話帳をどちらか選択します。

■ MOT/PBX

PBXシリーズを設置いただいている方がご利用いただけるPBX電話帳です。

※MOT/TEL(クラウド版)は、MOT/PBX電話帳を使用できません。

・MOT/PBXのユーザ画面の電話帳情報を取得して利用します。

■ MOT/HG

※別途、クラウドサービス「MOT/HG」か「MOT/Cloud」をお申込みの方がご利用いただけます。

電話帳で「MOT/HG」をご利用になる場合は、「MOT/HG」、または「MOT/Cloud」のアカウント設定が必要です。

・クラウドサービス「MOT/HG」「MOT/Cloud」にある電話帳情報を取得して利用します。

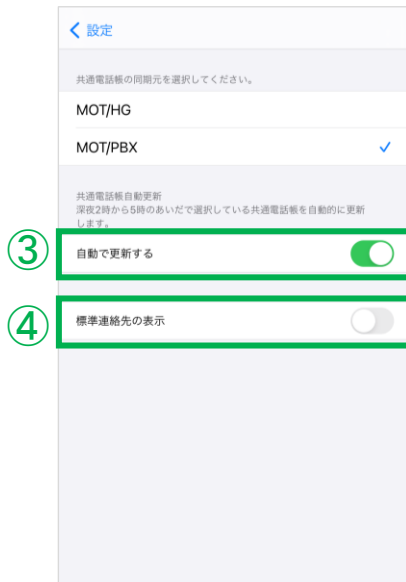
※MOT/HGアカウント設定で認証失敗したまま自動更新がかかると、更新後、電話帳が0件で表示されますので、認証が成功した状態でご利用ください。

初期値は「MOT/PBX」ですが、「[二次元コード読取](#)」でアカウント設定情報を読み取った場合、自動で「MOT/HG」が選択された状態になります。

▶次ページへ続く

電話帳の設定を行う

電話帳の自動更新設定と、iPhone端末の連絡先をMOT/Phone+で利用する設定を行うことができます。



③ **自動で更新する**項目は初期値がオフです。「オン」にすると、電話帳を自動で更新します。自動更新の時間帯は、AM2:00～5:00です。更新は、手動でも行えます。詳細は、「[電話帳を手動/自動で更新する](#)」ページをご参照ください。

④ **標準連絡先の表示**項目をオンにすると、iPhone端末の連絡先を、MOT/Phone+の[電話帳]画面に表示し、利用することができます。

※MOT/Phone+アプリのバージョンがVer2.0.0以降をインストールした場合は、初期値が「オフ」になっています。

※「オン」にしてiPhone端末の連絡先を利用する場合、「[連絡先へのアクセスを許可する](#)」ページにて、許可する設定も必要です。

<電話帳の画面>

オフの場合



オンの場合



標準連絡先の表示項目を「オン」にした場合、[電話帳]画面に「連絡先」「共通」の2つのタブが表示されます。

■ **連絡先**: iPhone端末の連絡先を表示

■ **共通**: MOT/PBX、MOT/HGどちらかの電話帳を表示

設定変更を反映させるために、 アプリ終了/再起動を行う

設定内容の反映

「接続設定」画面での設定が完了したら、設定を反映するためMOT/Phone+を一旦終了し、その後MOT/Phone+を再起動すると、設定が反映されます。

アプリの終了/再起動



①アプリの終了方法

iPhone画面を、画面下部から上方向にスワイプして、途中で指を止めて離すと、起動中のアプリが表示されます。終了したいMOT/Phone+アプリを上へスワイプし、アプリを終了してください。
※ボタンがあるタイプのiPhoneの場合は、ホームボタンを2度押してから、上にスワイプしてください。

②アプリの再起動

アプリを終了後、MOT/Phone+を再起動してください。

※再起動後、電話帳を手動更新すると、最新情報を表示することができます。



[電話帳]画面を表示し、下にスワイプすると、電話帳を最新の状態に更新することができます。

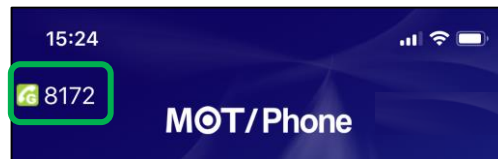
動作状態の確認

各設定後、正しく接続されているか状態の確認をしてください。
サーバ登録状態のランプの色で、MOT/Phone+の動作状態を確認できます。

正常

サーバ登録が成功し、発着信する準備ができると、緑色のアイコンが表示されます。

 グローバルアカウント  ローカルアカウント



「登録成功」の状態では、MOT/Phone+を正常に利用できます。

異常

ネットワーク接続異常やパスワードエラーなど何らかの問題が発生すると、赤やオレンジのアイコンが表示されます。



設定を反映させるためにMOT/Phone+を再起動した際は、サーバ登録が成功しているかご確認ください。

ダイヤル画面の説明

ダイヤル画面から発信を行うことができます。



		説明			説明
①	電話番号表示	ダイヤルした番号を表示します。タップすると番号を編集することができます。	④	発信ボタン	①で表示した番号に発信します。長押しするとリダイヤルします。
②	削除	ボタンをタップすると①で表示された番号を1桁削除します。長押しすると全て削除します。	⑤	ダイヤルパッド	タップして電話番号を入力します。 <u>1～9はワンタッチキーを割り当てることができます。</u> (長押ししてワンタッチ発信)

発信画面の説明

電話発信後は、以下の画面表示に切り替わります。

<発信中/通話中の画面>



	説明
①	ダイヤル先の番号を表示します。 (電話帳に登録している場合は、登録名を表示)
②	発信中に[切断]ボタンをタップすると、発信を中止します。 通話中に[切断]ボタンをタップすると、通話が終了します。
③	相手が電話に応答すると通話を開始し、通話相手との通話時間を表示します。

ダイヤル入力して電話をかける

ダイヤル画面から内線、外線の電話発信をすることができます。

ダイヤル入力して発信する



①[ダイヤル]をタップして、ダイヤル画面を表示し、相手先の電話番号を入力します

②画面上部に、入力した番号が表示されます。

※MOT/PBXシリーズをご利用のユーザー様は、市外局番なしで発信可能です。

※MOT/TEL(プラチナプラン・プレミアムBプランの場合、セカンダリ利用時)をご利用のユーザー様は、市外局番をつけて発信する必要があります。

ダイヤル削除



×をタップ:一文字削除
×を長押し:すべて削除



③[発信]ボタンをタップすると発信します。

【リダイヤル発信】

①のダイヤル画面を表示した状態で、[発信]ボタンを長押しすると、前回発信先へリダイヤルします。

注意事項

MOT/Phone+アプリからは、緊急通報番号に発信することができません。
※緊急通報番号:110(警察機関)、118(海上保安機関)、119(消防機関)

ワンタッチから電話をかける

ワンタッチで発信することができます。

「ワンタッチ」で発信する



①[ダイヤル]をタップして、ダイヤル画面を表示します。

②ダイヤル画面で、ワンタッチ番号[1]～[9]を長押しします。

※「ワンタッチ」を利用する場合は、あらかじめワンタッチの登録が必要です。

- ・ワンタッチは、[1]～[9]まで9個の登録が可能です。
- ・ワンタッチは、ホーム画面からも発信可能です。
- ・ワンタッチ登録の方法は、「[ホーム画面にワンタッチを追加する](#)」ページをご参照ください。



③画面上部に、該当のワンタッチ番号に登録されている番号を表示します。

④[発信]ボタンをタップすると発信します。

履歴から電話をかける

履歴から発信することができます。

「履歴」から電話をかける相手を選択し、発信する



①[履歴]をタップして、履歴画面を表示します。

②電話をかける相手の履歴をタップします。



③[発信する]をタップすると、選択した相手に発信します。

※履歴画面の詳細は、「[履歴画面の説明](#)」ページをご参照ください。

電話帳から電話をかける

「電話帳」は、社員で共有して利用する電話帳です。

「電話帳」は、MOT/PBXまたはMOT/Cloudの電話帳いずれかと同期し、利用することができます。

「電話帳」から電話をかける相手を選択し、発信する

①[電話帳]をタップして、電話帳画面を表示します。

②電話をかける相手を選択します。

③[発信する]をタップすると、発信します。



連絡先から電話をかける

「連絡先」は、iPhone端末の連絡先です。

MOT/Phone+アプリで、iPhone端末の連絡先を利用できるように設定を行うことで、利用が可能になります。

「連絡先」から電話をかける相手を選択し、発信する



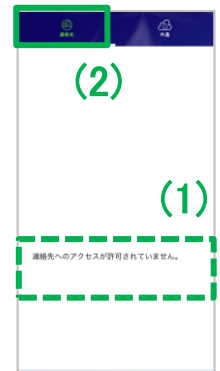
①[電話帳]をタップして、電話帳画面を表示します。

②[連絡先]をタップして、連絡先画面を表示します。

※「連絡先」を利用する場合は、あらかじめ以下の設定が必要です。

(1)連絡先のアクセス許可をしていない場合は、「連絡先へのアクセスが許可されていません」と表示され、連絡先を見ることができません。許可する場合は、「[連絡先へのアクセス許可](#)」ページをご参照ください。

(2)[電話帳]画面の上部に[連絡先]タブが表示されていない場合は、MOT/Phone の設定 > 電話帳設定 > 標準連絡先の表示にて、表示を「オン」にして、アプリを再起動してください。詳細は「[電話帳の設定を行う](#)」ページをご参照ください。



③電話をかける相手を選択します。

▶次ページへ続く

連絡先から電話をかける

④電話をかける番号をタップします。



⑤[発信する]をタップすると、発信します。



iPhone端末の履歴から電話をかける

iPhone端末の履歴にある「MOT/Phone+経由の履歴」を選択することで、MOT/Phone+経由で発信することが可能です。

「iPhone端末の履歴」から電話をかける相手を選択し、発信する



① iPhone端末の電話メニューから「履歴」を選択します。



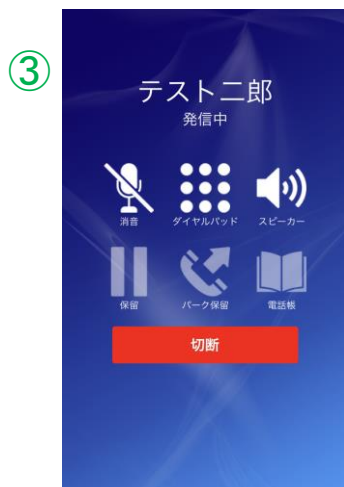
電話メニュー

② 「MOT/Phone+オーディオ」の表記がある履歴から、電話をかける相手を選択します。

※iPhone端末の履歴画面で、MOT/Phone+経由の履歴は、「MOT/Phone+オーディオ」と表記されます。



③ MOT/Phone+の画面が立ち上がり、発信します。



注意事項

「標準電話アプリに履歴を表示する」の設定が無効になっている場合は、履歴には残りません。

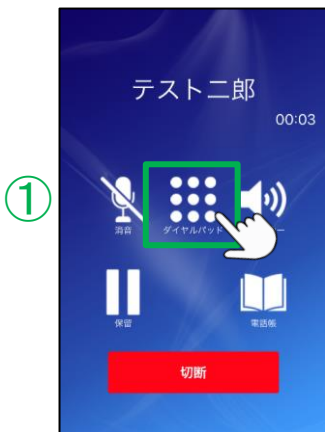
プッシュ信号を送る(DTMF)

MOT/Phone+アプリは、プッシュ信号の送信に対応しております。
通話中にダイヤルパッドをタップすることで、プッシュ信号を相手に送ることができます。

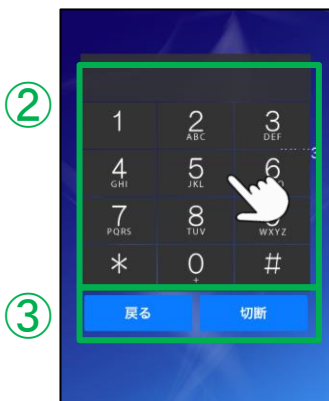
プッシュ信号を送る

<プッシュ信号(DTMF)とは>

ダイヤルを押すたびに「ピ、ポ、パ」音を発し、
音声回線での数字入力をするのに用いられているものです。
例えば、音声ガイダンスで、「発信音の後に、番号を入力してください。」「ピッ」の音のあとに入力する際に、プッシュ信号が用いられます。



- ①通話中にダイヤルパッドアイコンをタップし、ダイヤルパッドを開きます。



- ②ダイヤルパッド上で、番号をタップします。

- ③[戻る]ボタンで、元の画面に戻ります。
[切断]ボタンで、通話を切断します。

着信画面で応答し、電話を受けます。

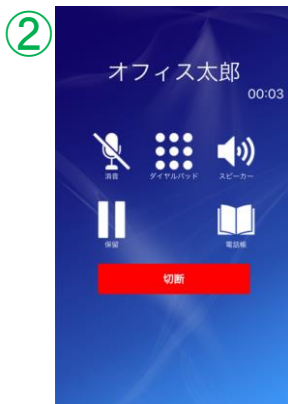
電話を受ける

※スマートフォンの画面状態で、着信画面が変わります



①着信画面で、[応答]ボタンをタップ、またはスライドをして応答します。

※[拒否]ボタンをタップすると着信を拒否します。



②応答後、通話が始まります。

注意事項

着信画面に表示する着信相手は、通常、着信相手の表示文字数が23文字を超えるとテロップ表示となり文字が左に流れますが、利用時の状況によって、テロップ表示が正常に動作せず、23文字以降の文字が見切れて表示されないことがあります。

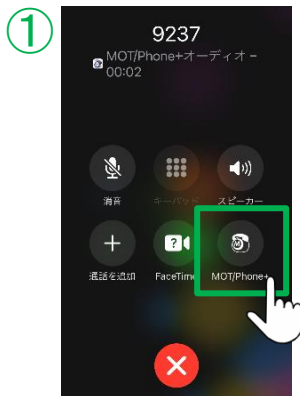
電話を受ける

電話を受ける

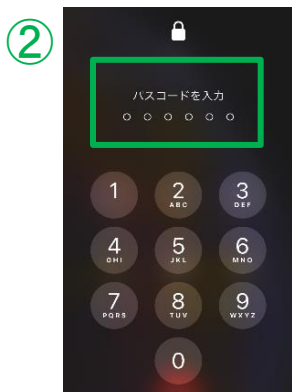
着信画面で応答し、電話を受けます。

画面ロック中に、電話を受ける

画面ロック中に電話を受けると(前ページの①応答後)、以下のアプリロック画面での通話状態となります。ロック画面での通話は推奨しておりませんので、MOT/Phone+アイコンをタップしていただき、MOT/Phone+アプリの通話画面にして、通話をしていただくようお願いいたします。



①アプリロック画面で、「**MOT/Phone+アイコン**」をタップします。



②パスワードを入力し、パスワードロックを解除します。



③MOT/Phone+のアプリ画面に切り替わります。

※通話中のまま、①～③の手順を行います。

電話を受ける

MOT/Phone+通話中に、別の
MOT/Phone+の割り込み着信を受ける

MOT/Phone+通話中に、**MOT/Phone+への着信があった場合**、電話に応答や拒否、または通話中の電話を保留にしたまま応答することが可能です。

MOT/Phone+の割り込み着信を受ける

MOT/Phone+通話中に、別のMOT/Phone+から着信があった場合、**[終了して応答]**、**[拒否]**、**[保留して応答]**のいずれかの対応が可能です。

※割り込み着信を受ける場合、別途以下の設定が必要です。

・MOT/PBXシリーズをご利用の場合：

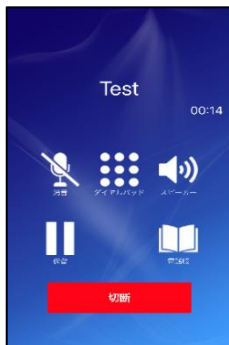
PBX側で、着信割り込みを行うための設定が必要です。

割り込み着信が利用できない場合、PBX側の設定が有効になっていない可能性がございますので、弊社にお問い合わせください。

・MOT/TEL(クラウド)をご利用の場合：

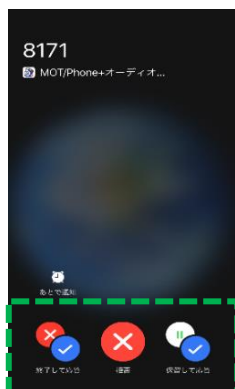
MOT/TELユーザー画面の内線番号/仮想内線設定で対象の内線番号を選択し、「コールウェイティング」を有効にしてください。

①



①通話中に割り込み着信があった場合、「プップッ」と着信をお知らせする音が流れます。

②

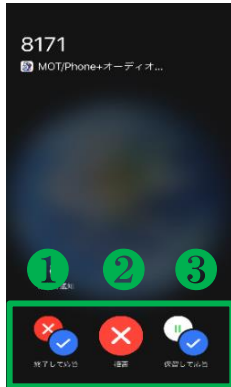


②画面上は、**[終了して応答]**、**[拒否]**、**[保留して応答]** 3つのボタンが表示された状態になります。

▶次ページへ続く

MOT/Phone+通話中に、別のMOT/Phone+の割り込み着信を受ける

③



③いずれかを選択します。

①[終了して応答]

通話を終了し、割り込み着信に応答します。

②[拒否]

割り込み着信を拒否し、通話を継続します。

注意事項

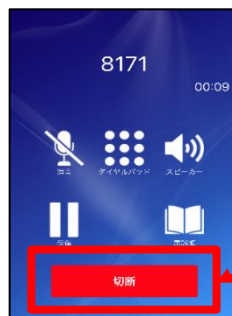
次ページ「IP通話中のIP着信を拒否する」項目の設定を有効にした場合は、[拒否]ボタンをタップした際に、着信を拒否する正常な動作を行います。

ただし、上記が未設定の場合、[拒否]をタップすると、通話中の相手との通話が、強制的に保留状態になります。保留状態になった場合は、アプリ画面で保留の解除を行い、通話にお戻りいただく必要がございます。

③[保留して応答]

通話を保留にし、割り込み着信に応答します。

※通話中の相手に対する保留処理と、割り込み着信に対する通話準備のため、割り込み着信相手との通話開始まで時間がかかる場合がございます。



[保留して応答]を
タップ後の画面

※[保留して応答]をタップ後の画面に表示される「切断」ボタンは現バージョンでは、動作していません。

MOT/Phone+の割り込み着信を拒否した際の保留動作を無効にする

MOT/Phone+への割り込み着信を拒否した際に、強制的に保留状態になる動作が発生しますが、本設定を有効にすることで、保留状態になりません。

「設定」> 着信動作設定 > IP通話中のIP着信を拒否する



①「IP通話中のIP着信を拒否する」

初期値は「オフ」です。

PBXシリーズ v6.11.1以降をご利用の場合、「オン」にしてご利用ください。

本機能を「オン」にすることで、割り込み着信を拒否した際に、通話中の相手との会話を強制的に保留状態にしません。

<前提条件>

割り込み着信があった際、割り込み着信を拒否することで、通話中の相手との会話を強制的に保留状態になる動作が発生するため、保留解除をして通話に戻る必要がございます。

(本設定をオフで利用している場合)

■通話中の相手との会話を強制的に保留状態にする対象動作は、以下3パターンです。

- 割り込み着信時に、「拒否」ボタンをタップして割り込み着信を拒否した場合
- MOT/Phone+通話中に「特定番号の着信拒否」で設定している番号から着信があった場合
(相手を自動で拒否したタイミングで、通話が保留状態になります)
- 割り込み着信に対して応答/拒否をせず、割り込み着信相手が「着信呼動時間(秒)」で設定した時間を過ぎるまで呼び出し続けてタイムアウトした場合

注意事項

本機能は、PBXシリーズがv6.11.1以降でご利用いただけます。
未対応のPBXシリーズで本機能を有効にした場合、正常に動作しませんのでご注意ください。

電話を受ける

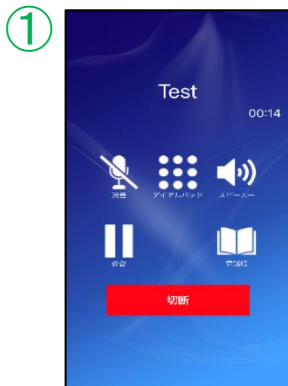
MOT/Phone+通話中に、 携帯電話への割り込み着信を受ける

MOT/Phone+通話中に、携帯電話への着信があった場合、電話に応答、または留守電転送や通話中の電話を保留にしたまま応答することが可能です。

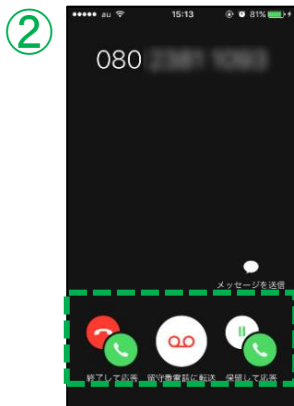
携帯電話への割り込み着信を受ける

<MOT/Phone+通話中の携帯電話への着信割り込み>

MOT/Phone+通話中に、携帯電話へ着信があった場合、
[終了して応答]、[留守番電話に転送]、[保留して応答]のいずれかの対応が可能です。



①通話中に割り込み着信があった場合、
「プップッ」と着信をお知らせする音が流れます。

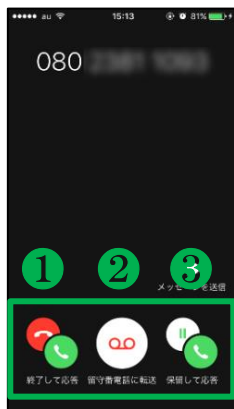


②画面上は、
[終了して応答]、[留守番電話に転送]、[保留して
応答] 3つのボタンが表示された状態になります。

▶次ページへ続く

MOT/Phone+通話中に、
携帯電話への割り込み着信を受ける

③



③いずれかを選択します。

①[終了して応答]

MOT/Phone+ の通話を終了し、
携帯着信への割り込み着信に応答します。

②[留守番電話に転送]

携帯着信への割り込み着信を留守番電話に転送し、
MOT/Phone+の通話を継続します(キャリアの設定
や契約に依存します)。

留守番電話が未登録の場合は、後の着信を終了し、
通話を継続します。

※留守番電話へ転送時、留守番電話設定が無い場合、
通話は終了します。

③[保留して応答]

MOT/Phone+ の通話を保留にし、
携帯着信への割り込み着信に応答します。

注意事項

携帯電話で通話中に、MOT/Phone+に着信があった場合、着信の割り込みを行います。
MOT/Phone+の割り込み不可にする設定はございません。

プッシュ着信の注意事項

MOT/Phone+では、プッシュ通知着信の利用を推奨としております。
本ページでは、プッシュ着信の注意事項について記載しております。

注意事項

- MOT/Phone+のIP通話は、発信や保留転送による通話を含み同時2通話までです。(片方は必ず保留になります。)2通話の状態ではプッシュ着信が入った場合、「終了して応答する」以外のボタンを押下しても、その着信に対して通話は開始されません。
- ロック画面での通話は非推奨です。通話開始後はアプリアイコンを押下してアプリ通話画面に移動してください。
- ロック画面での通話画面の「切替」ボタン(「MOT/Phone+通話中に、別のMOT/Phone+の割り込み着信を受ける」にて、保留して応答をした場合の応答後の画面に表示されるボタン)には、現状対応しておりません。
- ロック画面での通話画面で、通話中に着信が来てそれを拒否した場合、1通話目が一時的に保留されますが、解除が自動的にされない場合があります。この場合はアプリアイコンを押下してアプリ通話画面に移動してください。その後手動で保留を解除してください。
- ロック画面での通話画面で、通話中の着信に保留して応答した場合、通話準備に数秒程度時間がかかる場合がございます。また応答した相手側に一瞬保留音が流れる場合がございます。
- MOT/Phone+通話中に携帯電話への着信があった場合に「留守番電話に転送」ボタンを押した際の動作は、キャリアの留守番電話の設定や契約に依存します。その設定によっては留守番電話に転送されず、応答を拒否します。
- 通話の割り込みがあった際に、携帯電話とMOT/Phone+双方の通話を保留にしないで下さい。保留解除後の通話が無音になってしまう場合があります。保留する場合はどちらか一方のみ保留して下さい。
- 設定>着信動作設定の「iPhoneの着信音を利用する」の設定が“オフ”の場合、「内線着信音」に設定されている着信音で鳴動します。
- プッシュ通知着信のときは、「外線番号指定着信音」(鳴動音の鳴らし分け)の設定はできません。
- MOT/Phone+の電話帳からは全てMOT/Phone+が接続している外線番号から発信します。
- パーク保留や保留転送といったMOT/Phone+機能を利用する場合は、MOT/Phone+のアイコンをタップしてMOT/Phone+の画面に遷移することで利用可能です。ただし、iPhoneのパスコード入力中に着信が入った場合、MOT/Phone+アイコンをタップしてもMOT/Phone+画面に遷移することが出来ないためパーク保留や保留転送等のMOT/Phone+機能を利用出来ません。

電話を受ける

電話を受ける
(プッシュ通知着信オフの場合)

MOT/Phone+のプッシュ通知着信がオフの場合、アプリ起動中の場合でのみ、着信できます。

プッシュ通知着信オフで、電話を受ける



- ①プッシュ通知着信がオフの場合はアプリフォアグラウンド（アプリ起動中）状態で 上記着信画面が表示されます。
- ②応答する場合は「応答」を押下します。

【着信拒否ボタン表示オフ】



「設定」> 着信動作設定 > 着信拒否ボタン表示



初期値は「オン」です。

「オフ」にすると、着信時に着信拒否ボタンが表示されず、[応答]のみの表示になります。

※プッシュ通知着信がオフの場合のみ機能が有効なメニュー

電話を受ける

通話中に着信を受ける (プッシュ通知着信オフの場合)

MOT/Phone+のプッシュ通知着信がオフの場合で、MOT/Phone+通話中に、携帯電話への着信があった場合、携帯電話の通話が優先され、MOT/Phone+の通話はガイダンスが再生されます。

プッシュ通知着信オフで、通話中電話を受ける



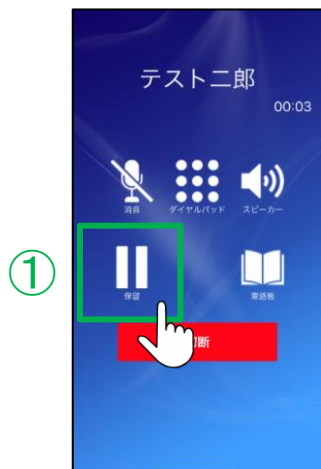
注意事項

- auの携帯電話網(4Gなどのモバイルデータ通信)でIP通話中のときに携帯電話に着信するとパケット通信が遮断される携帯網の仕様の為、ガイダンスが流れません。IP電話の通話相手は無音になり数十秒後に切断されます。
- auのiPhoneでWiFiを利用している場合、およびSoftBankとDocomoのiPhoneはガイダンスを再生します。
- ガイダンスを再生する代わりに、強制保留にする事も可能です。設定で選択できます。
- プッシュ通知着信が無効の場合のみ本機能が有効になります。
プッシュ通知着信が有効の場合、「保留して応答」を押下した場合でも応答したタイミングによっては自動的にIP通話が切断されます。
有効の場合の動作は「通話中に、携帯電話への着信を受ける」をご参照ください。

保留・保留解除する

保留ボタンを押して、通話中の会話を保留/保留解除することができます。

通話を保留する



- ①通話中に、[保留]をタップすると、保留状態となり、相手には保留音が流れます。

保留を解除する



- ②保留中に、[保留]をタップすると、保留を解除し、通話中に戻ります。

保留・保留解除する

保留ボタンを押して、通話中の会話を保留/保留解除することができます。

ロック画面からアプリ画面に切り替えて、通話を保留する

※ロック画面で応答した場合の以下画面では保留は行えません。

MOT/Phone+アイコンをタップし、アプリ画面を表示してください。

①



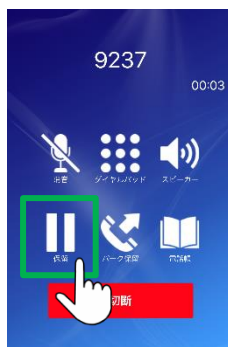
① アプリロック画面で、「MOT/Phone+アイコン」をタップします。

②



② パスワードを入力し、パスワードロックを解除します。

③



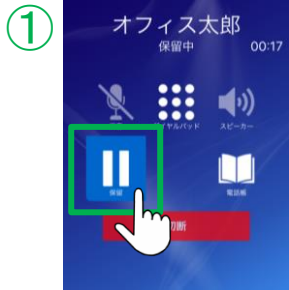
③ MOT/Phone+のアプリ画面に切り替わったら、「保留」をタップします。

取り次ぎ転送をする (転送相手の内線番号をダイヤル)

保留する

通話中の会話を保留し、転送をすることができます。

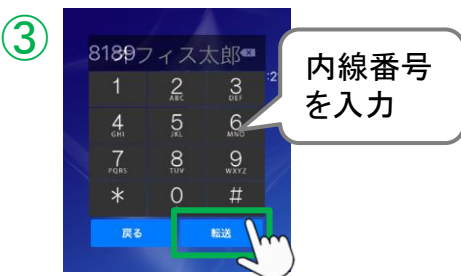
通話を保留し、入力した内線番号に転送する



①通話中に、**[保留]**をタップし、保留します。



②**[ダイヤルパッド]**をタップし、ダイヤルパッドを表示します。



③ダイヤルパッドで、転送相手の内線番号を入力後、**[転送]**をタップします。



④相手が応答し、通話中の状態になると、**[転送実行]**が表示されます。

[転送実行]をタップすると、転送を実行します。

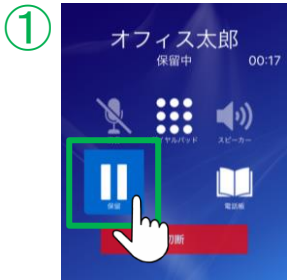
※相手が応答しなかった場合については「[取り次ぎ転送をキャンセルする](#)」ページをご参照ください。

取り次ぎ転送をする (電話帳から転送相手を選択)

保留する

通話中の会話を保留し、電話帳から転送相手を選択して転送をすることができます。

通話を保留し、電話帳から選択した内線に転送する



①通話中に、**[保留]**をタップし、保留します。



②**[電話帳]**をタップし、電話帳を表示します。



③画面上部に表示の**[共通]**をタップします。

※**[連絡先]**は、iPhone端末の連絡先を利用する設定をしている場合に利用できます。
詳細は、「[iPhone端末の連絡先をMOT/Phone+で利用する](#)」ページをご参照ください。



④電話帳から、転送相手を選択します。

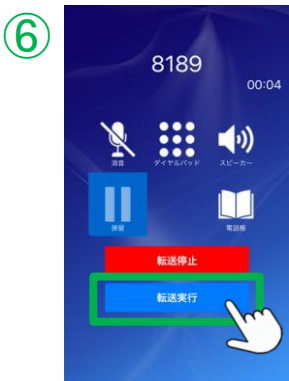
▶次ページへ続く

保留する

取り次ぎ転送をする (電話帳から転送相手を選択)



⑤ [転送] をタップします。



⑥ 相手が応答し、通話中の状態になると、
[転送実行] が表示されます。

[転送実行] をタップすると、転送を実行します。

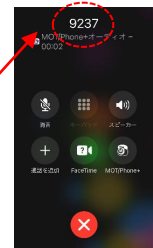
※相手が応答しなかった場合については「[取り次ぎ転送をキャンセルする](#)」ページをご参照ください。

注意事項

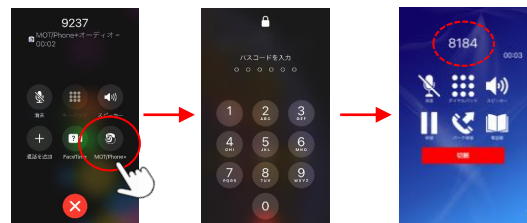
- 転送先の相手が、ロック画面で受けた場合、通話相手の表示が切り替わりません。

例) AさんとBさんが通話中に、Bさんが保留をしてCさんに転送
 → この場合、Cさんの画面の通話相手はAさんが表示されますが、
 ロック画面で受けた場合、転送をしたBさんが通話相手として表示されます。

<ロック画面>



ロック画面で、MOT/Phone+アイコンをタップ後、パスワードロックを解除してアプリ画面を表示することで、正常な表示になります。



取り次ぎ転送をキャンセルする

転送相手が電話に出ない場合など、転送を実行せず通話に戻ります。

転送を実行しない



①通話を保留後、ダイヤルパッド画面で転送相手の内線番号を入力し、**[転送]**をタップして転送相手呼び出します。

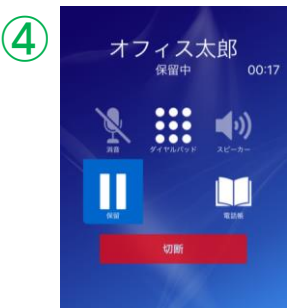


②転送相手が応答しなかった場合は、**[転送停止]**をタップして、④の画面に戻ります。



③相手が応答した場合、表示する2つのボタンから動作を選択することができます。

- ・**[転送実行]**をタップすると転送を実行します。
- ・**[転送停止]**をタップすると転送を実行せず、④の画面に戻ります。



④**[保留]**をタップすると、保留を解除し、通話中の状態に戻ります。

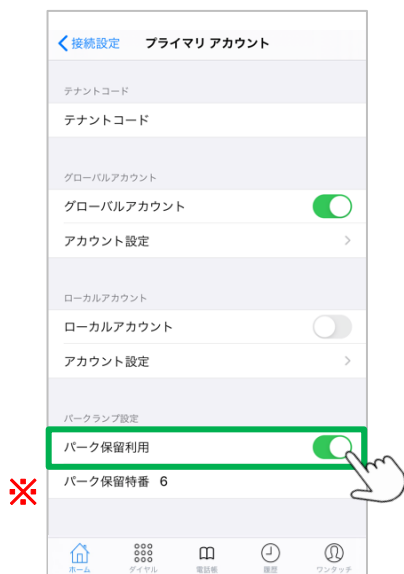
保留する

パーク保留機能の設定を行う

パーク保留とは、複数の電話機で保留ボタンを共有できる機能です。
共有のパーク保留ボタンに保留することで、取り次ぎすることができます。

「設定」> 接続設定 > プライマリアカウント > パーク保留利用

パーク保留機能を利用する場合、本設定が有効になっている必要がございます。
ご利用の際は、設定が有効(オン)になっているかご確認ください。
※MOT/Phone+アプリのバージョンVer.2.0.0以降は、初期値が有効(オン)です。



「パーク保留利用」を有効(オン)にします。

設定後は、MOT/Phone+アプリを再起動し、設定内容を反映させてください。

※パーク保留特番

パーク保留特番を設定します。
通常は、初期値の6のままで利用します。
MOT/PBXまたはMOT/TELの設定と合わせる必要があります。

- パークランプ設定はプライマリMOT/PBXまたはMOT/TELのみ有効です。
- パークランプは1～6まで6個に対応します。

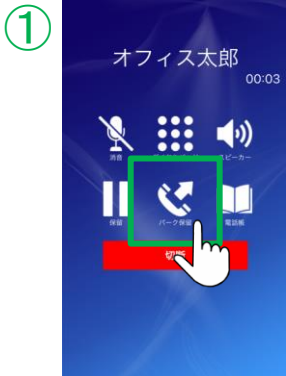
注意事項

パーク保留機能はMOT/PBXまたはMOT/TELのプライマリアカウントのみで利用できます。

パーク保留・取り次ぎ転送をする

通話中の会話をパーク保留し、転送することができます。
パーク保留とは、複数の電話機で保留ボタンを共有できる機能です。

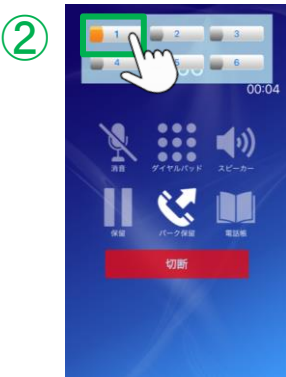
通話をパーク保留する



①通話中に、**[パーク保留]**をタップします。

※**[パーク保留]ボタンが非表示の場合**

前ページ「**パーク保留機能の設定を行う**」にて、パーク保留機能を「有効」にする設定を行ってください。



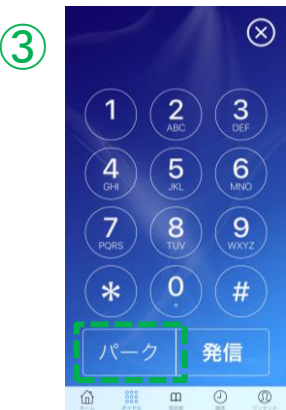
②画面上部にパーク保留ボタン(1~6のボタン)が現れます。

(もう一度、**[パーク保留]**をタップすると元の画面に戻ります)

1~6の空いているパーク保留ボタンをタップし、そのボタンに保留します。

保留状態になったボタンは、オレンジに点灯します。

通話相手には保留音が聞こえている状態です。



③ダイヤル画面に戻ります。

パーク保留状態になると、ダイヤル画面下部に**[パーク]**ボタンが表示されます。

パーク保留状態で、取り次ぎたい相手に上項②でタップしたパーク保留ボタンの番号(1~6)を伝えます。

▶次ページへ続く

パーク保留・取り次ぎ転送をする

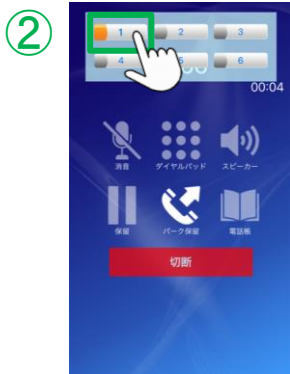
通話中の会話をパーク保留し、転送することができます。
パーク保留とは、複数の電話機で保留ボタンを共有できる機能です。

パーク保留に応答する（パーク保留の電話を取る方法）



- ①ダイヤル画面下部の[ダイヤル]をタップし、ダイヤル画面を表示します。

ダイヤル画面で[パーク]ボタンをタップします。

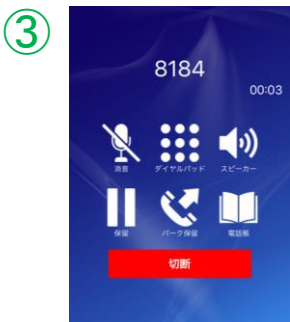


- ②画面上部にパーク保留ボタン(1~6のボタン)が現れます。

(もう一度、[パーク保留]をタップすると元の画面に戻ります)

1~6の空いているパーク保留ボタンをタップし、そのボタンに保留します。

オレンジのランプが点灯しているパーク保留ボタン(伝えられたパーク保留ボタン1~6)をタップします。



- ③パーク保留中の相手との通話を開始します。

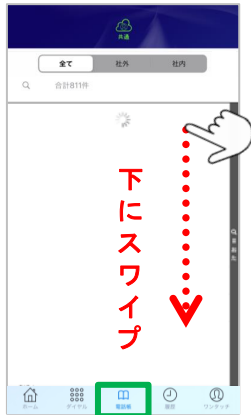
通話中の画面

電話帳を利用する

電話帳を手動/自動で更新する

「電話帳設定」で選択している電話帳「MOT/PBX」、または「MOT/HG」(MOT/Cloud)から電話帳を更新します。

電話帳を手動で更新する



- ①「電話帳」タブをタップして電話帳を開き、電話帳画面を下方向にスワイプすると、更新処理が始まります。



- ②更新処理後、最新の情報を表示します。

電話帳を自動で更新する

「設定」> 電話帳設定 > 「自動で更新する」を「オン」にします。

自動更新の時間帯は、AM2:00~5:00です。

※自動更新設定の詳細は「[電話帳の設定を行う](#)」ページをご参照ください。

注意事項

- MOT/PBX電話帳を自動更新する際、プライリアアカウントで接続しているMOT/PBXの電話帳データを更新します。セカンダリアカウントが接続されているMOT/PBXのデータを更新したい場合は、手動での更新、もしくはプライマリとセカンダリアカウントの設定を入れ替えてご利用ください。
- アプリを完全に終了している場合、自動同期機能が正常に動作しない場合があります。

電話帳を利用する

電話帳画面の説明

「電話帳設定」で選択している電話帳によって、表示画面が異なります。

[電話帳]をタップ > 電話帳画面



- 電話帳 : MOT/PBX ... MOT/PBXの電話帳を表示
- 電話帳 : MOT/HG ... MOT/HG (MOT/Cloud)の電話帳を表示

【電話帳:MOT/PBX】



【電話帳:MOT/HG】



① 連絡先

電話帳に登録している連絡先を表示します。
電話を掛けたい連絡先をタップすると、発信することができます。

② 検索欄

電話帳に登録している連絡先を検索することができます。

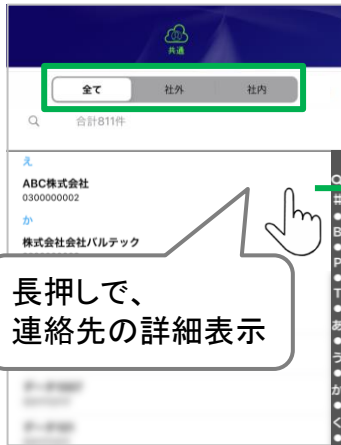
※電話帳:MOT/HGをご利用の場合のみ、メモ欄も検索可能です。
詳細は次ページをご参照ください。

▶次ページへ続く

電話帳画面の説明

【電話帳:MOT/HGの場合のみ】

■3つのタブで表示を切り替えることができます。



長押しで、
連絡先の詳細表示



電話帳の区分



社内の内線番号を登録する場合は「内線」、取引先などお客様の連絡先を登録する場合は「外線」のように分けて登録すると、「社内」「社外」タブで切り替えて表示することができ、便利です。

タブ	説明
全て	電話帳を全て表示します。
社外	MOT/HG、またはMOT/Cloudの電話帳で、「外線」区分として登録しているもののみ表示します。 ※MOT/HG、またはMOT/Cloud側で「FAX」区分で登録している連絡先は、「社外」として表示します。
社内	MOT/HG、またはMOT/Cloudの電話帳で、「内線」区分として登録しているもののみ表示します。

■メモ欄(MOT/HGの電話帳画面では「備考」欄)に記載の内容も、検索可能です。



メモ欄に記載の内容も検索対象とし、
検索結果を出します。

電話帳「MOT/HG」に追加登録・編集・削除する

電話帳を利用する

電話帳設定で、「MOT/HG」を電話帳として設定、且つ、「MOT/HGと連携する」を有効にしている場合、本アプリから、MOT/HG(MOT/Cloud)電話帳への追加登録および編集・削除が可能です。

MOT/Phone+から、電話帳を登録する

本アプリ側から、MOT/HG(MOT/Cloud)電話帳の登録・編集・削除を可能にするには、以下2つの設定が必要です。

- ①「設定」> [電話帳設定](#) > MOT/HG電話帳を選択している
 - ②「設定」> [MOT/HG設定](#) > 「MOT/HGと連携する」を無効にしている
- ※MOT/PBX電話帳の場合は、本アプリ(スマートフォン)側からは行えません。



①[電話帳]をタップして、電話帳画面を表示します。

②画面右上の+ボタンをタップします。

※本アプリ側からの電話帳への追加登録・編集・削除を可能にする必要設定が行われている場合に限り、画面右上に+ボタンが表示されます。
 ※MOT/HGをご利用の場合、+ボタンから追加登録・編集・削除を行っても、MOT/HG側へは反映されませんのでご注意ください。



③「新規連絡先」画面で、連絡先情報を入力し、[保存]をタップします。

※内線/外線

「内線」で登録した連絡先は「社内」タブに、「外線」で登録した連絡先は「社外」タブにそれぞれ表示します。
 詳細は、「[電話帳画面の説明](#)」ページをご参照ください。

登録した内容は、MOT/Cloud、MOT/HG側にも反映します。

▶次ページへ続く

電話帳「MOT/HG」に追加登録・編集・削除する

MOT/Phone+から、電話帳を編集・削除する



①編集または削除する連絡先を**長押し**します。



②編集の場合は、内容を編集後、**[保存]**をタップします。
削除の場合は、**[削除]**をタップします。

編集・削除した内容は、MOT/CloudまたはMOT/HG側にも反映します。

※MOT/PBXの電話帳の場合、編集画面を開くことはできますが、編集はできません。

※履歴画面から追加することも可能です。
詳細は「[履歴から、電話帳「MOT/HG」に追加する](#)」ページをご参照ください。

注意事項

編集した内容は即時MOT/Cloudに反映されるため、MOT/Cloudの公開範囲の設定に従って他のユーザの共通電話帳も書き換わります。

履歴から、電話帳「MOT/HG」に追加登録する

電話帳設定で、「MOT/HG」を電話帳として設定、且つ、「MOT/HGと連携する」を有効にしている場合、本アプリの履歴詳細の画面から、電話帳「MOT/Cloud」へ追加登録が可能です。

履歴から、電話帳「MOT/Cloud」に追加する

本アプリの履歴詳細から、MOT/HG(MOT/Cloud)電話帳の登録・編集・削除を可能にするには、以下2つの設定が必要です。

- ①「設定」> [電話帳設定](#) > MOT/HG電話帳を選択している
 - ②「設定」> [MOT/HG設定](#) > 「MOT/HGと連携する」を無効にしている
- ※MOT/PBX電話帳の場合は、本アプリ(スマートフォン)側からは行えません。



- ①対象の履歴の **i** ボタンをタップ、または左にスワイプして表示する **[詳細]** をタップし、詳細履歴の画面を表示します。



- ② **[共通電話帳(MOT/Cloud)に追加]** をタップします。

※本アプリ側からの電話帳への追加登録・編集・削除を可能にする必要設定が行われている場合に限り、画面右上に **[共通電話帳(MOT/Cloud)に追加]** ボタンが表示されます。

※MOT/HGをご利用の場合、 **[共通電話帳(MOT/Cloud)に追加]** ボタンから追加登録・編集・削除を行っても、MOT/HG側へは反映されませんのでご注意ください。



- ③ **[保存]** をタップします。

追加した連絡先は、MOT/CloudまたはMOT/HG側にも反映します。

iPhone端末の連絡先を MOT/Phone+で利用する

MOT/Phone+で、iPhone端末の連絡先を利用することができます。

iPhone端末の連絡先を利用する

■ iPhone端末の連絡先をMOT/Phone+で利用するには、あらかじめ以下の設定が必要です。

- ① 端末の「設定」 > MOT/Phone+ > **連絡先を「オン」**にする
※詳細は「[連絡先へのアクセスを許可する](#)」ページをご参照ください。
- ② 「設定」 > 電話帳設定 > **「標準連絡先の表示」を「オン」**にする
※MOT/Phone+アプリのバージョンがver2.0.0以降の場合、初期値が「オフ」です。
※詳細は「[電話帳の設定を行う](#)」ページをご参照ください。

上記の設定をした場合、[電話帳]画面に、「連絡先」「共通」の2つのタブが表示されます。

「連絡先」・・・iPhone端末の連絡先を表示

「共通」・・・MOT/PBXかMOT/HG、選択したどちらかの電話帳を表示

■ 上記の設定をしない場合、
「共通」の1つのみ表示



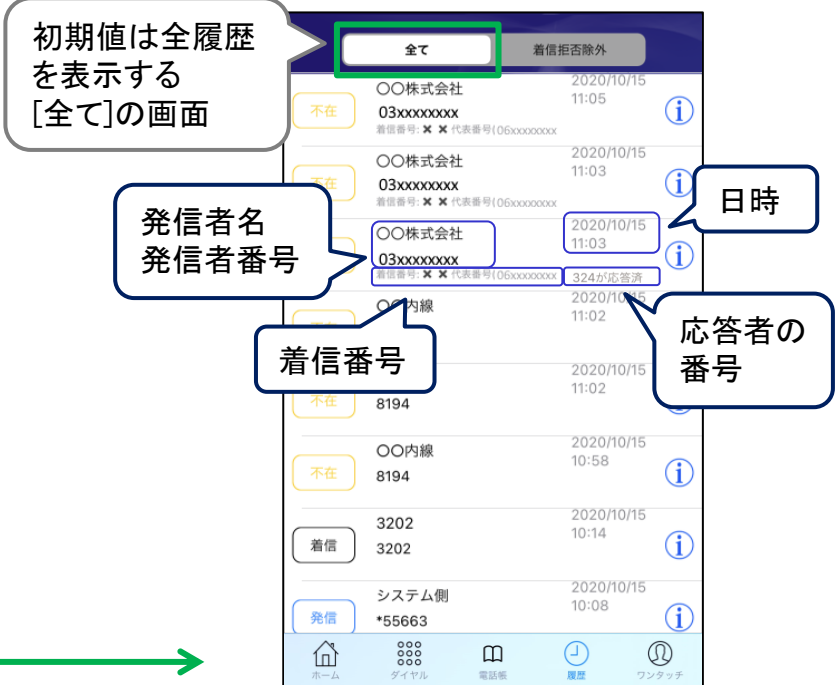
■ 上記の設定をした場合、
「連絡先」「共通」の2つのタブを表示



履歴画面の説明

MOT/Phone+の履歴画面の説明です。

[履歴]をタップ > 履歴画面



<input type="radio"/> 発信	発信履歴を表示します。
<input type="radio"/> 着信	着信履歴を表示します。
<input type="radio"/> 不在	不在着信履歴を表示します。
<input type="radio"/> 拒否	<ul style="list-style-type: none"> 着信時に[拒否]ボタン押下での着信拒否の履歴を表示します。 特定番号からの着信拒否の履歴を表示します。 <p>※「<u>着信拒否設定</u>」の設定により着信を拒否したものは、履歴には表示されません。</p>

- 通話履歴の最大表示件数は100件です。
- プレフィックス付き発信してもプレフィックス番号は表示されません。
- 発信者が番号を通知していない着信は、「非通知」と表示されます。
- グループ着信の場合に他の内線が応答したときは「XXXが応答済」と表示されます。
※通信状態によって、「XXXが応答済」が表示されない場合がございます。
- 電話番号が連絡先や共通電話帳、ワンタッチに登録されていれば、その名前が表示されます。
※同番号が登録されている場合の表示優先順は、
連絡先→ワンタッチ→共通電話帳の順番です。

▶次ページへ続く

履歴画面の説明

MOT/Phone+の履歴画面の説明です。

[履歴]をタップ > 履歴画面 > [着信拒否除外]画面

着信拒否した番号を表示したくない場合は、履歴画面の [着信拒否除外]を選択すると、着信拒否履歴を除外した履歴画面を表示します。



■「設定」> 発信動作設定 > 「携帯発信選択」、「携帯発信設定」の機能を利用し、携帯電話から発信した履歴は、以下のように、背景を緑色で表示します。



携帯番号で発信した履歴

注意事項

アプリを再起動しても、上記の選択した画面状態は維持されます。

履歴を削除する

不要な履歴を削除することができます。

履歴を削除する



①削除する履歴を左にスワイプすると、赤い[削除]ボタンが現れます。

②[削除]ボタンをタップすると、該当の履歴を削除します。

全ての履歴を削除する



「設定」> 初期化 > [履歴の全消去]を選択すると、全ての履歴を削除します。

※「初期化」の詳細は、「設定を初期化する」ページをご参照ください。

履歴からiPhone端末の連絡先に追加する

履歴の詳細を表示します。

履歴詳細の画面から、iPhone端末の連絡先へ追加登録が可能です。

履歴からiPhone連絡先に追加する

iPhone端末の「設定」> MOT/Phone+ > **「連絡先」をオン**にしている場合、詳細履歴の画面から、iPhone端末の連絡先へ登録することが可能です。



①対象の履歴の **i** ボタンをタップ、または左にスワイプして表示する **【詳細】** をタップし、詳細履歴の画面を表示します。



② **【連絡先作成】** をタップします。

【連絡先作成】 ボタンは、iPhone端末の「設定」> MOT/Phone+ > **「連絡先」をオン** にしている場合のみ、表示されます。



③ **【新規連絡先を作成】** か **【既存の連絡先に追加】** どちらかを選択後、**【完了】** をタップします。

追加した連絡先は、iPhone連絡先に追加されます。

着信拒否設定

着信拒否の設定を行う

すべて拒否、内線拒否、外線拒否、非通知拒否の設定が行えます。

着信拒否の設定を行う



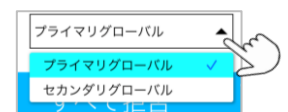
- ① ホーム画面「**着信拒否設定**」メニューをタップします。



- ② 拒否する対象の着信にチェックをします。
- ・すべて拒否
(この場合、発信専用になります)
 - ・内線を拒否
 - ・外線を拒否
 - ・非通知を拒否

※**アカウント項目**・・・着信拒否設定の対象アカウントを表示します。
アカウントを併用利用している場合は、各アカウントに対して設定が必要です。

- ① ローカルアカウント/グローバルアカウントを併用利用している場合、そのとき有効になっているアカウントに自動的に切り替わります。有効になっているタイミングで、各アカウントへ設定を行ってください。
- ② プライマリ/セカンダリアカウントを併用利用している場合、着信拒否設定の対象となるアカウントを手動で切り替えて、各アカウントへ設定を行ってください。



▶ 次ページへ続く

着信拒否設定

着信拒否の設定を行う



③チェックをすると、着信拒否を設定する発信画面が開きます。

発信が完了したら、着信拒否の設定は完了です。

「着信拒否設定」画面の画面左「<戻る」からホーム画面に戻ることができます。



着信拒否設定を確認する



設定後に、「着信拒否設定」画面を表示し、チェックがついているかご確認ください。
チェックがついていたら、着信拒否の設定は正常に行われています。

- 本設定で着信拒否した場合、履歴タブに着信履歴は残りません。
- 「外線のみ拒否」と「非通知のみ拒否」の両方にチェックするなど、複数選択も可能です。

着信拒否設定を解除する

「着信拒否設定」画面を表示し、チェックを外してください。

チェックを外すと、着信拒否設定を解除する発信画面が開きます。

注意事項

ローカルアカウントのみご利用の場合、本機能の着信拒否設定はご利用できません。
ローカルアカウントとグローバルアカウントの併用や、プライマリアカウントとセカンダリアカウントの併用利用する場合は、ご利用可能です。

着信拒否時間の設定メニューを表示する

着信拒否設定

着信拒否時間の設定を行える設定メニューを表示することができます。

「設定」> 着信動作設定 > 着信拒否時間の設定表示

「**着信拒否時間の設定表示**」を有効にすることで、以下が利用可能となります。

① **着信拒否設定を一定時間後に自動解除する設定を行う**

設定した着信拒否の解除時間をタイマーで設定することができます。

② **着信拒否時間の設定を変更する**

MOT/PBXのユーザ画面で設定した着信拒否時間を、スマートフォン端末側で設定変更することができます。



「**着信拒否時間の設定表示**」を有効(オン)にします。

※本機能は、MOT/PBX(v6.12.0以降)で利用可能です。

「着信拒否設定」画面



「着信拒否時間の設定表示」をオンにすると、着信拒否設定の画面に、以下の設定メニューが表示されます。

- ① 着信拒否設定の「自動解除」項目
- ② 着信拒否時間の設定変更をする
[着信拒否詳細設定]ボタン

着信拒否設定を一定時間後に自動解除する設定を行う

着信拒否設定

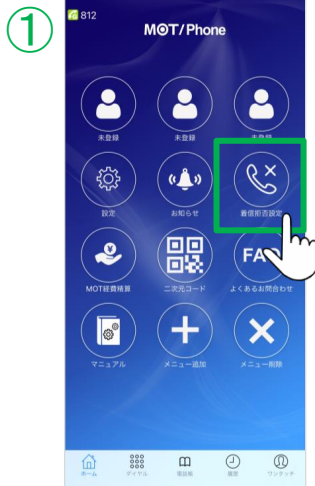
着信拒否設定の自動解除時間を設定することができます。

着信拒否設定を自動解除する

着信拒否を設定する際、自動解除の時間を設定することができます。会議や移動中など、一定の時間を着信拒否の状態にする際、自動解除時間を設定することで、解除忘れを防ぐことができます。

設定 > 着信動作設定 > 「[着信拒否時間の設定表示](#)」をオンにしている場合、本機能の利用が可能です。

※本機能は、MOT/PBX(v6.12.0以降)で利用可能です。



①「**着信拒否設定**」画面を表示します。

まずは、自動解除する時間を設定します。



②自動解除の[**更新**]ボタンをタップします。

※自動解除の設定は、「自動解除」の時間を設定→着信拒否設定(チェック)の順で行ってください。**設定の順番が逆の場合は動作しませんのでご注意ください。**

▶次ページへ続く

着信拒否設定を一定時間後に自動解除する設定を行う

着信拒否設定



③ [更新]ボタンをタップ後に表示する着信拒否時間の設定画面で、着信拒否を自動解除する時間を選択します。

- ・指定なし(=0分)
自動解除設定は無効の状態です。
- ・30分～720分
自動解除する時間帯を設定します。30分から720分まで、30分間隔で設定が可能です。選択した時間が経過したら、自動で着信拒否設定が解除されます。



④ 自動解除の時間を選択後、[完了]ボタンをタップします。

自動解除する時間を設定後、着信拒否の対象を選択します。

▶次ページへ続く

着信拒否設定を一定時間後に自動解除する設定を行う

着信拒否設定

⑤



⑤拒否する対象の着信にチェックをします。

チェックをすると、着信拒否を設定する発信画面が開きます。

これで着信拒否の設定は完了です。

自動解除の設定を取り消す

💡 会議が予想より早く終わったなどで、自動解除の設定を外して着信を受けられる状態に手動で戻したい場合は、自動解除「指定なし(=0)」を選択した状態で着信拒否対象のチェックを外してください。

※自動解除時間が設定されている状態でチェックを外すと、設定時間経過後に着信拒否状態に戻ってしまいますのでご注意ください。

注意事項

※自動解除設定は、複数の着信拒否をしている場合、すべての着信拒否設定を対象とします（特定番号からの着信拒否、着信拒否時間の設定は除く）。

※自動解除設定の反映タイミングは以下です。

- ・着信拒否の開始: 即時反映

- ・着信拒否の自動解除: **5分間隔**で処理が行われます。

例) 11:32に、「30分後」に着信拒否を解除する設定を行った場合、

11:32から着信拒否が開始、「12:05」に自動解除します。

※自動解除の設定は、「自動解除」の時間を設定→着信拒否の設定(チェック)

の順番で行ってください。設定の順番が逆の場合は動作しませんのでご注意ください。

※自動解除の設定を不要とする、通常の着信拒否設定を行う場合は、自動解除が「指定なし」(0秒)になっていることをご確認のうえ、着信拒否設定を行ってください。

着信拒否時間の設定を変更する

着信拒否時間の設定を変更することができます。

着信を拒否する時間を変更する

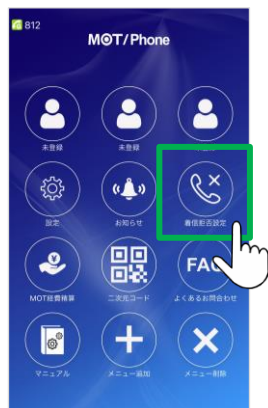
MOT/PBXのユーザ画面側で、内線ごとに着信可能な曜日や時間帯の設定が行えますが、アプリ側でも、その設定を変更することができます。

※本機能は、MOT/PBXのユーザ画面側にある「着信拒否時間の設定」>「アプリからの設定変更を許可」を有効にしている場合に限り、利用可能です。
詳細は、別紙の「MOT/PBXユーザ画面マニュアル」を参照してください。

設定>着信動作設定>「着信拒否時間の設定表示」をオンにしている場合、本機能の利用が可能です。

※本機能は、MOT/PBX(v6.12.0以降)で利用可能です。

①



①「着信拒否設定」画面を表示します。

②



②[着信拒否詳細設定]ボタンをタップします。

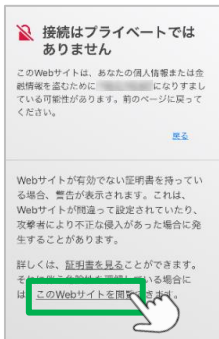
▶次ページへ続く

着信拒否時間の設定を変更する

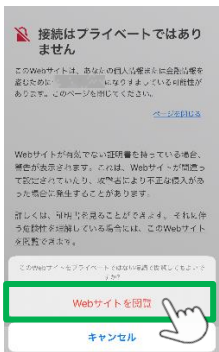
※初回のみ、下記の画面が表示されます。



詳細を表示をタップ

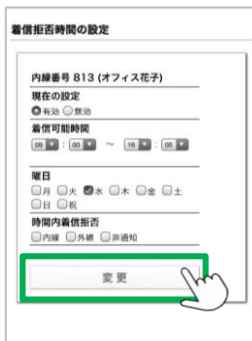


このWebサイトを閲覧をタップ



Webサイトを閲覧をタップ

③



③「着信拒否時間の設定」画面で、着信可能とする時間帯や曜日を設定し、**[変更]**をタップします。

※「着信拒否時間の設定」画面の詳細は、次ページをご参照ください。

▶次ページへ続く

着信拒否時間の設定を変更する

■「着信拒否時間の設定」画面の詳細

着信拒否時間の設定

内線番号 813 (オフィス花子)

現在の設定
有効 無効

着信可能時間
 09:00 ~ 18:00

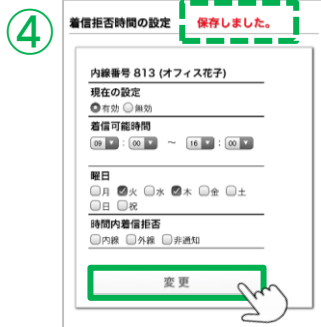
曜日
月 火 水 木 金 土
日 祝

時間内着信拒否
内線 外線 非通知

変更

項目	説明
現在の設定	<p>■有効 本機能を利用する場合に選択します。 「着信可能時間」「曜日」で設定した曜日の時間帯に着信します。 ※設定を有効にした場合、設定後に訪れる着信可能時間の「開始時間」または「終了時間」のタイミングで、設定が適用されます。</p> <p>■無効 本機能を利用しない場合に選択します。 設定した「着信可能時間」「曜日」は無効とし、通常通り着信します。 ※ただし、「時間内着信拒否」項目は、「無効」の対象外です。 有効/無効に関わらず、チェックがある場合は、対象の着信を拒否します。 ※設定を無効に切り替えた場合、処理は5分単位の 間隔で処理が行われます。(例:*時5分、10分、15分・・・55分) 即時反映ではございませんのでご注意ください。</p>
着信可能時間	<p>着信を可能とする時間帯を選択してください。 ※日を跨ぐ設定は行えません。 開始時間 < 終了時間となるように設定してください。</p>
曜日	<p>着信を可能とする曜日を選択してください。</p>
時間内着信拒否	<p>「着信可能時間」、「曜日」項目で設定した着信可能時間内で、着信を拒否したい対象がある場合に選択してください。 例)「月～金曜日」の「09:00～18:00」を着信可能時間とするが、その着信可能時間の間、「外線着信は受けたくない場合」 ⇒「外線」にチェックを付けます。 ※本項目は、「現在の設定」項目の有効/無効は対象外です。無効の場合でも、「時間内着信拒否」でチェックをつけている対象の着信を拒否します。</p>

▶次ページへ続く



④「着信拒否時間の設定」画面で設定後、**[変更]**をタップします。

「保存しました」のメッセージ表示で、設定完了です。

※「着信拒否設定」画面で
着信拒否時間になると自動でチェックがつきます。



注意事項

※前提条件として、本機能が未設定の場合は、通常通り、すべての時間帯に着信します。
本機能で設定した場合は、「曜日」「着信可能時間」で設定した着信可能時間外は、すべての着信を受け付けない「着信拒否時間」となります。

※本機能と、「[着信拒否設定を一定時間後に自動解除する設定](#)」を併用して利用する場合、自動解除設定が優先されます。

例)本機能の着信可能時間が「09:00-17:30」の場合

■パターン1:着信可能時間内に解除時間を設定

①10:00に、「60分後に着信拒否解除」の設定をする。

②10:00-11:00の間は着信拒否をし、それ以外の「09:00-17:30」の時間は着信を受けます。

■パターン2:解除時間が、着信可能時間の開始/終了時間を跨ぐ

①17:00に、「60分後に着信拒否解除」の設定をする。

②17:00-18:00の間は着信拒否をし、それ以降の時間に着信拒否を開始します。

※本機能と、「[着信拒否の設定を行う](#)」(自動解除を「指定なし」で利用する場合)を併用して利用する場合、本機能の着信可能時間の終了時間まで、設定が有効となります。

着信拒否設定

特定番号の着信を拒否する設定を行う

特定の番号からの着信を拒否することができます。

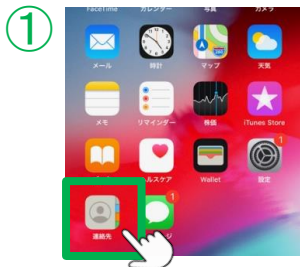
※本設定は、iOSの仕様上の設定で、音声通信キャリア回線利用時に設定可能です。

■まずは、iPhone端末側で、以下2つの登録が必要です。

- ①「連絡先」に、「#」+「自身の内線番号(アカウント番号)」を登録する
- ②「電話」の着信拒否した連絡先にて、上記①で登録した連絡先を選択する

①「連絡先」に、「#」+「自分のアカウント番号」を登録する

端末の「連絡先」>「連絡先」画面の+ボタン>「新規連絡先」画面



①端末の「連絡先」をタップします。



②「連絡先」画面の+をタップします。



③「新規連絡先」画面で、「姓」「名」項目に、連絡先名を入力してください。

④「新規連絡先」画面で、「電話」項目に、「#」+「MOT/Phone+で利用している自身の内線番号」を入力してください。
例)内線番号が840の場合、「#840」と入力

※MOT/TEL(クラウド版)をご利用の場合、以下を入力
「#」+「テナントコード」+「MOT/Phone+で利用している自身の内線番号」を入力してください。
例)テナントコードが1001、内線番号が840の場合、「#1001840」と入力

⑤上記④と⑤を入力後、[完了]タップで、登録を完了します。

▶次ページへ続く

② 着信拒否した連絡先にて、①で登録した連絡先を選択する

端末の「設定」> 電話 > 着信拒否した連絡先 > 新規追加 > 前ページの①で登録した連絡先を選択

①



①端末の「設定」をタップします。

②



②「電話」をタップします。

③



③「着信拒否した連絡先」をタップします。

▶次ページへ続く

特定番号の着信を拒否する設定を行う



④「新規追加…」をタップします。



⑤前項①で登録した連絡先を選択し、タップします。



⑥「着信拒否した連絡先」に、登録されたら完了です。

注意事項

- 本設定「特定番号の着信拒否」で拒否した履歴は、[履歴画面](#)に[拒否]として履歴を表示します。
- SIMなしの端末では特定番号拒否は利用できません。
- iPhone連絡先に登録する内線アカウント番号はプライマリ/セカンダリ/グローバル/ローカルで有効になっている場合はすべて登録が必要です。
- MOT/Phone+はiOSのCallkit(コールキット)機能を用いて着信するため、MOT/Phone+アプリ上の設定では完全な制御ができないため、アプリ側の設定のみでは着信拒否をすることができません。そのため、iPhone端末自体の設定での着信拒否も行う必要がございます。

▶次ページへ続く

前項の①と②で、iPhone端末側での設定が完了後、次に、MOT/Phone+アプリ側で、特定番号を指定する着信拒否の設定を行います。

「設定」> 着信動作設定 > 着信拒否設定



①「着信拒否設定」をタップします。



②「着信拒否設定」画面で、拒否したい番号を入力します。

番号は、ハイフンなしで入力してください。

以下、3通りの拒否設定が行えます。

- 1) 指定した相手からの着信を拒否する
着信を拒否したい**相手番号**を入力します。
- 2) 指定した自身の内線グループからの着信を拒否する
着信を拒否したい**内線グループ番号**を入力します。
例) 受付の電話を受けるグループに属しているが、受付からの電話は受けたくない場合、その内線グループ番号を入力する。
- 3) 指定した自身の着信番号への着信を拒否する
着信を拒否したい**自局外線番号**を入力します。
例) 着信する番号が複数あり、その中の指定した番号宛の電話のみ着信を拒否したい場合など。

設定後は、アプリを一旦終了し、再起動をして設定内容を反映してください。

受話音量

受話音量を調整する

通話中にiPhone側面の音量調整ボタンか、画面でスピーカー出力とミュートの切替えができます。または、設定メニューの受話音量で調整可能です。

iPhone端末の本体で調整する



通話中に、iPhone側面の音量調整ボタンの上と下(+と-)で音量調整が可能です。

MOT/Phone+アプリの通話中画面で、スピーカーとミュートの切り替えをする



通話中にマイクアイコンをタップすると、マイクの有効・無効を切替える事ができます。

通話中にスピーカーアイコンをタップすると、スピーカーの有効・無効を切替える事ができます。

MOT/Phone+アプリのメニューで調整する



「設定」> その他設定 > 受話音量で、受話音量の調整が行えます。

iPhoneの音量ボタンを最大にしても音量が小さい場合、スライダーを左右に動かし、受話音量を大きくしてください。

ホーム画面の説明

MOT/Phone+を起動した際のホーム画面の説明です。



メニュー名	説明
①設定	MOT/Phone+アプリの設定画面を表示します。
②お知らせ	弊社のお知らせサイトへ移動します。 詳細は、「 お知らせ一覧のサイトへ移動 」ページをご参照ください。
③よくあるお問合わせ	弊社FAQサイトへ移動します。
④マニュアル	弊社マニュアルサイトへ移動します。
⑤着信拒否設定	着信拒否の設定画面を表示します。 詳細は、「 着信拒否の設定を行う 」ページをご参照ください。
⑥未登録	初期で3つのワンタッチボタンが用意されています。 ワンタッチキーの登録 を行うと、未登録ボタンに割り付けられます。
⑦メニュー追加 メニュー削除	各サービスのメニューボタンを、ホーム画面へ表示/非表示にする設定が行えます。 詳細は、「 メニュー追加 」、「 メニュー削除 」は、各説明ページをご参照ください。

▶次ページへ続く

ホーム画面の説明

MOT/Phone+を起動した際のホーム画面の説明です。



⑧ホーム画面下部メニュー

メニュー名	説明
ホーム	ホーム画面を表示します。
ダイヤル	番号をダイヤルする ダイヤル画面 を表示します。
電話帳	電話帳の画面を表示します。
履歴	履歴の画面 を表示します。
ワンタッチ	ワンタッチキーの登録が行える画面 を表示します。

ホーム画面のメニューボタンを追加/削除する

ホーム画面に表示する各サービスのメニューボタンを選択することができます。



以下の各サービスメニューボタンをホーム画面に表示/非表示にする設定が行えます。

■各サービス

メニュー名	説明
出退勤 ※2	別サービス「MOT勤怠管理」の打刻画面を表示します。
MOT/HG ※2	別サービス「MOT/HG」画面を表示します。
MOT/Cloud ※2	別サービス「MOT/Cloud」画面を表示します。
MOT/Cha ※3	MOT/Cha画面を表示します。
MOT名刺	別アプリ「MOT名刺」を起動します。 ※MOT名刺アプリをインストールする必要があります。
スマートロック	別途、設定したドア情報を表示します。
エントランス解錠	別途、設定した解錠対象を表示します。
VALTEC BCP ※1	VALTEC BCPで利用するバーコードを表示します。
社内通知 ※1	別サービス「MOT通知サーバ」の通知一覧を表示します。
ワンタッチキー	ワンタッチボタンを割り付ける「未登録」をホーム画面に追加します。
MOT経費精算 ※1	別サービス「MOT経費精算」画面を表示します。
二次元コード ※1	別サービス「入退場ゲート」の解錠用二次元コードを表示します。

※1 別途「外部サービス設定」も必要です。詳細は、「[外部サービス設定](#)」ページをご参照ください。

※2 MOT/HG(またはMOT/Cloud)のアカウント設定が必要です。

※3 MOTChaの設定が必要です。詳細は、「[MOT/Cha機能を利用する](#)」ページをご参照ください。

▶「メニュー追加」は次ページへ

ホーム画面のメニューボタンを 追加/削除する

ホーム画面に表示するメニューボタンを追加することができます。

ホーム画面のメニューを追加する



① ホーム画面の「**メニュー追加**」をタップします。



② 表示されるメニュー追加画面から、追加したいメニューを選択します。



③ 画面左上の「**戻る**」で、ホーム画面に戻ります。

※ 選択したメニューは、メニュー追加画面から表示が消えている状態



④ ホーム画面に、選択したメニューが追加で表示されます。

▶ 「メニュー削除」は次ページへ

ホーム画面のメニューボタンを追加/削除する

ホーム画面に表示するメニューボタンを削除(非表示に)することができます。

ホーム画面のメニューを削除する

①



①ホーム画面の「**メニュー削除**」をタップします。

②



②削除可能なメニューに **削除** のしるしが表示されます。

削除したいメニューをタップします。

③



③「削除しますか?」のメッセージが表示されるので、「削除する」を選択してください。

▶次ページへ続く

ホーム画面のメニューボタンを追加/削除する

④



選択したメニュー
が非表示

④ホーム画面から、選択したメニューボタンが削除されます(非表示になります)。

「メニュー削除」をタップすると、**削除** のしるしが消えて、通常のホーム画面に戻ります。



削除 のしるしが
消えます。

削除したメニューは、
[メニュー追加]にて、再度表示させることが可能です。

ホーム画面のメニューボタンの配置を変更する

ホーム画面に表示するメニューボタンは、ドラッグ & ドロップで、配置を変更することができます。

ホーム画面のメニューの配置を変更する

①



①配置を変更したいメニューボタンを長押しします。

長押しをしたまま、移動したい先にメニューを移動させてください。

②



②移動先で、長押しを離してください。

移動させたい位置で、長押しを離す

お知らせ一覧のサイトへ移動

お知らせメニューから、弊社のお知らせ一覧サイトを表示することができます。

新着のお知らせ通知を確認する

当社商品等について新着のお知らせがあった場合、ホーム画面に以下のような、新着お知らせありダイアログを表示いたします。
また、お知らせページに新着のお知らせがあった場合は、「お知らせ」メニューに、**N** の新着バッジが表示されます。

以下、どちらかの方法でお知らせを確認します。



①「お知らせ」をタップし、お知らせ一覧のサイトへ移動します。

or

②「新着お知らせありダイアログ」で、どちらかを選択します。

・「今すぐ」を選択した場合
お知らせ一覧のサイトへ移動します。

<お知らせ一覧サイト>



・「あとで」を選択した場合
ダイアログが消えます。
この場合、次回のアプリ起動時に
(且つ、お知らせ表示がオンになっている場合)、
再度このダイアログが表示されます。

新着お知らせ通知機能

お知らせ通知のダイアログは、表示する/表示しないを設定することができます。

「設定」> 表示設定 > お知らせ表示



①「お知らせ表示」

初期値は「オン」です。

「オン」の場合、弊社からお知らせがあったときに新着お知らせありダイアログを表示します。

「オフ」にすると、ダイアログは表示されません。

注意事項


- オフの場合は新着のお知らせがあった場合でもダイアログが表示されることはありませんが、右上の”新着お知らせあり”の赤色バッジが付きます。
- このダイアログ表示はアプリ起動中1回のみ表示されます。

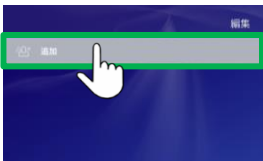
ホーム画面にワンタッチボタンを追加する


ホーム画面

ホーム画面にワンタッチボタンを追加することができます。
よく使う発信先などを追加することで、ワンクリックで発信画面を表示できます。

ホーム画面にワンタッチボタンを追加する

- 

① ホーム画面下メニューの[ワンタッチ]をタップします。
- 

② [追加]をタップします。
- 

③ ワンタッチに登録するボタンの種類を選択し、画面右上の[保存]をタップします。

ワンタッチ登録のボタン種類を選択

■ ワンタッチ登録のボタン種類

メニュー名	説明
留守録設定	留守録を開始するボタン、解除するボタン、録音されたメッセージを再生するボタンを登録できます。
転送設定	不在転送ボタン、不応答転送ボタン、話中転送ボタン、圏外転送ボタンを登録できます。
代理応答	全着信の代理応答ボタン、外線着信の代理応答ボタン、内線着信の代理応答ボタンを登録できます。 ※代理応答とは、離席中の方の着信を、別の電話端末から代理で応答する機能です。
手動設定	ワンタッチで発信したい番号と名称を入力し、登録できます。

▶次ページへ続く

ホーム画面にワンタッチボタンを追加する



④画面に、登録したワンタッチが表示されます。

登録したワンタッチは、自動的に番号[1]～[9]に割り当てられます。

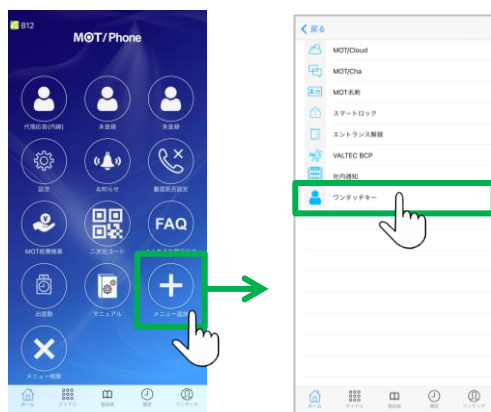


⑤登録したワンタッチボタンは、ホーム画面に初期値で用意のある「未登録」ボタンに割り付けられ、名称が「未登録」から作成したワンタッチボタン名に変わります。

割り付けられたワンタッチをタップすると、ワンタッチ先に発信します。

「未登録」ボタンを追加で表示する

ワンタッチを割り付ける「未登録」ボタンをホーム画面から削除している場合、または「未登録」ボタンを4つ以上に増やしたい場合は、「メニュー追加」>「ワンタッチキー」をタップするとホーム画面に追加で表示されます(1タップにつき、1ワンタッチを表示します)。



メニュー追加>「ワンタッチキー」をタップし、ホーム画面の「未登録」ボタン(ワンタッチボタン)を追加

代理応答のワンタッチボタンを追加する

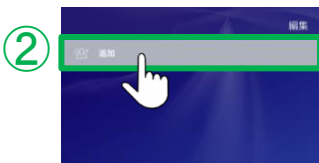
ホーム画面

ワンタッチ「代理応答」の登録方法です。
離席中の方の電話が着信した際、代理で応答することができます。

ワンタッチボタン「代理応答」を追加する



① ホーム画面下メニューの[ワンタッチ]をタップします。



② [追加]をタップします。



③ [代理応答]をタップします。



④ 全て・外線・内線から、登録する代理応答を選択します。

- ・全て: すべての着信に対して代理応答します。
- ・外線: 外線着信に対して代理応答します。
- ・内線: 内線着信に対して代理応答をします。

▶次ページへ続く

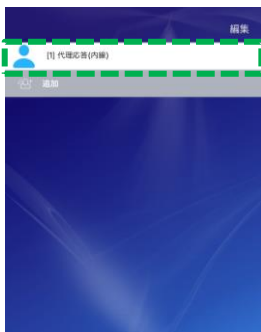
代理応答のワンタッチボタンを追加する

ホーム画面

⑤ [保存]をタップします。



⑥ 画面に、登録したワンタッチが表示されます。

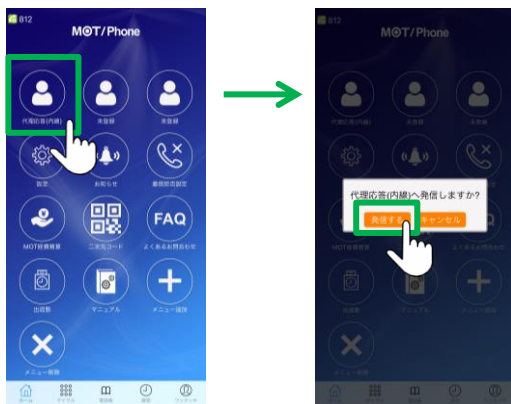


登録したワンタッチボタンは、ホーム画面に初期値で用意のある「未登録」ボタンに割り付けられ、名称が「未登録」から作成したワンタッチボタン名に変わります。

代理応答をする

例)「内線」の「代理応答」をワンタッチで登録した場合

他の方の内線が鳴っている際、「代理応答(内線)」をタップし、「発信する」を選択することで、代理で応答することができます。



よく利用する連絡先のワンタッチボタンを追加する

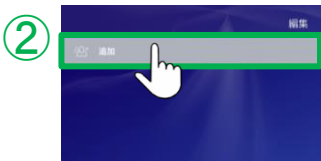
ホーム画面

ワンタッチ「手動設定」の登録方法です。
よく利用する連絡先を登録することで、ワンタッチで発信することができます。

ワンタッチボタン「よく利用する連絡先」を追加する



① ホーム画面下メニューの[ワンタッチ]をタップします。



② [追加]をタップします。



③ [手動設定]をタップします。



④ 登録する番号・名称を入力します。

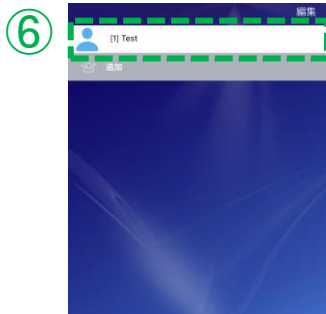
▶ 次ページへ続く

よく利用する連絡先のワンタッチボタンを追加する

ホーム画面



⑤[保存]をタップします。

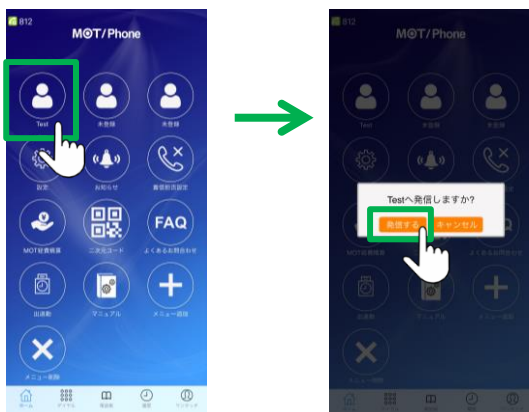


⑥マイリスト画面に、登録したワンタッチが表示されます。

登録したワンタッチボタンは、ホーム画面に初期値で用意のある「未登録」ボタンに割り付けられ、名称が「未登録」から作成したワンタッチボタン名に変わります。

登録した連絡先にワンタッチで発信する

「手動設定」で登録したワンタッチをタップし、「発信する」を選択することで、該当の連絡先に発信することができます。



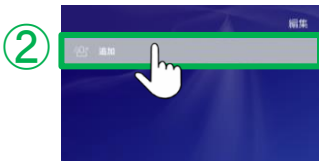
よく利用する連絡先のワンタッチボタンを追加する

ワンタッチ「手動設定」の登録方法です。
よく利用する連絡先を登録することで、ワンタッチで発信することができます。

iPhone端末の連絡先から、ワンタッチボタン「よく利用する連絡先」を追加する



① ホーム画面下メニューの[ワンタッチ]をタップします。



② [追加]をタップします。



③ [手動設定]をタップします。



④ [連絡先を開く]をタップします。

▶ 次ページへ続く

よく利用する連絡先のワンタッチ ボタンを追加する

ホーム画面

⑤



⑤ iPhone端末の連絡先一覧を表示するので、ワンタッチに登録する連絡先を選択します。

⑥



⑥ 連絡先の番号をタップします。

⑦



⑦ 選択した連絡先の名前と番号が入力されます。
[保存]をタップします。

これで、iPhone端末の連絡先からワンタッチの追加は完了です。

登録したワンタッチボタンは、ホーム画面に初期値で用意のある「未登録」ボタンに割り付けられ、名称が「未登録」から作成したワンタッチボタン名に変わります。

ワンタッチの編集・削除を行う

ワンタッチの編集と削除を行うことができます。

ワンタッチを編集する



①[ワンタッチ]画面右上の**編集**をタップし、編集モードの画面にします。



②編集対象のワンタッチをタップし、編集画面を表示します。



③編集後、**保存**をタップします。



④画面右上の**完了**をタップし、編集モードを終了します。

▶次ページへ続く

ワンタッチの編集・削除を行う

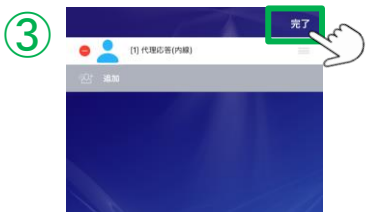
ワンタッチを削除する



①[ワンタッチ]画面右上の**編集**をタップし、編集モードの画面にします。

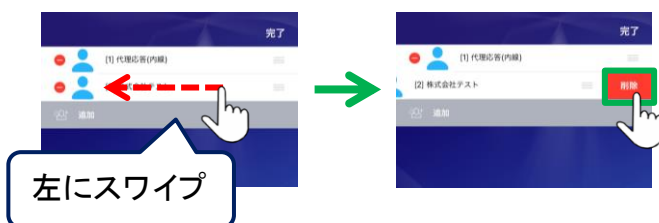


②削除対象ワンタッチの**−**をタップし、タップ後に現れる**[削除]**ボタンをタップします。



③画面右上の**[完了]**をタップし、編集モードを終了します。

※または、以下の方法でも削除することが可能です。



削除対象のワンタッチを左にスワイプすると現れる**[削除]**ボタンをタップします。

ワンタッチの並び順を変更する

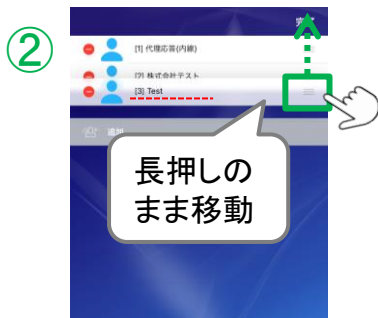
ワンタッチキーの並び順を変更できます。[1]～[9]は上から採番されます。

マイリストの並び順を変更する

※以下、「Test」ワンタッチの並び順変更を例とします。



①[ワンタッチ]画面右上の**編集**をタップし、編集モードの画面にします。



②移動対象のワンタッチの右端にある三を**長押し**し、長押ししたまま移動したい場所まで持っていくきます。



③移動したい場所で離します。
移動した後、短縮番号[1]～[9]が採番されます。
※例の「Test」の場合、移動後は、短縮番号が[3]→[1]に変更。

画面右上の**完了**をタップし、終了です。

発信時に、発番号を選択可能にする

MOT/Phone+で発信する際、相手に通知する発番号を選択したい場合に、設定します。複数の外線番号を利用している場合に、利用します。

「設定」> 発信動作設定 > 発番号選択設定



①「発番号選択の利用」

初期値は「オフ」です。

複数の外線番号を利用しており、発信時に発番号を選択できるようにしたい場合は、発番号選択の利用を「オン」にします。

②「ダイヤル桁数」

ダイヤル桁数に設定した桁数以上の番号に発信した場合、発番号の選択肢が表示されるようになります。

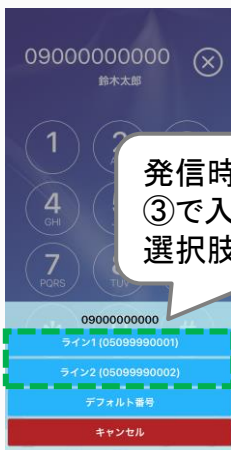
例)ダイヤル桁数に「5」を選択した場合、ダイヤル桁数が3桁の内線番号301などに発信する際は、発番号の選択肢が表示されません。
外線発信時のみに表示させたい場合にご活用ください。

③「発番号1～6」

選択する発番号を入力します。

※PBXに登録されている番号を入力してください。

<発信画面イメージ>



※発信番号が、連絡先、共通電話帳の両方に登録されている場合、連絡先の電話帳名称を優先して表示します。

※[ライン1～6]ボタンを押すと、③で入力した番号で発信します。
[デフォルト番号]ボタンを押すと、もともと設定されている番号で発信します。

※本機能を利用して携帯電話から発信した履歴は、背景を緑色で表示します。

履歴画面については、「履歴画面の説明」ページをご参照ください。

携帯から発信する番号を設定する

携帯から発信したい番号を設定します。

設定した番号は上から順にチェックし、合致した場合に、携帯から発信する発信ボタンを表示します。

「設定」> 発信動作設定 > 携帯発信設定

①



①「携帯発信設定」画面右上の+をタップします。

②



②携帯から発信したい番号を入力し、[保存]をタップします。

■番号は、以下の方法でも入力可能です。

- ・『.』『x』を使って番号指定できます。
- ・『x』は、0～9の番号1桁を意味します。
- ・『.』は、それ以降続く番号は何桁でもよいことを意味します。

【例1】1xx → 1から始まる3桁の番号

【例2】03124. → 03124から始まる番号(桁数不問)

設定後は、アプリを一旦終了し、再起動をして設定内容を反映してください。

▶次ページへ続く

携帯から発信する番号を設定する

③



③アプリを再起動後に、「携帯発信設定」画面に保存した番号が表示されていることをご確認ください。

※再起動するまでは設定内容が反映しないため、保存した内容が表示されません。

番号の順番を変更する



保存した番号が複数ある場合、上から順にチェックをして、番号と合致した場合に携帯から発信する[発信]ボタンを表示します。

番号の並び順を変更する場合は、移動する番号の右端にある三を**長押し**し、長押ししたまま移動し、移動したい場所で離します。

番号を削除する



削除する番号の左端にある**−**をタップし、右側に表示された**[削除]**をタップすることで削除します。

※編集する場合は、対象の番号をタップすると、編集画面を表示します。

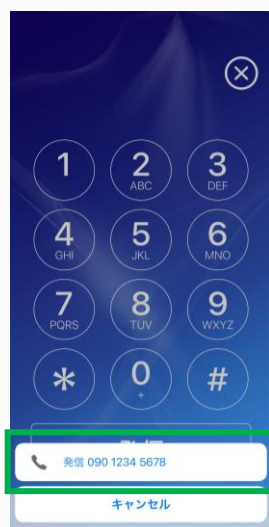
▶次ページへ続く

携帯から発信する番号を設定する

<発信画面イメージ>



発信番号が、「携帯発信設定」で登録した番号と合致した場合、携帯電話から発信する[発信]ボタンが表示されます。



タップすると、
携帯電話から発信します。

※本機能を利用して携帯電話から発信した履歴は、背景を緑色で表示します。
履歴画面については、「[履歴画面の説明](#)」ページをご参照ください。

発信に関する設定

発信時に、携帯からの発信を選択可能にする

オンにすると、発信時に携帯発信するかどうかを選択が可能になります。
プレフィックスを設定すると発信先番号にプレフィックスを付与します。

「設定」> 発信動作設定 > 携帯発信選択



- ①「携帯発信選択」
初期値はオフです。
「オン」にすると、発信時にMOT/Phone+で発信するか、携帯で発信するか、選択が可能になります。
- ②「プレフィックス」
初期値は、未設定です。
設定すると、発信するときに自動的にプレフィックスを付与します。
※プレフィックスは、携帯発信に付与されますが、MOT/Phone+からの発信には付与されません。

動作仕様

前ページの「[携帯発信設定](#)」で設定した番号に発信した場合、本機能の「携帯発信選択」がオンでも、携帯から発信する[発信]ボタンのみ表示します(「携帯発信設定」が優先)。

<発信画面イメージ>

①「携帯発信選択」をオンにした場合



携帯電話の番号で発信する
[携帯番号発信]ボタンを表示

②プレフィックスを設定した場合



携帯電話の番号にプレフィックスで設定した番号を
頭につけて発信する
[携帯番号発信 (**付与)]ボタンを表示

不在着信時に通知を表示する

不在着信時、画面に通知を残すかどうかの設定をします。

「設定」>着信動作設定 > 不在着信通知



- ①「不在着信通知」
初期値は「オフ」です。
「オン」にすると、不在着信通知をスマートフォンの画面に表示します。

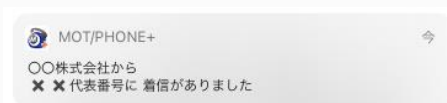
<通知イメージ>

内線着信の場合



相手番号情報、または名称が表示されます。
※上記は、「〇〇内線」という名称で登録がある場合

外線着信の場合



相手番号情報、または名称と着信した自分の外線番号情報、または名称が表示されます。
※上記は、「〇〇株式会社」「××代表番号」という登録がある場合

注意事項

- 相手の名称や、着信した番号の名称を表示させるためには、iPhone本体の電話帳、もしくはMOT/Phone+の共通電話帳に事前に登録しておく必要があります。
- 電話帳に名称が登録されていても、MOT/Phone+を起動していない状態で不在着信があると、名称ではなく、番号が表示されることがあります。

着信時に、Apple Watchに通知を表示する

着信に関する設定

着信時、Apple Watchに通知を表示する場合に設定します。

※本機能は、「iPhone:iOS17.5.1」と「Apple Watch:WatchOS10.5」での利用を推奨しております。他OSバージョンでのご利用は動作保証対象外です。

「設定」>着信動作設定 > 着信通知



①「着信通知」

初期値は「オフ」です。

「オン」にすると、着信した際、Apple Watchに着信通知を表示させることができます。

<通知イメージ>



iPhoneのロックが解除されている場合は、iPhoneが着信し、Apple Watchに通知は届きません。



iPhoneがロック、またはスリープ状態の場合は、Apple Watchに通知が届きます。

※本機能は、基本的に、Apple Watchに着信通知を表示する場合に利用する機能です。

Apple Watchの利用がない状態で本機能を「オン」にした場合、iPhoneがスリープやロック状態で着信すると、MOT/Phone+の着信動作に加えて、以下のような着信通知も表示します。



注意事項

「不在着信通知」も「オン」にしている場合、不在時は、右図のように「着信通知」と「不在通知」、2つ通知を表示します。



着信画面に、着信番号を表示する

本設定を有効にすることで、着信画面で着信番号を表示します。
また、着信番号を先に表示する設定も行えます。

「設定」>着信動作設定 > 着信番号表示、着信番号を先に表示する



以下①、②ともに、初期値は「オフ」です。

①「着信番号表示」

「オン」にすると、着信時の画面に、相手番号の後ろに、着信した自局番号を表示します。

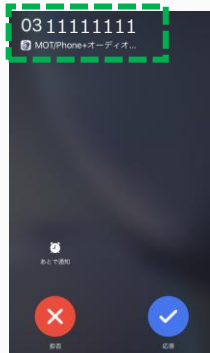
②「着信番号を先に表示する」

「オン」にすると、着信時の画面で、着信番号が先に表示されます。

※本機能を利用する際は、①の着信番号表示を「オン」にしてください。

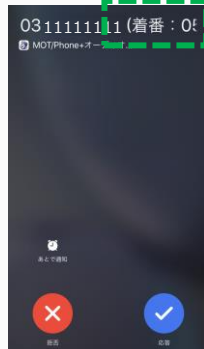
<通知イメージ> ※例:03-1111-1111から、自局番号050-0000-0000に着信した場合

上記設定がオフの場合



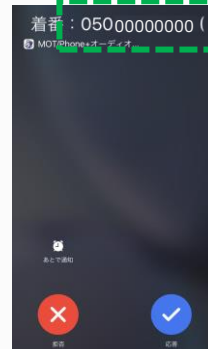
相手の番号のみ表示

上記①がオンの場合



相手の番号の後ろに、
着信した自局番号を表示

上記②がオンの場合



着信した自局番号を
先に表示

注意事項

通常は、着信相手の表示文字数が23文字を超えるとテロップ表示となり文字が左に流れますが、利用時の状況によって、テロップ表示が正常に動作せず、23文字以降の文字が見切れて表示されない場合がございます。

▶次ページへ続く

着信画面に、着信番号を表示する

iPhone端末の連絡先に登録されている番号から着信があった場合、前ページの「着信番号表示」を有効にしても着信番号が表示されませんが、本設定も有効にすることで、着信画面で着信番号を表示します。

「設定」>着信動作設定 > 標準連絡先の着信番号表示



③「標準連絡先の着信番号表示」

初期値は「オフ」です。

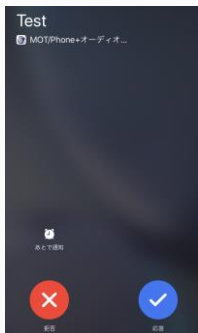
「オフ」の場合、iPhone端末の連絡先に登録されている番号から着信があった際、自局の着信番号は表示しません。

「オン」にすると、iPhone端末の連絡先に登録されている番号から着信があった際、自局の着信番号を表示します。

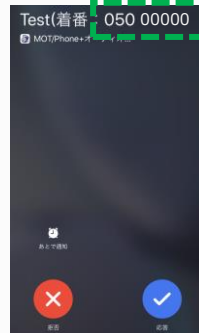
※前ページ「[着信番号表示](#)」をオンで利用することが前提条件です。

<通知イメージ>

上記設定がオフの場合



上記がオンの場合



着信した自局番号
を表示

注意事項

- この設定を有効にした場合、iOS仕様上の制限により「[PHONE APPLI PEOPLE](#)」との連携は無効化されます。
- この設定を有効にした場合、MOT/Phone+でのiPhone標準通話履歴の番号は「SNSプロフィール」となります。その番号を標準連絡先に登録する場合は「SNSプロフィール」ではなく「電話番号」として登録いただきますようお願いいたします。
- iOS仕様上の制限により、iPhone標準連絡先の電話番号が「SNSプロフィール」として登録されている場合は本設定を有効にしても、その番号を着信番号として表示することはできません。

着信時の呼び出し時間を設定する

本設定を行うことで、着信時の呼び出し時間を指定することができます。

「設定」>着信動作設定 >着信呼動時間(秒)



①「着信呼動時間(秒)」
初期値は150です。

着信呼び出しの時間を設定することができます。
指定した時間を経過すると、自動的に着信を拒否します。

注意事項

- 指定時間が0か未入力の場合はデフォルトの時間で動作します。
- 指定時間が600秒を超える場合は、600秒で動作します。
- 通話中に2本目の着信が入った場合、「着信呼動時間(秒)」で指定した時間を経過すると、通話中のものが一旦保留状態になります。
- iOSの仕様上、iOS16以降の場合は、本機能の最大値は60秒となります。
60秒以上で設定した場合でも、60秒が経過した時点で着信の呼び出しが終了します。

内線・外線の着信音を設定する

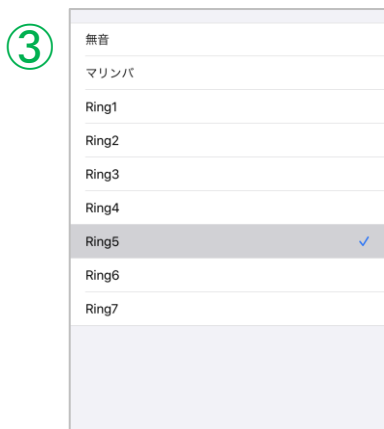
MOT/Phone+の内線着信音、外線着信音を設定することができます。
ただし、プッシュ通知着信の利用の場合は、内線・外線着信音の鳴らし分けはできません。
※内線着信音が優先されます。

「設定」> 内線着信音、外線着信音



①「内線着信音」
内線着信の着信音を選択します。
初期値はRing5です。

②「外線着信音」
外線着信の着信音を選択します。
初期値はRing5です。



③「内線着信音」「外線着信音」を選択する画面から、
着信音から、選択します。

タップすると再生します。
※サイレントスイッチがオンの時は再生できません。

注意事項

プッシュ通知着信使用時は、内線と外線の着信音の鳴らし分けはできません。
その場合、**内線着信音が優先されます。**
※MOT/Phone+では、プッシュ通知着信の利用を推奨しております。

指定番号からの着信音を設定する

MOT/Phone+の外線着信音を、外線番号ごとに設定することができます。
ただし、プッシュ通知着信の利用の場合は、内線・外線着信音の鳴らし分けができないため、本設定は無効となります。 **※内線着信音が優先されます。**

「設定」> 外線番号指定着信音



①「外線番号指定着信音」

外線番号を指定して、その着信音を設定します。

設定した「外線番号」と一致する回線から着信した場合のみ動作します。



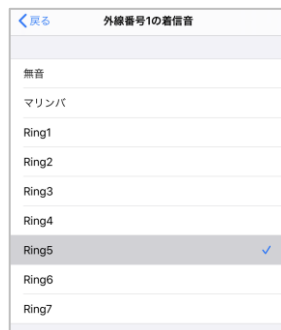
外線番号1～6まで、6つまで外線番号の指定着信音を設定することができます。

②「外線番号」

着信音を指定する外線番号を入力します。

③「着信音」

「着信音」をタップし、表示する「外線番号の着信音」を選択する画面から、着信音から、選択します。



注意事項

プッシュ通知着信使用時は、内線と外線の着信音の鳴らしわけはできません。
その場合、**内線着信音が優先されます。**
※MOT/Phone+では、プッシュ通知着信の利用を推奨しております。

iPhone端末の着信音を使用する

MOT/Phone+の着信音を、iPhone端末と同じ着信音にすることができます。

「設定」> 着信動作設定

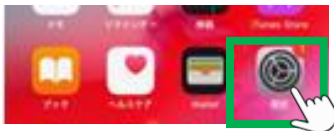


①「iPhoneの着信音を使用する」
初期値は「オフ」です。

「オン」にすることで、iPhone端末の「サウンドと触覚」
で設定されている着信音を使用することが可能です。

設定後は、アプリを一旦終了し、
再起動をして設定内容を反映してください。

iPhone端末の着信音 選択メニュー



端末の「設定」>サウンドと触覚>「着信音」で選択した
iPhone端末の着信音が、MOT/Phone+の着信音として
適用されます。

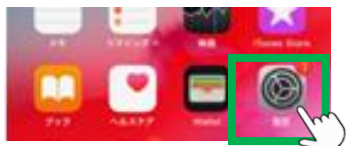


MOT/Phone+の
着信音として適用

マナーモードについて

着信時のバイブレーションの動作を設定で切り替えることができます。

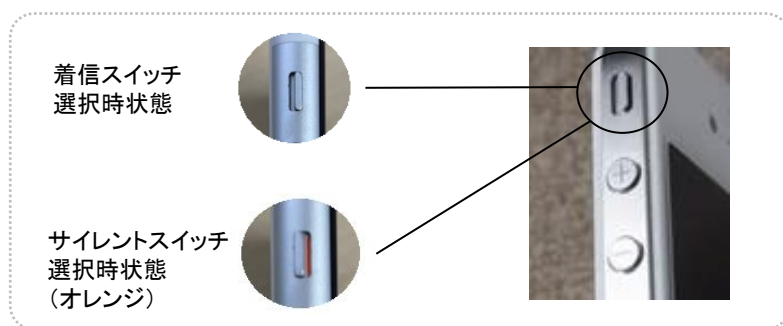
端末の「設定」> サウンドと触覚



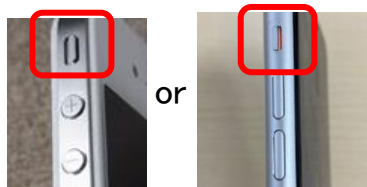
①「着信スイッチ選択時」
「オン」にすると、着信音になるときにiPhoneのバイブレーションが動作します。

②「サイレントスイッチ選択時」
「オン」にすると、マナーモードのときにiPhoneのバイブレーションが動作します。

※どちらもオン、オフにする設定も可能です。



注意事項



③「着信音と通知音」
着信音が[アプリ内蔵音源]の場合、サイレントスイッチで着信音をオフ(マナーモード)にできます。
着信音の音量は「着信音と通知音」で調整します。

着信音の音量は、音量調整ボタンの下ボタン、または(ー)ボタンで着信音を無音まで下げることができます。
着信音の音量は、前頁の着信音設定で調整します。

TOSを無効にする

ToSが原因でMOT/Phone +が正常に利用できない場合、ToSを無効にする機能です。通常は、初期値の「オフ」のまま利用します。

「設定」> 接続設定 > TOSを無効にする



- ①「TOSを無効にする」
初期値は「オフ」です。
通常は、初期値の「オフ」のまま利用します。

ToSが原因でサーバーに接続できず、MOT/Phone+が正常に発着信ができない場合がございます。その際は、「TOSを無効にする」を「**オン**」にして、ToSを無効にし、問題が改善しないかを確認します。

注意事項

通常の場合、本設定を行う必要はございません。初期値は「オフ」のままご利用ください。設定が必要な場合は、弊社よりご案内いたします。

音声取得失敗検知機能

通話中の無音状態が頻繁に発生する場合、問題改善のためにお試しいただく機能です。通常は、初期値の「オフ」のまま利用します。

「設定」> 接続設定 > 音声取得失敗検知機能



- ①「音声取得失敗検知機能」初期値は「オフ」です。通常は、初期値の「オフ」のまま利用します。

通話中の無音状態が頻繁に発生する場合は、「音声取得失敗検知機能」を「オン」、「音声取得失敗検知間隔(秒)」を入力し、問題が改善しないかを確認します。

推奨秒数は、3～5秒です。

①



注意事項

通常の場合、本設定を行う必要はございません。初期値は「オフ」のままご利用ください。設定が必要な場合は、弊社よりご案内いたします。

バッジ通知の表示設定を行う

MOT/Chaの表示設定とバッジ表示の設定を行います。
設定変更後、MOT/Phone+を再起動してください。

「設定」> 表示設定 > バッジ設定



① **バッジ設定**をタップし、バッジ(MOT/Phone+アイコンに表示される赤丸の件数)に表示する内容を選択します。



② バッジ設定を選択します。

① **不在着信数**

MOT/Phone+の不在着信の件数を表示します。

② **MOT/Cha未読数**

MOT/Chaの未読数のみを表示します。

③ **不在着信+MOT/Cha**

MOT/Phone+の不在着信の件数+ MOT/Chaの未読数を合算した数字を表示します。
(上記①+②の合算)

初期値は「不在着信+MOT/Cha」です。

注意事項

バッジ表示につきましては、iOSの仕様上不在着信や未読数が2つ以上の場合でも1つのみ表示される場合がございます。

その場合、アプリを起動すると正常な未読数に更新されます。

iPhone端末の履歴に、MOT/Phone+の履歴を表示しない

初期の設定では、iPhone端末の履歴画面に、MOT/Phone+の履歴が表示されるようになっていますが、表示しないように設定することが可能です。
設定後、MOT/Phone+を再起動してください。

「設定」>着信動作設定 > 標準電話アプリに履歴を表示する



①「標準電話アプリに履歴を表示する」
初期値は「オン」です。

「オフ」にすることで、iPhone端末の電話アプリの履歴にMOT/Phone+の履歴を表示しません。

設定後は、アプリを一旦終了し、再起動をして設定内容を反映してください。

<通知イメージ>

iPhone端末の電話履歴画面



090-4000-XXXX
MOT/Phone+オーディオ

MOT/Phone+の履歴は、「MOT/Phone+オーディオ」と表示されます。「オフ」にすると、この履歴がiPhone端末の電話アプリの履歴画面に表示されません。

注意事項

※iPhone端末の履歴画面から折り返し発信をする際、以下の点にお気をつけください。

MOT/Phone+アプリ未起動の場合、iPhone端末の履歴からの折り返しは出来ません。
MOT/Phone+アプリを起動したうえで、iPhone端末の履歴より折り返しをしてください。

設定を初期化する

MOT/Phone+の設定と通話履歴を初期化できます。
連絡先は消去しません。

「設定」> 初期化 > 初期化実行



①

MOT/Phone+の設定を初期化する際に利用します。

①初期化実行をタップします。



②

②「はい」を選択すると、MOT/Phone+が自動的に終了して初期化が完了します。

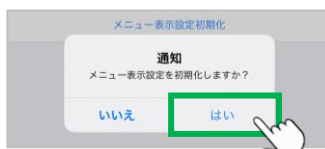
「設定」> 初期化 > メニュー表示設定初期化



③

MOT/Phone+のホーム画面のメニュー表示を初期化する際に利用します。

③初期化実行をタップします。



④

④「はい」を選択すると、ホーム画面のメニュー表示が初期化されます。

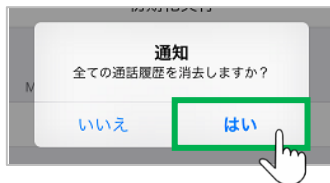
設定を初期化する

「設定」> 初期化 > 初期化実行



MOT/Phone+の通話履歴を消去する際に利用します。

⑤履歴の全消去をタップします。



⑥「はい」を選択すると、通話履歴が全て消去されます。

IPドアホンを利用する

対応しているIPドアホンとビデオ通話を利用する場合に設定します。

「設定」> 接続設定 > コーデック設定



①ビデオ通話

初期値は「オフ」です。

IPドアホンとビデオ通話する場合、『H.264』をオンにします。

※MOT/TELでは、ビデオ通話サービスはご利用できません。

②発信時ビデオ通話選択

初期値は「オン」です。

ビデオ通話のコーデックが選択されており、本設定がオフの場合、常にビデオ通話モードで発信します。ただし、相手が音声通話で応答した場合はビデオ通話になりません。

③縦画面表示

初期値は「オフ」です。

本設定がオフの場合、ビデオ通話画面の表示が横向き固定になります。

オンの場合、ビデオ通話画面の表示がiPhoneの傾きに合わせて縦横が切り替ります。ただし、縦表示のとき、通話相手側で見る映像がみだれる場合があります。

MOT/Cha機能を利用する

MOT/Chaは、「MOT/Cha(PBX)」と「MOT/Cha(Cloud)」の2種類あるチャット機能です。ご利用いただくために、各設定が必要です。

MOT/Chaとは、ホーム画面の「**MOT/Cha**」メニューをタップしてご利用いただけるチャット機能です。



<運用前の設定>

- ①「[MOT/Cha](#)」メニュー画面に表示するMOT/Chaの種類を選択する。
- ②[利用するチャットサーバーを選択する。](#)
- ③利用するMOT/Chaアカウントを設定する。
 - ・[MOT/Cha\(PBX\)のアカウント設定](#)
 - ・[MOT/Cha\(Cloud\)のアカウント設定](#)
- ④[利用するMOT/Chaのプロフィールを設定する。](#)

設定詳細は、各ページをご参照ください。

MOT/Cha表示の設定を行う

MOT/Chaをご利用になる場合、まずは、利用する種類のMOT/Chaの表示設定を行ってください。

MOT/Chaは、「MOT/Cha(PBX)」と「MOT/Cha(Cloud)」の2種類ございます。

「設定」> 表示設定 > MOT/Cha表示設定



① **MOT/Cha表示設定**をタップし、利用するMOT/Chaの種類を選択し、利用するMOT/Chaのみ表示するようにします。



② 利用するMOT/Chaを選択します。

① **全て表示する**

MOT/Cha(PBX)、MOT/Cha(Cloud)どちらも表示します。両方利用する場合に選択してください。

② **MOT/Cha(PBX)**

MOTシリーズのPBXを設置しているお客様が利用できるチャットです。
利用する場合、PBXと認証するアカウント情報が必要です。

③ **MOT/Cha(Cloud)**

クラウドサービス「MOT/Cloud」(MOT/HG)をお申込みのお客様が利用できるチャットです。
利用する場合、MOT/Cloud (MOT/HG)のアカウント情報が必要です。



初期値は「全て表示する」です。

▶ 次ページへ続く

MOT/Cha表示の設定を行う

< MOT/Cha画面イメージ >

前ページ「MOT/Cha表示設定」での選択によって、MOT/Cha画面の表示が異なります。

	MOT/Cha(PBX)のメニューです。
	MOT/Cha(Cloud)のメニューです。 (雲のマークがCloud)

① 全て表示する



MOT/Cha(PBX)、MOT/Cha(Cloud)、
両方のメニューが表示されます。

開きたいメニューをタップして表示を切り替えて利用します。

② MOT/Cha(PBX)のみ表示する



③ MOT/Cha(Cloud)のみ表示する



チャットサーバを指定する

ご利用になるチャットサーバを指定してください。
※お客様によって、ご利用のチャットサーバーが異なります。

「設定」> その他の設定 > チャットサーバ設定



MOT/Cha機能を利用するチャットサーバーを選択します。

① **チャットサーバ設定**をタップします。



② **現在のチャットサーバ**をタップします。



③ 利用するチャットサーバーを選択します。

- ・サーバー1
- ・サーバー2

初期値は「サーバー2」です。

注意事項

本設定にてチャットサーバの選択が必要な場合は別途弊社からご案内いたします。
ご案内がない場合は初期値の「サーバー2」のままご利用ください。

MOT/Cha利用登録(PBX認証)を行う

<MOT/Cha(PBX)をご利用のお客様>

「MOT/Cha」メニューを開き、MOT/PBX側で作成したアカウント情報を入力して設定を行います。

ホーム画面 > 「MOT/Cha」メニュー

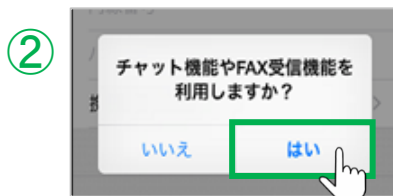


「[MOT/Cha表示の設定を行う](#)」ページにて、
①全て表示する、②MOT/Cha (PBX)のみ表示する、
どちらかを選択している方は、本設定を行ってください。

①ホーム画面の「MOT/Cha」メニューをタップします。

ホーム画面に「MOT/Cha」アイコンが無い場合は、
「メニュー追加」から、追加してください。

※メニュー追加方法は「[ホーム画面のメニューボタンを追加する](#)」をご参照ください。



②チャット機能利用の確認ダイアログが表示されますので、「はい」を選択します。

※MOT/Cha (PBX) のアカウント情報を未登録の状態、
ホーム画面の「MOT/Cha」メニューを開いた場合のみ
表示します。



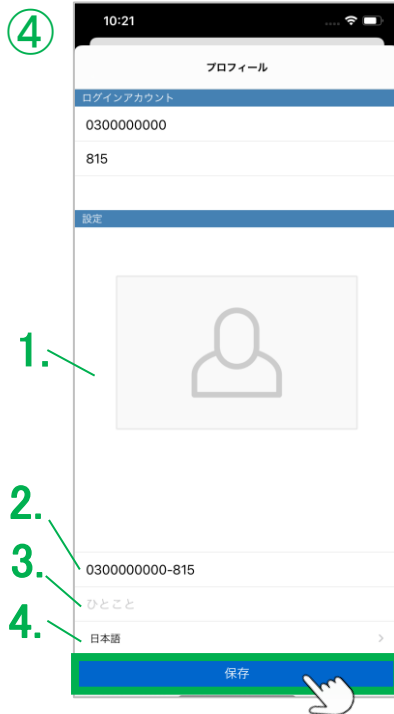
③「はい」を選択後に表示するプロフィール画面に、
管理者から通知されたアカウント情報(代表番号、
内線番号、パスワード)を入力してください。

※MOT/Chaアカウントは、MOT/PBXのユーザー設定画面
で作成します。

※チャットサーバーの選択が間違えている場合、
アカウント情報を入力しても認証失敗になります。

▶次ページへ続く

MOT/Cha利用登録(PBX認証)を行う



④アカウント情報を入力し、認証が完了すると、プロフィール画面を表示します。

必要に応じて、自身のプロフィール内容を編集し、**[保存]**をタップします。

※「画像」「名前」「ひとこと」は、相手に公開します。

1.プロフィール画像

画像をタップしてカメラで撮る、またはiPhone端末のアルバムから画像を選択します。

2.名前

名前を入力します。

初期値は、アカウント情報で入力した「代表番号＋内線番号」が入力されています。

3.ひとこと

ひとことを入力します。(例:部署名やコメントなど)
入力したひとは、名前の下に表示します。

4.言語

言語を設定します。言語は以下の動作に影響します。

*システムから通知される自動通知メッセージの言語

*スタンプの言語

スタンプは日本語、または英語のみです。

他の言語を選択した場合、日本語のスタンプになります。

注意事項

アカウント情報で、同じ代表番号を登録したMOT/Chaユーザー同士のみチャットが可能です。

MOT/Cha利用登録(Cloud認証)を行う

<MOT/Cha(Cloud)をご利用のお客様>

「MOT/Cha」メニューを開き、MOT/Cloud(または、MOT/HG)アカウント情報を入力して設定を行います。

ホーム画面 > 「MOT/Cha」メニュー



①

「[MOT/Cha表示の設定を行う](#)」ページにて、
①全て表示する、②MOT/Cha(Cloud)のみ表示する、
どちらかを選択している方は、本設定を行ってください。

①ホーム画面の「MOT/Cha」メニューをタップします。

ホーム画面に「MOT/Cha」アイコンが無い場合は、
「メニュー追加」から、追加してください。

※メニュー追加方法は「[ホーム画面のメニューボタンを追加する](#)」をご参照ください。

②



②表示するプロフィール画面に、管理者から通知された
MOT/Cloud(または、MOT/HG)のアカウント情報(契約
顧客コード、ユーザID、パスワード)を入力してください。

※「全て表示する」の場合は、MOT/Cha(PBX)のメニューも表示
します。MOT/Cha(Cloud)は、雲マークで設定します。



※[設定 > MOT/HG設定](#)にて、MOT/Cloud
(または、MOT/HG)アカウントをすでに認証済の場合は、
MOT/Cha(Cloud)を利用できる状態になっております
ので、MOT/Cloudのアカウント情報の入力不要です。

注意事項

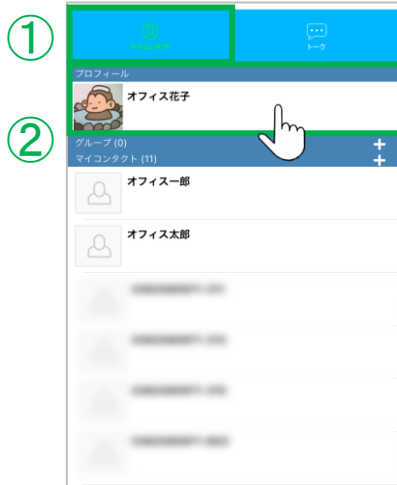
アカウント情報で、同じ契約顧客コードを登録したMOT/Chaユーザ同士のみチャットが可能です。

MOT/Chaのプロフィールを編集する


「MOT/Cha」メニューを開き、プロフィールを編集することができます。

※「MOT/Cha (PBX)の場合、アカウント認証後にプロフィール編集画面を表示

MOT/Chaのプロフィールを編集する



①MOT/Cha画面の「マイコンタクト」をタップします。

※「[MOT/Cha表示の設定を行う](#)」ページにて、
①全て表示するを選択している方は、
 MOT/Cha (PBX)、MOT/Cha (Cloud)の両方の
 プロフィール編集が行えます。
 MOT/Cha (Cloud)が、雲マーク  です。

②「プロフィール」をタップし、プロフィール画面で、
 自身のプロフィールを編集し、**[保存]**をタップします。

※「**画像**」「**名前**」「**ひとこと**」は、相手に公開します。



1.プロフィール画像

画像をタップしてカメラで撮る、またはiPhone端末のアルバムから画像を選択します。

2.名前

名前を入力します。

3.ひとこと

ひとことを入力します。(例:部署名やコメントなど)
 入力したひとことは、名前の下に表示します。

4.言語

言語を設定します。言語は以下の動作に影響します。

*システムから通知される自動通知メッセージの言語

*スタンプの言語

スタンプは日本語、または英語のみです。

他の言語を選択した場合、日本語のスタンプになります。

注意事項

MOT/Cha(Cloud)をご利用の場合は、「名前」はMOT/Cha側では編集不可で、MOT/Cloud側で登録されている名前が表示されます。

「プロフィール画像」「ひとこと」「言語」の編集は可能です。

マイコンタクト(チャット相手)を 追加・削除する

チャット相手のマイコンタクトの追加・削除が可能です。



「マイコンタクト」画面にある「マイコンタクト」欄に、登録済のチャット相手を表示します。

チャット相手を追加する



①「マイコンタクト」欄の「+」をタップします。



②「マイコンタクトに追加」画面で、チャット相手に追加するユーザにチェックをつけて、[保存]をタップします。

マイコンタクトに追加した時点では、相手には何も通知されません。

▶次ページへ続く

マイコンタクト(チャット相手)を
追加・削除する

チャット相手を削除する



①削除するチャット相手を左にスワイプし、現れる[削除]をタップします。

削除をしても、相手には何も通知されません

注意事項

「マイコンタクトに追加」画面の表示は、「MOT/PBX認証」と「MOT/Cloud認証」では動作が異なります。

■MOT/PBX認証: 同じ代表番号で登録している認証済みの全ユーザが全員マイコンタクトに初期で表示されます。

■MOT/Cloud認証: マイコンタクトには表示されないため、「マイコンタクトに追加」画面で追加する必要があります。
「マイコンタクトに追加」画面の並び順は、フリガナのアイウエオ順で上から表示します。

グループを作成する

チャットグループの作成が可能です。
作成したグループを利用して、複数人でチャットを行うことができます。



「マイコンタクト」画面にある「グループ」欄に、
参加しているグループ名を表示します。

グループを追加する

①



①「グループ」欄の「+」をタップします。

②



②「新規グループ」画面で、作成するグループ内容を
入力後、[保存]をタップします。

■「パスワード」項目

グループにパスワードを設定することができます。
パスワードを設定したグループは、チャットを開始
する際にパスワードの入力が必要になります。

※どなたでもグループ作成が可能です。

※グループの作成者が、そのグループの「オーナー」です。
グループの編集・削除は、オーナー機能となり、オーナー
のみ処理を行うことが可能です。

※オーナーは変更することも可能です。

グループへメンバーを招待する

作成したグループ、または参加中のグループにメンバーを招待することができます。招待をキャンセルすることも可能です。

グループにメンバーを招待する

グループのオーナー、またはグループに参加中のメンバーが、招待することができます。



①「グループ」欄から、メンバーを招待するグループをタップします。



②[メンバーを招待する]をタップする。



③招待可能なユーザー一覧から、招待するユーザにチェックをつけて、画面右上の[保存]をタップします。
※「マイコンタクト」に登録済のユーザが招待可能です。

[保存]をタップ後、グループメンバーと招待したユーザに通知されます。

▶次ページへ続く

グループへメンバーを招待する



④「招待中」欄に、招待したメンバーが表示されます。



⑤招待したメンバーが参加すると、「メンバー」欄に表示されます。

招待をキャンセルする

グループのオーナー、またはグループに参加中のメンバーが、招待することができます。



①招待をキャンセルするユーザを左にスワイプし、現れる[削除]をタップします。

招待をキャンセルすると、グループメンバーと招待をキャンセルしたユーザに通知されます。

招待されているグループへ参加する

グループに招待されると、「NEW」マークが付いたグループが表示され、グループに参加するか、招待を辞退するか選択できます。

グループに参加する

グループに招待されると、「グループ」欄に、「NEW」マークがついたグループが表示されます。



①「NEW」マークのついたグループをタップします。



②「グループに参加する」を選択すると、グループに参加となり、参加した旨がグループメンバーに通知されます。

「招待を辞退する」を選択した場合は、グループには参加とならず、辞退した旨が、グループメンバーに通知されます。

グループから脱退する

オーナー以外のグループメンバーはグループから脱退できます。

グループから脱退する

グループの参加者本人が、グループから脱退することができます。



- ①脱退するグループを左にスワイプし、現れる[削除]をタップします。

グループから脱退すると、グループメンバーに通知されます。

※脱退したユーザのチャットメッセージは、脱退後も残ります。
※オーナーが、参加中のメンバーを削除することも可能です。
メンバー削除方法は、「[グループの編集・削除を行う](#)」ページをご参照ください。

注意事項

オーナーは、グループから脱退することができません。
オーナーが脱退したい場合は、オーナーを他のメンバーに変更後に、脱退してください。
オーナー変更方法は、「[グループのオーナーを変更する](#)」ページをご参照ください。

グループの編集・削除を行う

※オーナー権限(オーナーのみ作業可能)

オーナーは、グループの編集・削除や、グループメンバーの削除が行えます。

<オーナーとは>

「グループ」欄からグループをタップすると、グループメンバーが一覧で表示されます。その中で、星マークが表示されているメンバーがオーナー権限を持つメンバーです。グループ作成時は、グループの作成者が「オーナー」として設定されます。



グループからメンバーを削除する

グループの参加者本人が、グループから脱退することができます。



- ① 削除するメンバーを左にスワイプし、現れる[削除]をタップすることで、該当メンバーをグループから削除します。

グループから脱退すると、グループメンバーに通知されます。

▶次ページへ続く

グループの編集・削除を行う

グループの編集・削除を行う



①編集/削除する対象のグループをタップします。



②画面右上の編集をタップします。



③内容を編集後、[保存]をタップします。

- <編集対象>
- ・グループ画像
 - ・名前
 - ・パスワード
 - ・ひとつこと
 - ・オーナー(詳細は、「[グループのオーナーを変更する](#)」ページをご参照ください)
 - ・システムからグループに送信される自動通知メッセージの言語



④グループを削除する場合は、[削除]をタップします。

注意事項

グループを削除すると、そのグループのチャットメッセージを見ることができなくなります。

グループのオーナーを変更する

※オーナー権限(オーナーのみ作業可能)

オーナーは、グループのオーナーを変更することができます。

グループのオーナーを変更する

①



①対象のグループを選択後、画面右上の**編集**をタップします。

②



②**オーナー**をタップします。

③



③「オーナー選択」画面で、オーナー権限を譲渡するメンバーを選択します。

▶次ページへ続く

グループのオーナーを変更する



④メンバーを選択後、[保存] をタップします。

設定後は、アプリを一旦終了し、再起動をして設定内容を反映してください。

<設定後の確認>

変更後、オーナー権限を表す星マークが、譲渡したメンバーに表示されているかご確認ください。



チャットをする

チャットは、メッセージ、画像、動画、録音データ、位置情報、スタンプを送ることができます。

トーク履歴のない相手にチャットを送る

トーク履歴がなく、初めてチャットをやり取りする相手の場合は、「マイコンタクト」から選択します。

①



①「マイコンタクト」の「マイコンタクト」欄から、チャットを送る相手を選択します

②



②[Chat]をタップすると、トーク画面を表示します。

※トーク画面は、[次ページ](#)の②をご参照ください。

▶次ページへ続く

チャットをする

チャットは、メッセージ、画像、動画、録音データ、位置情報、スタンプを送ることができます。

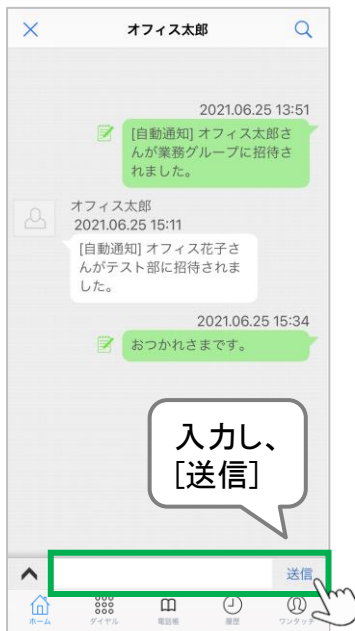
トーク履歴のある相手にチャットを送る

①



①「マイコンタクト」の「マイコンタクト」欄から、チャットを送る相手を選択、または、すでにチャットのやり取りをしたことがある相手の場合は、「トーク」をタップし、履歴の中から、チャットを送る相手を選択します。

②



②トーク画面下部の入力欄にメッセージを入力し、**[送信]**をタップすると、メッセージを送信します。

メッセージは途中で改行することも可能です。メッセージ内に含まれたURL、およびIPアドレスには自動的にリンクが張られ、クリックするとブラウザで表示することができます。

注意事項

※端末機種やiOSによって画面に、トーク画面の右側に上記のような余白が生じることがございます。

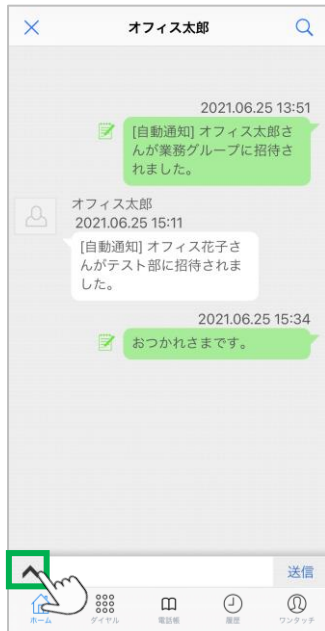



余白

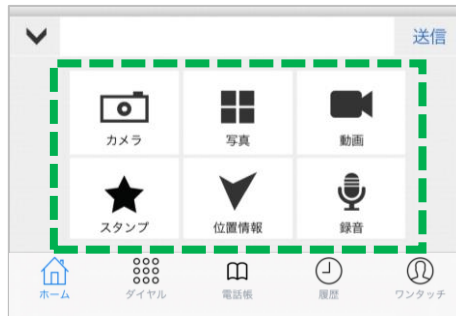
▶ 次ページへ続く

チャットをする

③



③メッセージ入力欄の左側にある  をタップすると、各メニューを表示します。



1.カメラ

カメラで写真を撮影し、送信します。

2.写真

端末内に保存した写真や画像を送信します。



※初めて写真を送信する際は、写真へのアクセスを求めるダイアログが表示されますので、「OK」を選択してください。

3.動画

端末内に保存した動画、またはカメラで動画を撮影し、送信します。

30秒以内かつ2Mbyte以内の動画が送信可能です。

4.スタンプ

スタンプ画像を送信します。

5.位置情報

現在地の位置情報を送信します。

位置情報を送信するには、iPhone端末の設定で

プライバシー>位置情報サービスにて、MOT/Phone+が「オン」になっている必要があります。

6.録音

音声を録音し、送信します。3分以内の音声を送信可能です。

チャットメッセージをコピー・編集する

送信した自身のメッセージをコピーまたは編集することができます。

チャットメッセージをコピー&ペーストする



①コピーするメッセージを長押しします。

②長押し後、表示される「コピー」をタップし、コピーします。



③コピー後、メッセージ入力欄をタップすると表示する「ペースト」をタップすると、コピーしたメッセージをペーストすることができます。

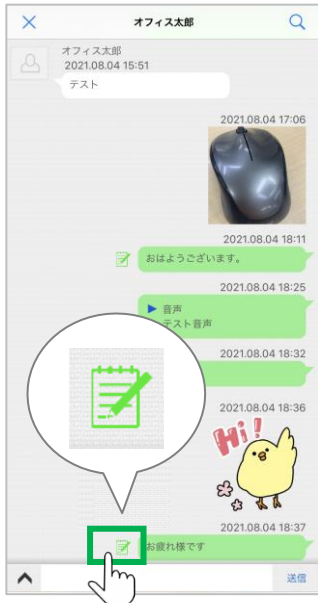
メッセージ欄をタップ


▶次ページへ続く

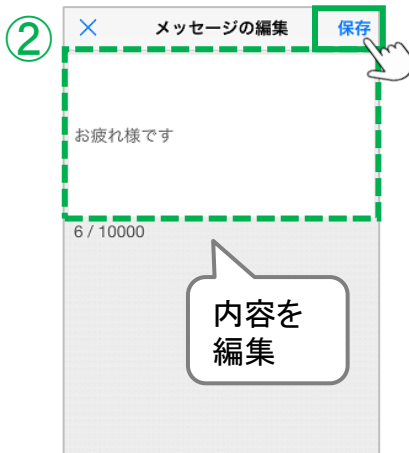
チャットメッセージをコピー・編集する

チャットメッセージを編集する

自身が送ったメッセージを編集することができます。



- ①自身のメッセージの左側に表示されている  マークをタップします。



- ②「メッセージの編集」画面で、メッセージを編集します。メッセージは最大1万文字まで入力できます。

編集後、**保存**をタップしてください。

編集後のメッセージは、チャット相手がチャット画面を更新するタイミングで反映されます。

※編集後のメッセージは相手にプッシュ通知されません。

チャットメッセージの画像を保存する

メッセージで受信した画像を保存することができます。

チャットメッセージの画像を保存する



▶ 次ページへ続く

チャットメッセージの画像を保存する

④



- ④画面上部に、「フォトアルバムへ保存しました。」のメッセージが表示されたら、保存完了です。

iPhone端末の「写真」に、該当の画像が保存されているかご確認ください。



グループにチャットをする

グループチャットの使い方は一対一のチャットと同じです。
グループチャットでの発言はグループ内の全メンバーに通知されます。

グループにチャットを送る

参加しているグループ内で、メッセージを送ることができます。
※グループチャットの場合、マイコンタクトに登録していないユーザでも、
同じグループの参加しているユーザーとチャットすることができます。



①「マイコンタクト」の「グループ」欄から、チャットをするグループを選択します。

※すでにトーク履歴のあるグループの場合は、「トーク」の一覧画面から、チャットをするグループを選択し、グループのトーク画面を表示することも可能です。



②グループ選択後、画面上部の[チャット]をタップし、グループのトーク画面を表示します。

▶次ページへ続く

グループにチャットをする



- ③グループのトーク画面でメッセージを入力後、**[送信]**をタップすると、グループメンバー全員に通知します。

グループ内のメンバーに個別チャットを送る



- ①グループのトーク画面で、個別チャットを送るメンバーのアイコン画像をタップします。








- ②該当メンバーのプロフィール画面を表示し、画面上部の**[Chat]**をタップすることで、該当のメンバーとのトーク画面を表示し、個別チャットを開始することができます。

グループチャットで引用返信する

グループチャットのトークに限り、対象とするメッセージに対して引用した返信が行えます。利用することで、どのやり取りに対しての返信かわかりやすくなります。

メッセージを引用した返信をする

グループチャットのトーク画面を表示します。

- ① トーク画面内で、引用するメッセージの  アイコンをタップします。
- ② 吹き出しが黄色になり、引用返信モードになります。
引用返信モードを解除したい場合は、再度  アイコンをタップすると、通常に戻ります。
- ③ 返信するメッセージを入力し、[送信]をタップします。

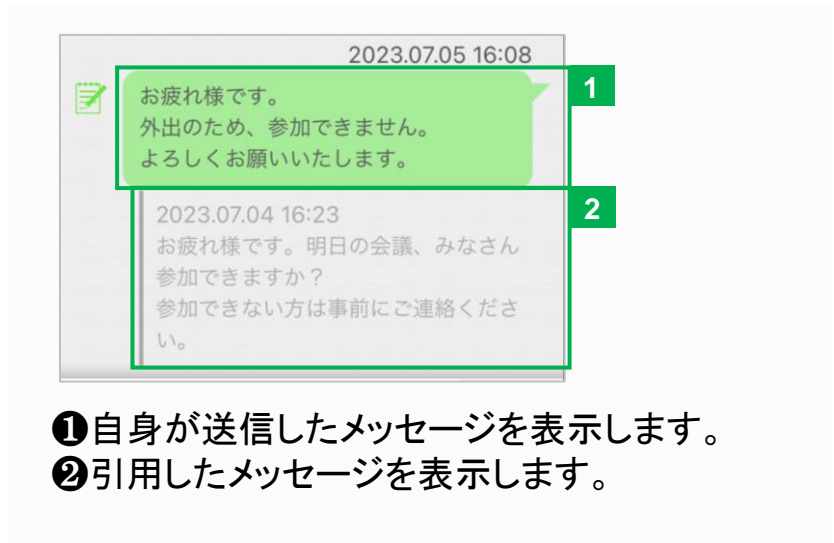
▶次ページへ続く

グループチャットで引用返信する

④



④自身が送信したメッセージの下に、前項①で選択した引用対象のメッセージを表示します。

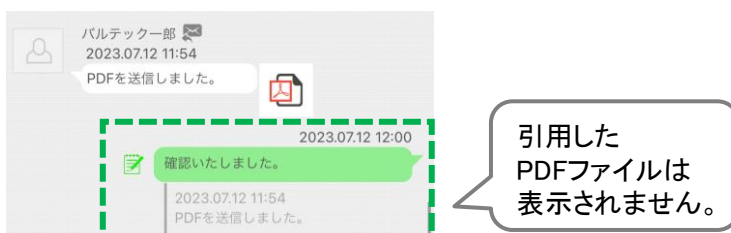
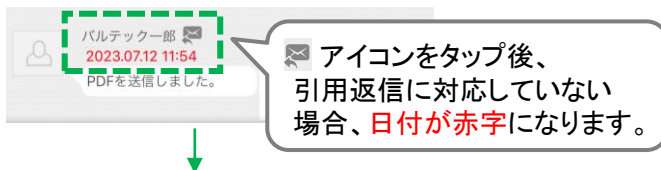


- ①自身が送信したメッセージを表示します。
- ②引用したメッセージを表示します。

注意事項

- 引用返信は、グループチャットのトーク画面で行うことができます。1対1のトーク画面では、引用返信は利用できませんのでご注意ください。
- PDFファイルに引用返信をした場合は、以下のように引用したPDFファイルは表示されません。

<PDFファイルに引用したイメージ>



受信したメッセージを確認する

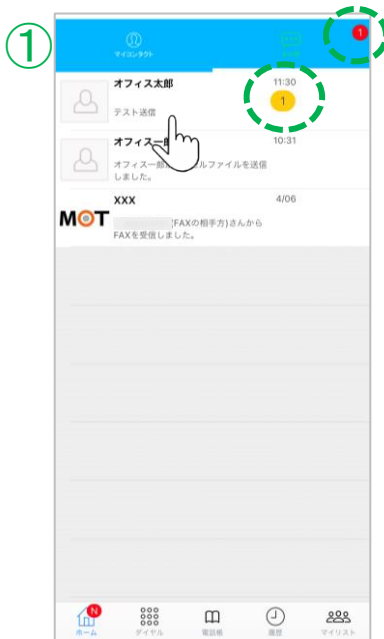
トーク画面は、自分の個別チャットやグループチャットの履歴を表示します。
新着メッセージがあると、トークタブにバッジが表示されます。

<トーク画面>



個別チャットの履歴や、グループチャットの履歴を表示します。

受信した新着メッセージのトークを開く



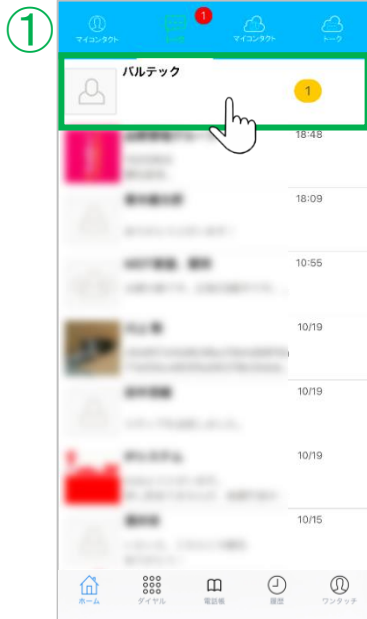
- ① 新着メッセージを受信すると、「トーク」に通知バッジを表示します。
通知バッジがついているメンバーをタップし、相手とのトーク画面を開きます。

▶ 次ページへ続く

受信したメッセージを確認する

トーク画面は、自分の個別チャットやグループチャットの履歴を表示します。新着メッセージがあると、トークタブにバッジが表示されます。

マイコンタクト未登録のユーザから受信したメッセージのトークを開く



①受信したメッセージをタップします。



②マイコンタクト未登録のユーザからのメッセージの場合、マイコンタクトに登録するかどうかのメッセージを表示します。

- ・「はい」を選択した場合は、そのユーザをマイコンタクトに登録し、受信したメッセージを表示することができます。マイコンタクトに登録した時点では、相手に何も通知しません。
- ・「いいえ」を選択した場合は、そのユーザをマイコンタクトに登録せず、受信したメッセージも削除します。

トーク履歴を削除する

トーク画面は、自分の個別チャットやグループチャットの履歴を表示します。新着メッセージがあると、トークタブにバッジが表示されます。

トーク履歴を削除する



- ①削除する履歴を左にスワイプし、現れる[削除]をタップすることで、該当の履歴をトーク画面から削除します。

再度、削除した相手からチャットメッセージを受信する、または「マイコンタクト」からチャットを開始することで、トーク画面に再び表示されます。

受信ファイルを開く

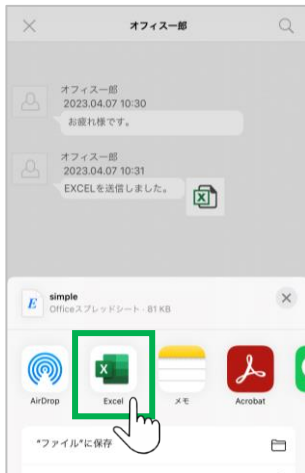
受信したWord、Excel、PowerPoint、PDF、テキストファイルを開くことができます。

チャットで受信したファイルを開く

① ファイルをタップします。



② ファイルを開くアプリをタップします。



注意事項

それぞれのファイル形式を開くことができるアプリを別途インストールする必要があります。PDFファイルは別のアプリは必要ありません。以下のアプリでの動作を確認済ですが、各アプリの正常動作を保証するものではありません。

Wordファイル	Microsoft Word, Dropbox
Excelファイル	Microsoft Excel, Dropbox
PowerPointファイル	Microsoft PowerPoint, Dropbox
テキストファイル	Wrix, Dropbox

文字の大きさを設定する

iPhone端末の「設定」にて、チャット画面の文字の大きさを変更することができます。

文字サイズを変更する

iPhone端末の「設定」内の
画面表示と明るさ>テキストサイズを変更にて、文字の大きさを調整できます。

※本設定は、iPhoneの画面表示の変更です。
変更することで、本アプリのチャット画面だけではなく、iPhone自体の画面表示の文字サイズが変わります。

①一番左：一番小さいサイズ



②一番右：一番大きいサイズ



右へ移動すると、
文字のサイズが
大きくなります。

<アプリ画面イメージ>

①一番小さいサイズ





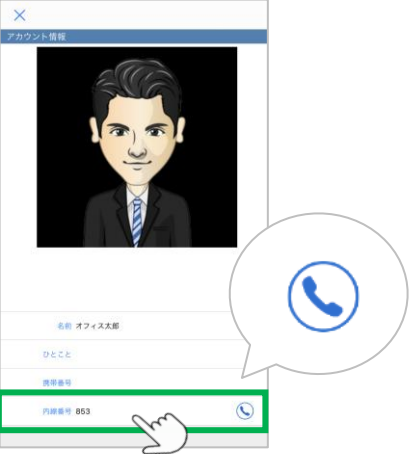

②一番大きいサイズ



チャット画面から電話をかける

チャット画面からMOT/Phone+で発信することができます。

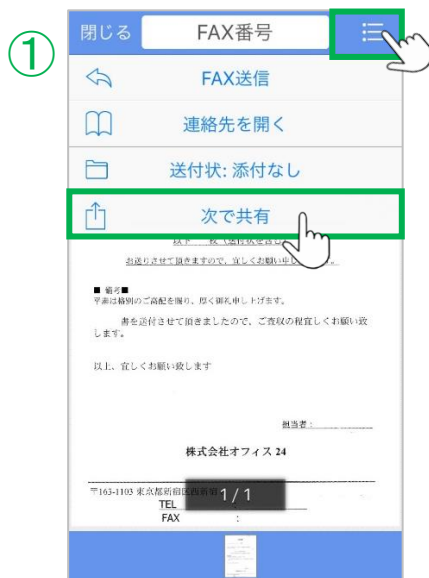
チャット画面からMOT/Phone+で発信する

- ① <トーク画面> または <マイコンタクト>
- 
- or
- 
- ① トーク画面、または「マイコンタクト」から電話をかける相手のアイコンをタップします。
- ②
- 
- ② 電話マークが表示されている番号をタップすると、発信画面を表示します。
- ③
- 
- ③ [発信する]をタップするとMOT/Phone+で発信します。

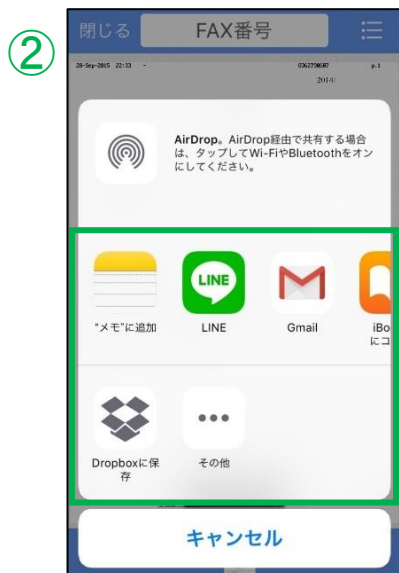
受信したPDFファイルを他のアプリと共有する

MOT/Chaで受信したPDFファイルを他のアプリに共有することができます。

受信したFAXのPDFファイルを、他のアプリと共有する



① 受信したFAXのPDFファイルを表示し、画面右上のメニューアイコンをタップし、メニューを表示します。



② PDFファイルに対応しているアプリのみ、PDFファイルを共有することができます。

MOT/FAXの設定を行う

MOT/Phone+にFAX設定を行うことで、MOT/Chaを利用してFAXの送受信が可能になります。また、予めMOT/PBXで設定した送付状をダウンロードし、利用することができます。

■MOT/FAX利用をするためには・・・

- ・PBXの設定画面で設定が必要です。
MOT/FAX利用の設定が行われている場合、FAX利用メールアドレス情報が弊社から発行されます。
- ・MOT/FAXをMOT/Chaで利用する場合も、FAX専用のMOT/Chaグループを弊社側で設定する必要があります。

「設定」> FAX設定

①

FAX設定	
メールアドレス	
パスワード	
SMTPサーバ	smtp.mot-net.com
SMTPポート	587
送付状	>

- ①MOT/FAXを利用するメールアドレス、パスワード（FAX利用メールアドレス情報）を入力します。

SMTPサーバとSMTPポートは初期値のままご利用ください。

SMTPサーバ: smtp.mot-net.com

SMTPポート: 587

送付状を利用する場合、送付状をダウンロードします。

②

FAX設定	
メールアドレス	
パスワード	
SMTPサーバ	smtp.mot-net.com
SMTPポート	587
送付状	>

- ②「送付状」をタップします。

▶次ページへ続く

MOT/FAXの設定を行う

③



③画面右上の**リロード**ボタンをタップし、MOT/PBXのUSR設定画面で登録済の送付状をダウンロードします。

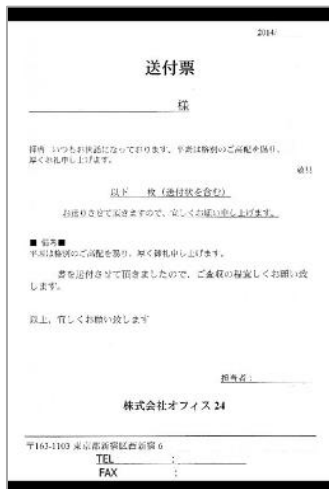
※MOT/PBXのUSR設定画面で送付状が未登録の場合は、以下のようなメッセージが表示されます。



④



④各送付状をタップすると、拡大表示し、送付状を確認することができます。



FAXを送信する

PDFファイルを、FAX送信することができます。

FAXを送信する

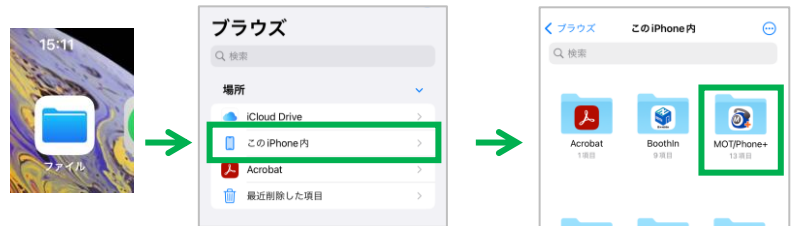
①



①ブラウザ等で、FAX送信するPDFファイルを開き、
📄 をタップします。

※PDFファイルを開くことができるアプリを利用して
ください。例) Safari、Dropbox、Googleドライブなど

※iPhone端末に保存しているPDFファイルを送信する場合
ファイルの「MOT/Phone+」フォルダ内に置き、そこから
PDFファイルを選択する必要があります。
「MOT/Phone+」フォルダ内のPDFファイルを選択すると、
項番③の画面になります。
「MOT/Phone+」フォルダ以外に置いているファイルを選
択して送信を実行しても、何も動作しません。



②



②「MOT/Phone+」を選択します。

▶次ページへ続く

FAXを送信する

③



③MOT/Phone+が起動し、FAX送信の画面でPDFファイルを表示します。

画面右上のメニューアイコンをタップし、メニューを表示します。

④



④メニューから「**連絡先を開く**」をタップし、連絡先の画面を表示します。
連絡先から、送信先のFAX番号を選択します。

選択すると、画面上の「FAX番号」欄に番号が表示されます。



※または、連絡先から選択をせず、画面上の「FAX番号」欄にFAX番号を入力することも可能です。


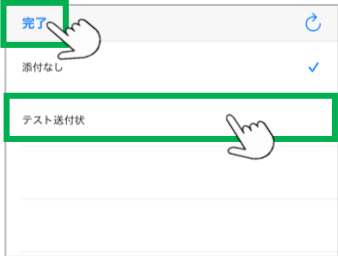



▶次ページへ続く

FAXを送信する

PDFファイルを、FAX送信することができます。

＜送付状を選択する＞

- ⑤
- 
- ⑥
- 
- ⑦
- 
- ⑤FAXに送付状をつける場合は、メニューから「**送付状: 添付なし**」をタップし、送付状選択の画面を表示します。
- ⑥送付状選択の画面で、送信する送付状を選択します。
※送付状が不要の場合は、初期値の「添付なし」が選択された状態のままにしてください。
送付状を選択後、右上の「**完了**」をタップします。
- ⑦「連絡先を開く」や「送付状」メニューで、送信先の番号入力、送付状の選択後、FAXを送信します。
メニューから「**FAX送信**」をタップし、FAXを送信します。



送信が成功すると、FAXの送信レポートが、チャットのメッセージとして届きます。

※何らかの理由により送信ができなかった場合は、エラーメッセージが届きます。

※メニュー「次で共有」については、「[受信したPDFファイルを他のアプリと共有する](#)」ページをご参照ください。



FAXを受信する

MOT/FAXの受信先としてMOT/Chaを設定すると、MOT/Chaで受信したFAXを確認できます。

受信したFAXを開く

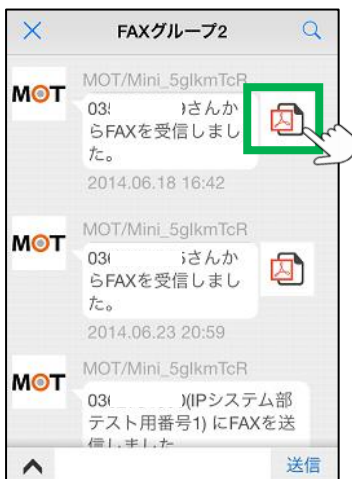
①



① FAX専用のMOT/Chaグループに、FAXを受信します。

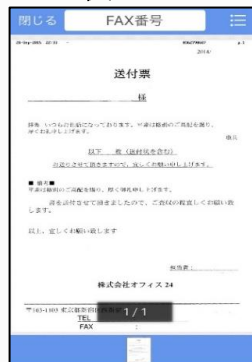
FAX専用のMOT/Chaグループは、作成や辞退、参加などは本アプリ側では行えず、MOT/PBXのUSR設定画面で行います。

②



② 受信したFAXのPDFファイルをタップすると、PDFを表示します。
※PDFファイルの保存はできません。

<PDF表示イメージ>



注意事項

MOT/FAXをMOT/Chaで利用する場合、弊社側で、FAX専用のMOT/Chaグループを設定、およびメンバーの追加を行う必要がございます。

別サービスを
チャットで受信する

MOT勤怠管理の申請を受信する

※別サービス「**MOT勤怠管理**」をお申込みの方のみ、対象です。
承認者は、チャットで申請を受信し、承認/却下をすることができます。

承認者が、MOT勤怠管理の申請を受信する

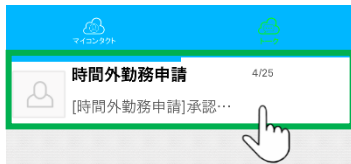
承認者は、「時間外勤務申請」「有休・特別休暇申請」「時差勤務申請」の申請分をチャットで受信することができます。

※受信のタイミングは、**申請後、即時反映でチャットを受信します**

「MOT勤怠管理」の申請を受信する場合

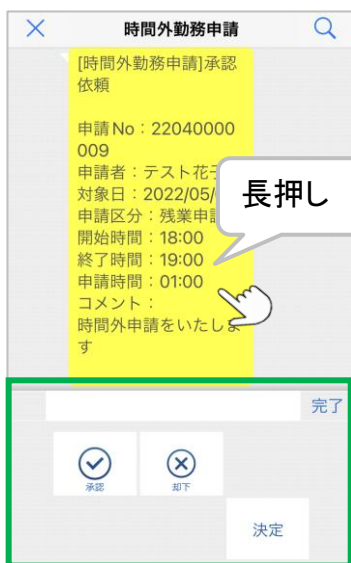
- ・[MOT/Cha\(Cloud\)の設定](#)が必要です。
- ・[MOT/HG\(MOT/Cloud\)アカウント設定](#)が必要です。

①



①受信した申請をタップし、チャット画面を開きます。

②



②対象申請を長押しすることで、画面下部に[承認]、[却下]ボタンを表示します。

必要に応じて「コメント」を入力し、
[承認]、[却下]いずれかのボタンをタップ後、
[決定]ボタンをタップしてください。

<チャット画面の更新処理>

承認や却下処理を行った後、30分の単位でチャット画面から消去されます。
(例えば、10:30、11:30、12:30・・・など)

※承認前に、申請者が申請を取り消した承認対象外となった申請書も
同タイミングで履歴から消去されます。

別サービスを
チャットで受信する

MOT経費精算の申請を受信する

※別サービス「**MOT経費精算**」をお申込みの方のみ、対象です。
承認者は、チャットで申請を受信し、承認/却下/差戻しをすることができます。

承認者が、MOT経費精算の申請を受信する

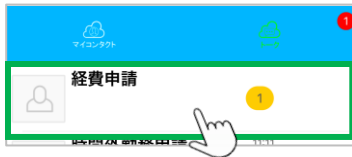
承認者は、自身が承認すべき全申請分をチャットで受信することができます。
※受信のタイミングは、**30分単位で、チャット受信します**

(即時反映ではありませんので、ご注意ください)

「MOT経費精算」の申請を受信する場合

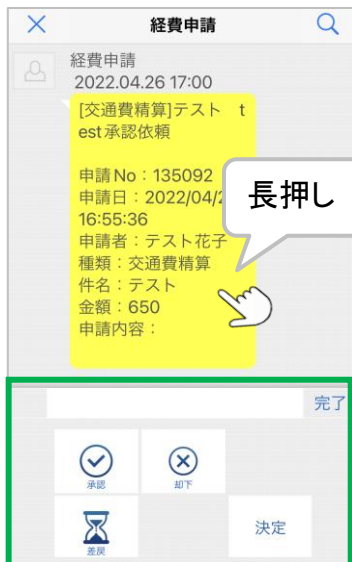
- ・[MOT/Cha\(Cloud\)の設定](#)が必要です。
- ・[MOT/HG\(MOT/Cloud\)アカウント設定](#)が必要です。

①



①受信した申請をタップし、チャット画面を開きます。

②



②対象申請を長押しすることで、画面下部に**[承認]**、**[却下]**、**[差戻]**ボタンを表示します。

必要に応じて「コメント」を入力し、**[承認]**、**[却下]**、**[差戻]**いずれかのボタンをタップ後、**[決定]**ボタンをタップしてください。

<チャット画面の更新処理>

承認や却下、差し戻し処理を行った後、30分の単位でチャット画面から消去されます。(例えば、10:30、11:30、12:30・・・など)

※承認前に、申請者が申請を取り消した承認対象外となった申請書も同タイミングで履歴から消去されます。

出退勤機能の設定を行う

※別サービス「MOT勤怠管理」を別途お申込みの方のみ、対象です。

出退勤機能をご利用するための設定を行います。設定をすることで、MOT/Phone+で、出勤時や退勤時の打刻が行えるようになります。

MOT/Phone+で「MOT勤怠管理」の機能をご利用いただくにあたり、以下の設定です。

ホーム画面に「出退勤」メニューを表示する



① ホーム画面に「出退勤」のメニューボタンを表示します。

※詳細は「[ホーム画面のメニューボタンを追加する](#)」ページをご参照ください。

MOT/Cloudアカウントを設定する



② MOT/Cloudのアカウントを設定します。

※詳細は「[クラウドサービス「MOT/Cloud」のアカウント設定を行う](#)」ページをご参照ください。

出退勤の打刻画面

MOT/Phone+で、出勤時や退勤時の打刻を行うことができます。
また、打刻場所の位置情報を保存することも可能です。



「出退勤」メニューをタップすると、
出退勤画面を表示します。

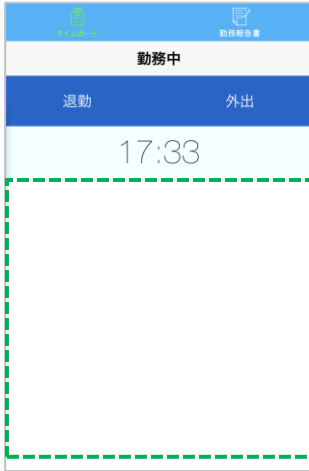
項目	内容
①現在の状態	現在の出退勤状態を表示します。
②現在の時刻	現在の時刻を表示します。 ※「MOT勤怠管理」で設定したタイムゾーンの時刻が表示されますので、スマートフォン端末の時刻と一致しない場合があります
③出勤・退勤の打刻ボタン	出勤時に[出勤]、退勤時に[退勤]ボタンをタップします。 タップすることで、①の出退勤状況が切り替わります。
④外出の打刻ボタン	①の出退勤状況が「勤務中」の場合、タップが可能です。タップをすると外出時刻を保存します。
⑤現在地	地図上で現在地を表示します。打刻時の現在地を、打刻位置として保存することができます。 ※[設定]>出退勤機能の設定> 位置情報登録 をオンにする必要があります。 ※無線ネットワークによる位置情報の取得を有効にしてWi-Fi接続を行うことにより、より正確な位置情報を取得することが出来ます。 GPS機能による位置情報取得の場合、屋内やビルの谷間などの衛星通信が行いにくい場所では取得に失敗したり、精度が低くなる場合があります。
⑥「勤務報告書」	タップすると、「 勤務報告書 」の画面を表示します。

出退勤機能

地図を表示し、位置情報を保存する

出退勤画面で、地図や現在地が表示されない場合は以下の設定をご確認ください。

地図、現在地が表示されない



「設定」> 出退勤機能の設定 > 位置情報登録



位置情報を「オン」にしてください。

以下のメッセージが表示される



iPhone端末の「設定」> プライバシー > 位置情報サービス



MOT/Phone+アプリの位置情報を「許可」してください。



注意事項

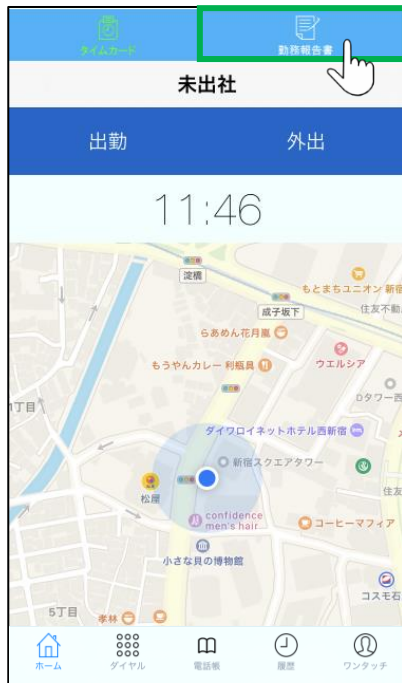
- ※1.WiFiがオフの場合は位置情報の精度が悪く、WiFiがオンの場合は位置情報の精度がより正確になります。
- ※2.屋内・ビルの谷間など衛星通信が行いにくい場所では位置情報の精度が悪くなります。

※1. 位置情報の精度
Wi-Fiをオンにすると位置情報がより正確になります。

設定 OK

勤務報告書を表示する

勤務報告書は、出退勤記録を表示します。

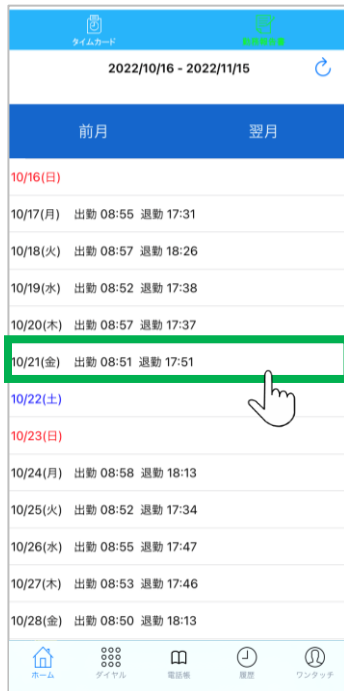


出退勤画面右上の「勤務報告書」をタップすると、勤務報告書画面を表示します。

項目	内容
①表示期間	1か月の期間を表示します。(MOT勤怠管理の設定によって表示期間が決まります)
②前月/翌月、今月の表示	「<」と「>」をタップすると、前月/翌月の勤務報告書に表示を切り替えることができます。「今月」をタップすると、今月の勤務報告書を表示します。
③出勤・退勤時刻	出勤時刻・退勤時刻を表示します。
④休暇取得日	「MOT勤怠管理」側で承認を得た「有休・特別休暇申請」の休暇種類を表示します。また、遅刻や早退なども表示します。
⑤現在日	緑色の行が現在日を表します。
⑥更新ボタン	タップすると、勤務報告書を更新します。

勤務報告書の詳細を表示する

勤務報告書は、出退勤記録を表示します。



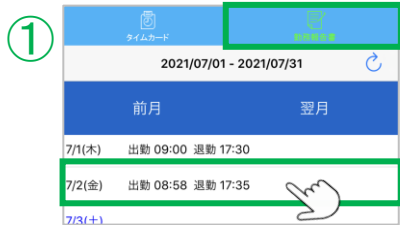
項目	内容
①日付の表示	勤務報告書の詳細を表示している日付を表示します。
②前日/翌日の表示	タップすると、前日/翌日に表示を切り替えることができます。
③操作	初期値の「編集」を選択した状態では、出退勤記録の編集が行えます。 ※「申請」は、シフト連携版をご利用の方のみ有効の機能です。 「申請」を選択すると、「有休・特別休暇申請」が行えます。 詳細は「 有休・特別休暇申請を行う 」ページをご参照ください。
④休暇の表示	「MOT勤怠管理」側で承認を得た「有休・特別休暇申請」の休暇種類を表示します。
⑤出勤・退勤日時	タップすると、出勤・退勤時刻を選択する画面を表示し、編集や登録が可能です。
⑥外出時間	+をタップすると、外出の開始・終了時刻を選択する画面を表示し、編集や登録が可能です。
⑦休憩時間	休憩が都度入力の場合は、タップすると休憩の開始時刻・終了時刻を選択する画面を表示し、修正や登録が可能です。 ※休憩が固定の場合は「休憩時間固定」と表示し、操作不可です。
⑧変更理由	変更理由を入力します。
⑨[保存]ボタン	編集や登録した内容を保存します。
⑩[削除]ボタン	表示している日付の勤務記録を削除します。

出勤・退勤時刻を編集・削除する

勤務報告書では、出退勤記録を閲覧および編集することができます。

※「MOT勤怠管理」の勤怠管理設定で「打刻修正できない」に設定している場合、編集・削除は行えません。

出退勤記録を編集する



①「勤務報告書」をタップして勤務報告書画面を表示し、編集する日を選択します。



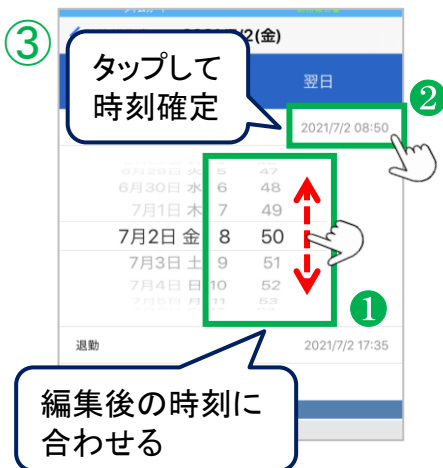
<出勤・退勤時刻を編集>

②編集する時刻をタップすると、編集画面を表示します。

編集は、「操作」項目で「編集」を選択した状態で行ってください。

注意事項

「MOT勤怠管理」側の設定で、「打刻修正できない」を有効にしている場合、スマホ側でも編集・削除は行えないため、「操作」項目の「編集」は表示されません。「操作」項目の「編集」が表示されている場合は、設定が正しく反映していない可能性があります。その場合は、MOT/Phone+アプリを再起動してください。



③編集画面で、時刻を変更します。

- ①時刻を上下に動かして、編集したい時刻に合わせます。
- ②時刻をタップして確定します。

※iOSによって、時刻表示が異なります。



▶次ページへ続く

出勤・退勤時刻を編集・削除する

<外出時刻を編集>



- ④外出時間の[追加]ボタンをタップし、編集画面を表示します。
タップすると、出勤・退勤時刻と同様、編集画面で、外出時刻を編集および追加することができます。

<休憩時刻を編集>



- ⑤休憩時間が自動で作成される設定になっている場合は、「休憩時間固定」と表示され、編集は行えません。

休憩の都度、休憩時刻を打刻する手動設定になっている場合は、以下のように[追加]ボタンが表示されます。
タップすると、出勤・退勤時刻と同様、編集画面で、休憩時刻を編集および追加することができます。



編集後、[適用]ボタンをタップ

注意事項

外出時間と休憩時間は複数登録することが可能です。
適用ボタンを押した時点では、まだクラウド側に保存されていません。

▶次ページへ続く

出勤・退勤時刻を編集・削除する



⑥編集した内容になっているか確認をします。

編集した内容を確定させる場合は、[保存]をタップします。

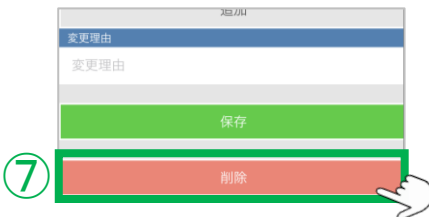
保存後は、クラウド側にも保存されます。

※変更理由

MOT勤怠管理側の設定で、「時刻の編集時は変更理由の入力が必須」となっている場合、変更理由の入力が必要です。

入力せずに[保存]をタップした場合、エラーが表示され、保存されません。

出退勤記録を削除する



⑦編集と同じ手順で、表示した編集画面の[削除]をタップします。

※シフト連携版の「MOT勤怠管理」をご利用の方の場合



勤務報告書の「操作」項目の「申請」は、シフト連携版の「MOT勤怠管理」をご利用の方のみ対象の機能です。対象外の「MOT勤怠管理」をご利用の場合、「申請」を選択しても動作しませんのでご注意ください。

※操作「申請」については、「[有休・休暇申請](#)」の申請を行うページをご参照ください。

「有休・特別休暇申請」の申請を行う

MOT/Phone+アプリで、「有休・特別休暇申請」の申請を行うことができます。

※シフト連携版の「MOT勤怠管理」をご利用の方のみ、対象です。

有休を申請する



①「操作」項目で「申請」を選択し、「有休・特別休暇申請」を行います。

※シフト連携版の「MOT勤怠管理」をご利用の方のみ、「申請」項目が有効となります。

MOT/Phone+アプリでの「有休・特別休暇申請」は、簡易的に申請を行えることを目的としております。アプリ側で行えない細かな申請や確認できない部分については、従来通り「MOT勤怠管理」の画面にてご対応いただくようお願いいたします。



②申請内容で、申請の種類を選択します。

※「時間休」を選択した場合

以下のように「開始時刻」と「終了時刻」の項目を表示します。

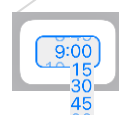
時間休の「開始時刻」と「取得時間」を選択します。

「終了時刻」項目は入力不可です。

「取得時間」、「開始時刻」項目で選択した時間に応じて、自動で終了時刻が選択されます。



MOT/Phone+アプリの場合、時間休の開始時刻は、00・15・30・45分単位で選択が可能です。開始時刻を9:20~など上記単位以外の時刻を選択したい場合、アプリではなく、「MOT勤怠管理」の画面から申請を行ってください。



▶次ページへ続く

「有休・特別休暇申請」の申請を行う

③

③申請者コメントに申請内容を入力し、
[申請]をタップします。

④

④申請処理が完了すると、勤務報告書に戻ります。

注意事項

申請中のものは、「申請中」などの表示が出ないため、MOT/Phone+アプリでは確認できません。確認する場合は、「MOT勤怠管理」画面からご確認ください。

▶次ページへ続く

「有休・特別休暇申請」の申請を行う

<勤務報告書一覧>

⑤

2022/10/16 - 2022/11/15	
前月	翌月
10/30(日)	
10/31(月)	
11/1(火)	
11/2(水)	
11/3(木)	
11/4(金)	
11/5(土)	
11/6(日)	
11/7(月)	午後休
11/8(火)	

⑤承認を得た休暇は、勤務報告書一覧、および詳細画面に表示します。

<詳細画面>

勤務報告書 2022/11/7(月)	
前日	翌日
操作	編集
休暇	午後休
出勤	
退勤	
備考	
外出時間	
休憩時間	
休憩時間固定	
変更理由	(有休申請承認) 2022/11/15 14:15
変更理由	
体温	
体温:	

注意事項

- 休暇の承認を得た日は、MOT/Phone+アプリの編集画面で編集を行うことができません。編集が必要な場合は、「MOT勤怠管理」の画面から編集を行ってください。
- 同日に、複数の承認を得ている場合は、先に承認を得た休暇のみが表示されます。

出退勤機能の応用設定

必要に応じて出退勤機能をご利用ください。

「設定」> 出退勤機能の設定



① 自動出勤

■ 「有効」を選択

ローカルアカウントが登録成功になったとき、自動的に出勤の打刻をします。
自動出勤で出勤する場合、位置情報は付きません。

■ 無効(通知のみ行う)

ローカルアカウントが登録成功になったとき、「未出社」または「外出中」の場合に通知を行います。
「打刻する」を選択すると、タイムカード画面が開きます。

**※本機能「自動出勤」は、
現バージョンではご利用いただけません。**

■ 無効

自動出勤機能は動作しません。

注意事項

MOT/TELではローカルアカウントを利用しないため、自動出勤の利用はできません。
手動での打刻をご利用ください。

▶ 次ページへ続く

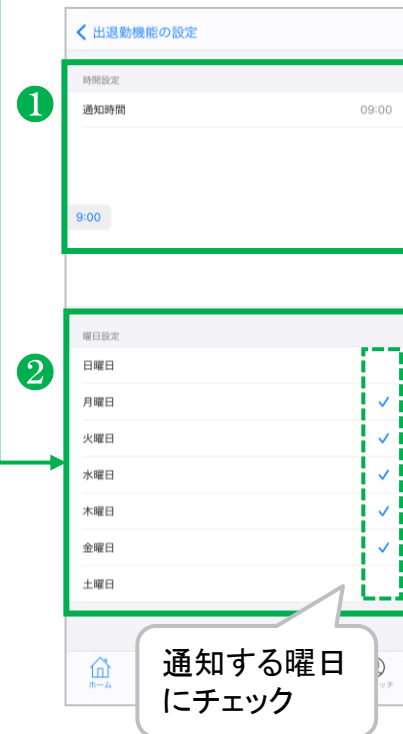


②出勤通知機能

指定した時間・曜日設定に合わせて、出勤打刻の通知を出すことができます。

出勤打刻漏れを防ぐ際にご利用ください。

「出勤通知機能」を「オン」にし、「時間・曜日設定」をタップして、通知する時間・曜日を設定します。



■時間・曜日設定

通知する時間・曜日を設定します。

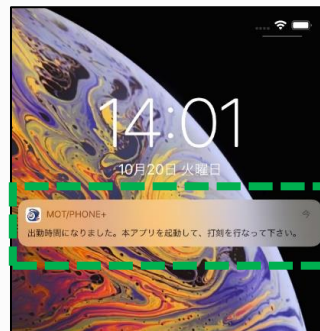
①時間設定

通知を行う時間を設定します。

②曜日設定

チェックした曜日に通知を行います。

<出勤通知イメージ>



エントランス解錠との連携を設定する

エントランス解錠と連動した解錠時出退勤通知機能に関する機能を設定します。

※「エントランス解錠」をご利用の方のみ、対象です。

「設定」> 出退勤機能の設定 > 出勤/退勤お知らせ設定



「**出勤お知らせ設定**」「**退勤お知らせ設定**」を「オン」にすると、「エントランス解錠」でのドア解錠後、現在の出退勤状態に応じて、出勤・退勤打刻確認メッセージが表示されるようになります。

(次ページの図②参照)

※「エントランス解錠」については「[エントランス解錠機能](#)」ページをご参照ください。

※本機能はエントランス解錠画面のみの対応となっております。ワンタッチボタンで解錠をおこなっているお客様は、エントランス解錠機能を用いて解錠をおこなってください。

※「出勤・退勤お知らせ設定」がどちらも無効の場合、エントランス解錠時に勤怠情報を取得することはありません。

※「出勤・退勤お知らせ設定」のどちらかが無効の場合、有効になっている項目のみエントランス解錠後に確認メッセージが表示されます。

設定後は、MOT/Phone+アプリを再起動し、設定内容を反映させてください。

▶次ページへ続く

エントランス解錠との連携を設定する

図①



図②



図③



図④



出勤/退勤お知らせ設定機能

左図のように、解錠確認にて「はい」を押下するとドア解錠の際に出退勤状態を取得します。

ドア解錠実施後、スマートメニュー（スマートメニューがオフの場合はダイヤル画面）に戻ったタイミングで図②のような確認メッセージが表示されます。

（この場合は出勤確認です。各々の出退勤状態に応じて、表示される処理内容・メッセージが異なる場合がございます。）

図②にて「はい」を押下すると、打刻処理を行います。

打刻に成功した場合は図④のような成功した旨の表示を行います。

失敗しますと、その旨の表示を行います。通信状態や本アプリの「設定」→「MOT/Cloud設定」の設定内容のご確認をお願い致します。

スマートロック解錠機能

※「スマートロック」をご利用の方のみ、対象です。

スマートロック(ドアコンシェル)を利用するには、MOT/Cloud契約が必要です。
ご利用の場合は、[MOT/Cloudのアカウント設定](#)を事前に行ってください。

＜設定方法＞

MOT/Phone+ホーム画面の「[メニュー追加](#)」から「スマートロック」を選択してアプリを再起動してください。再起動後、以下のようにメニューが追加されます。



＜項目説明＞

スマートロックメニューを選択し、下記の画面を開きます。
ドアを解錠する権限があるもののみ一覧に表示されます。
(権限を付与する方法は別紙MOT/Cloudのマニュアルをご覧ください。)



- ①カギ名 :カギの名前を表示します。
- ②有効開始期限 :この日時以降にカギが使用できます。
- ③有効終了期限 :この日時までカギが使用できます。
期限がない場合、「期限なし」と表示されます。

▶次ページへ続く

スマートロック解錠機能

＜使用方法＞

ドアの近くで解錠するカギ名を選択します。



【解錠実行中】



【解錠成功】



【解錠失敗】

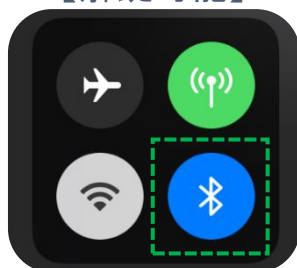
上図 □ 内に解錠の実行結果が出てきます。

解錠ができなかった場合は、次ページのメッセージ内容とエラーコード対応表をご確認下さい。

※iPhoneのBluetooth機能が「オン」になっていることを確認してください。

※iOS11以上の場合、以下の図のようにiPhoneのコントロールセンターにてBluetoothのマークが青色になっている必要があります。

【解錠可能】



【解錠不可】



▶次ページへ続く

スマートロック解錠機能

＜エラーコード対応表＞

解錠失敗の際、メッセージ欄に「解錠できませんでした。(E-)」と表示された際は、以下のコードを参照して下さい。

エラーコード	状況
E1	プレフィックスの形式が正しくありません。
E2	シリアル番号の形式が正しくありません。
E3	コールバックがありませんでした。
E4	電子錠が要求する通信方式をサポートしていません。
E5	電子錠からの応答が指定した時間内に返ってきませんでした。
E6	ライブラリの内部で不明なエラーが発生しました。
E7	接続に失敗しました。
E8	Service検索中にシステムエラーが発生しました。
E9	Characteristic検索中にシステムエラーが発生しました。
E10	解錠結果通知受信設定中にシステムエラーが発生しました。
E11	指定されたシリアル番号が正しくありません。
E12	指定されたパスワードが正しくありません。
E13	指定された端末識別子が正しくありません。

注意事項

- スマートロック機能を利用するには、MOT/Cloudの契約が必須です。
- 本機能はiPhoneのBluetooth機能を利用します。
- 弊社から販売されるスマートロック(ドアコンシェル)のみで、本機能を利用できます。

スマートロック解錠機能

※「エントランス解錠」をご利用の方のみ、対象です。

エントランス解錠機能を利用するには、この機能に対応したMOT/PBX、電気錠の設置が別途必要です。

＜設定方法＞

- ①MOT/Phone+ホーム画面の「メニュー追加」から「エントランス解錠」を選択して以下のようにメニューが追加されます。



- ②MOT/Phone+設定＞エントランス設定



※エントランスは5つまで登録ができます。

アカウント選択

解錠時に使用するアカウントを選択します。プライマリ、セカンダリ、都度選択の中から選択できます。

解錠番号

管理者より通知される、エントランス共通の、解錠に使用される番号です。

表示名

任意でエントランスの名前を設定することができます。

エントランス番号

管理者より通知される、エントランス固有の識別番号です。

- ③MOT/Phone+を再起動して下さい。

▶次ページへ続く

エントランス解錠機能

<使用方法>

2種類の解錠方法があり、それぞれについて説明します。

来訪者に対してエントランスを解錠する場合

- ①来訪者よりエントランスの端末から着信があります。
- ②来訪者と通話をし、解錠の必要があれば通話画面の「解錠」ボタンを押下します。
- ③確認のメッセージが表示されるので、「はい」を押下します。
これでエントランスが解錠されます。
- ④「切断」ボタンで通話を終了します。



注意事項

オレンジの「解錠」ボタンが表示されない時は、前ページの「エントランス番号」の設定が正しく入力されているかをご確認ください。

▶次ページへ続く

エントランス解錠機能

<使用方法>

居住者が帰宅時にエントランスを解錠する場合

- ①メニューより「エントランス解錠」を選択します。
- ②登録されたエントランス一覧より、解錠したいエントランスを選択します。
- ③確認のメッセージが表示されるので、「はい」を押下します。これでエントランスが解錠されます。
※解錠に使用するアカウントを「都度選択」にしている場合は、選択ダイアログが出ます。



注意事項

②のエントランス一覧に項目が表示されていない場合は、前ページの「[エントランス番号](#)」の設定が正しく入力されているかをご確認ください。

各外部サービスの情報を入力することで、ホーム画面のメニューボタンから各サービスへ移動することができます。

「設定」> 外部サービス設定



① **外部サービス設定**をタップし、各サービスの設定を行います。



外部サービス設定では、以下の外部サービスやアプリとの連携用設定が行えます。

- ・[社内通知設定](#)
- ・[二次元コード設定](#)
- ・[MOT経費精算サービス](#)
- ・[VALTEC BCPサービス](#)

詳細は、各サービスのページをご参照ください。

※アプリ連携設定の「PHONE APPLI PEOPLE設定」は、別途「[PHONE APPLI PEOPLEと連携する](#)」ページをご参照ください。

▶次ページへ続く

外部サービス設定を行うことで社内通知システムの画面を表示できます。
※「MOT通知サーバ」をご利用の方のみ、対象です。

「設定」> 外部サービス設定 > 社内通知設定

MOT/Phone+で、「MOT通知サーバ」の一覧を表示、および通知を受ける場合に、本設定を行います。



①社内通知設定をタップします。



②「MOT通知サーバ」の情報を入力します。

「MOT通知サーバ」のURL、ユーザID、パスワードを入力します。

▶次ページへ続く

<MOT通知サーバの表示方法>

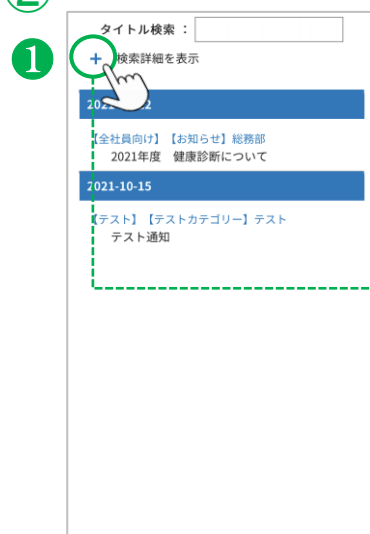
外部サービス設定>「社内通知設定」を設定後、表示可能になります。



①ホーム画面上の「社内通知」メニューをタップします。

※ホーム画面上に「社内通知」メニューが無い場合は、「メニュー追加」にて、「社内通知」のメニューを追加してください。

② <社内通知一覧>

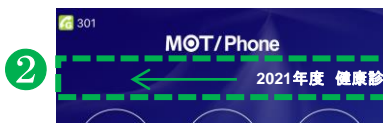


②社内通知を一覧表示、および通知を受けることができます。

①「+」をタップすると、検索詳細が行えます。



②通知時には、ホーム画面上部に、社内通知のタイトル名が流れます。タイトル名をタップした場合でも、社内通知システムの画面を表示することができます。



外部サービス設定を行うことで入退場ゲートを解錠する二次元コードを表示できます。
※「入退場ゲート」をご利用の方のみ、対象です。

「設定」> 外部サービス設定 > 二次元コード設定

MOT/Phone+で、入退場ゲートの解錠用二次元コードを表示する場合に、本設定を行います。



① 二次元コード設定をタップします。



② 「二次元コード」の情報を入力します。
「二次元コード」のURLを入力します。

▶ 次ページへ続く

<二次元コードの表示方法>

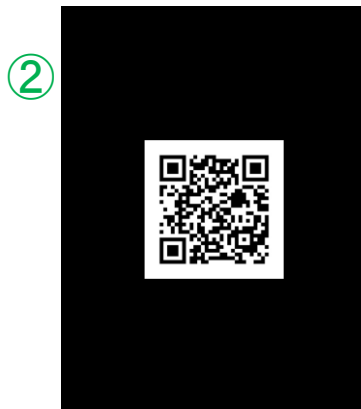
外部サービス設定>「二次元コード設定」を設定後、表示可能になります。



①ホーム画面上の「二次元コード」メニューをタップします。

※ホーム画面上に「二次元コード」メニューが無い場合は、「メニュー追加」にて、「二次元コード」のメニューを追加してください。

<二次元コード>



②二次元コードを表示します。

入退場ゲートを解錠する際に利用する二次元コードを表示します。

外部サービス設定 (MOT経費精算サービス設定)

外部サービス設定を行うことで、ホーム画面から自動ログインできます。

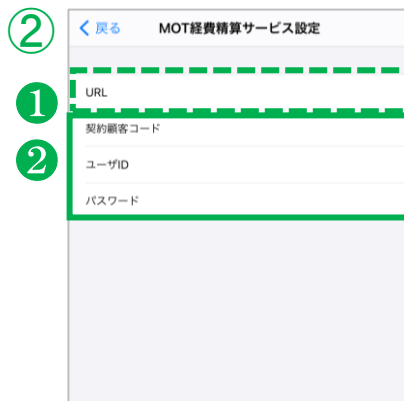
※「MOT経費精算」をご利用の方のみ、対象です。

「設定」> 外部サービス設定 > MOT経費精算サービス設定

MOT/Phone+で、「MOT経費精算」を表示する場合に、本設定を行います。



① MOT経費精算サービス設定をタップします。



② 「MOT経費精算」の情報を入力します。

① デフォルトのURLが入力されている場合、または何も入力されていない場合は、デフォルトで弊社サービス「MOT経費精算」が移動先として設定されているため、入力不要です。

※通常は、URL項目は入力不要です。

入力が必要な場合は別途ご案内いたします。

② 「MOT経費精算」の契約顧客コード、ユーザID、パスワードを入力します。

▶ 次ページへ続く

外部サービス設定 (MOT経費精算サービス設定)

外部サービス設定

<MOT経費精算の表示方法>

外部サービス設定>「MOT経費精算サービス設定」を設定後、表示可能になります。



①ホーム画面上の「MOT経費精算」メニューをタップします。

※ホーム画面上に「MOT経費精算」メニューが無い場合は、「メニュー追加」にて、「MOT経費精算」のメニューを追加してください。

<MOT経費精算>



②ホーム画面上の「MOT経費精算」メニューをタップすると、ログインした状態で、「MOT経費精算」の画面を表示します。

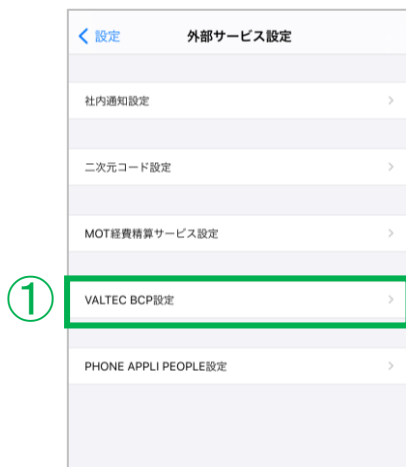
自動ログイン

外部サービス設定を行うことで、ホーム画面からVALTEC BCPで利用するバーコードを表示できます。

※「VALTEC BCP」をご利用の方のみ、対象です。

「設定」 > 外部サービス設定 > VALTEC BCP設定

MOT/Phone+で、「VALTEC BCP」のバーコードを表示する場合に、本設定を行います。



① VALTEC BCP設定をタップします。



② 「VALTEC BCP」の情報を入力します。

① 「VALTEC BCP」の **アカウントID**、**パスワード** を入力します。

② デフォルトのURLが入力されている場合、または何も入力されていない場合は、デフォルトで弊社サービス「VALTEC BCP」が移動先として設定されているため、入力不要です。

※通常は、URL項目は入力不要です。
入力が必要な場合は別途ご案内いたします。

▶ 次ページへ続く

<VALTEC BCPの表示方法>

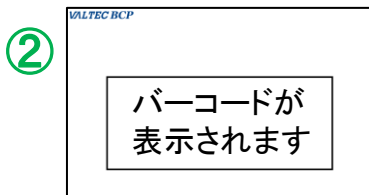
外部サービス設定>「VALTEC BCP設定」を設定後、表示可能になります。



①ホーム画面上の「VALTEC BCP」メニューをタップします。

※ホーム画面上に「VALTEC BCP」メニューが無い場合は、「メニュー追加」にて、「VALTEC BCP」のメニューを追加してください。

バーコード表示サイトへ
移動(イメージ)



②ホーム画面上の「VALTEC BCP」メニューをタップすると、ログインした状態で、「VALTEC BCP」の画面を表示します。

PhoneAppli社の「PHONE APPLI PEOPLE」と連携することができます。
 ※PhoneAppli社の「PHONE APPLI PEOPLE」ご利用の方のみ、対象です。

「設定」 > 外部サービス設定 > PHONE APPLI PEOPLE設定

PhoneAppli社のWeb電話帳、履歴管理アプリ「PHONE APPLI PEOPLE」との連携を行う場合に、本設定を行います。



①「PHONE APPLI PEOPLE設定」をタップします。



②「PHONE APPLI PEOPLE」の情報を入力します。

① 発信履歴を共有する

「PHONE APPLI PEOPLE」との発信履歴の共有を行う場合は「オン」にしてください。

② ログインID、パスワード、サーバーアドレス、端末ID
 「PHONE APPLI PEOPLE」のアカウント情報を入力します。

▶ 次ページへ続く

「PHONE APPLI PEOPLE」との連携について

PhoneAppli社のWeb電話帳、履歴管理アプリ「PHONE APPLI PEOPLE」との連携により、以下を行うことができます。

- ①「PHONE APPLI PEOPLE」スマホアプリ、ブラウザ管理ページでのMOT/Phone+の発着信履歴の共有、確認
- ②PHONE APPLI PEOPLEアプリの電話帳から「MOT/Phone+アプリ」での発信
※本機能を利用する場合は、PHONE APPLI PEOPLE側に以下の設定が必要です。
「PHONE APPLI PEOPLEのブラウザ管理ページ」の管理>企業情報>スマートフォン発信機能の「表示名」に、**MOT/Phone+の表示名**を入力、
「発信起動URLスキーム(URL)」に、**motphone://**と入力
- ③MOT/Phone+着信時、端末の電話帳に登録されていない番号でも、「PHONE APPLI PEOPLE」に登録されていれば、その名称を表示
※「PHONE APPLI PEOPLE」で登録した名称は、**自局着信番号の名称には反映されません。**

<画面イメージ>

②PHONE APPLI PEOPLEアプリ 発信時のイメージ画面



PHONE APPLI PEOPLEアプリで発信時に表示する発信選択の名前は、PHONE APPLI PEOPLEのブラウザ管理ページの「表示名」です。

③MOT/Phone+着信時の イメージ画面



PHONE APPLI PEOPLEに登録されている名称が表示

注意事項

- 本ページに記載されている他社の社名および製品は商号および登録商標です。
- この機能を使用するには、別途、PhoneAppli社の「PHONE APPLI PEOPLE」の契約を行ったうえで、本アプリの設定>PHONE APPLI PEOPLE設定にて「PHONE APPLI PEOPLE」のアカウント情報を設定する必要があります。
- 発着信履歴を共有するには本アプリの設定>PHONE APPLI PEOPLE設定にて発着信履歴を共有する設定をオンにする必要があります。
- 「標準連絡先の着信番号表示」が有効の場合、「PHONE APPLI PEOPLE」との連携はご利用になれませんのでご注意ください。

その他の設定の各メニュー説明

設定 > その他設定にある各メニューの説明です。

「設定」> その他設定



①「警告音」

初期値は「オフ」です。

MOT/Phone+通話中に通信状態が悪くなっているときに警告音を鳴らす場合はオンにします。

②「パケットロス表示」

初期値は「オフ」です。

パケットロス表示を“オン”にすると、通話中画面にパケットロス率を表示します。

③「スリープ」

MOT/Phone+が立ち上がっている時、iPhoneをスリープさせるかどうかを設定します。

スリープさせないと、着信時パスコード入力の手間を省くことができますが、バッテリー消費が早くなりますので、MOT/Phone+を立ち上げているときは、電源を接続することをお勧めします。

■有効(スリープさせる)

初期値です。

しばらくするとiPhoneがスリープします。

■ローカルアカウント時無効

ローカルアカウントを利用している、且つ

MOT/Phone+を立ち上げているときは、iPhoneがスリープしません。

■無効(スリープさせない)

MOT/Phone+を立ち上げているときは、

iPhoneがスリープしません。

▶次ページへ続く

その他の設定の各メニュー説明



④「携帯着信ガイダンス再生」

初期値は「オン」です。

MOT/Phone+通話中に携帯着信した時の挙動を設定します。

オンにすると、ガイダンスを再生します。

オフにすると、強制保留します。

⑤「Bluetoothで通話する」

初期値は「オン」です。

Bluetoothの音声入出力機器を接続している場合、通話をBluetoothで行うか、iPhone本体のスピーカ・マイクで行うかを設定します。

オフにすると、Bluetoothを利用しません。

※着信音は、Bluetooth機器が接続されていれば、Bluetooth機器で鳴動します。

※Bluetoothヘッドセットやイヤホン利用時の設定については、[次ページ](#)をご参照ください。

⑥「サンプリングレート」

初期値は「オフ」、「44.1 kHz」です。

Bluetoothの音声入出力機器を接続している場合、通話音声が悪化する場合があります。その際にこちらを「オン」にして任意の値に変更してください。

※サンプリングレートについて

基本的には初期値の44.1kHzで問題ありませんが、Bluetoothの機種によって相性があるので適宜変更してください(一般的にサンプリングレートが高い⇒高音質・データ量が多い)。

注意事項

「サンプリングレート」を「オン」にした場合、通話開始時にBluetooth機器に音声を出力するため、接続音が2回、もしくは3回鳴る場合があります。通話開始時に若干の無音状態が発生します。

Bluetooth機器を利用する

※本設定の対象は、iOS15以降です

Bluetoothヘッドセットやイヤホンなどを利用して通話を行う場合、以下の設定を行ってください。

Bluetooth機器を利用する場合の設定

※設定＞その他設定＞「Bluetoothで通話する」が**オン**になっていることが前提条件です。



端末の「設定」＞アクセシビリティ＞タッチ＞通話オーディオルーティング



注意事項

Bluetooth機器を利用したMOT/Phone+通話は、**動作保証対象外**です。

ログ送信機能を設定する

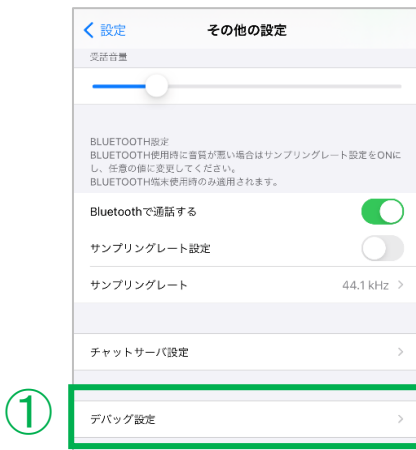
弊社から、ログ送信を依頼させていただく場合がございます。
以下の設定を行っていただくことで、ログの記録を開始します。

「設定」> その他の設定 > デバッグ設定

本機能を利用することで、弊社MOT/Phone+アプリの品質向上・不具合解析のためのログを送信することができます。

ログの送信には、ログ記録を有効および、ログの手動送信が必要です。

① **デバッグ設定**をタップします。



② **ログ出力設定**、**デバッグログ出力設定**を「オン」にします。



※弊社から依頼のあった内容に従って、必要項目をオンにしてください。

※初期値は「オフ」です。

ログ送信機能を利用する場合は、本機能をオンにし、ログ記録を有効化しておく必要があります。

設定後は、MOT/Phone+アプリを再起動し、設定内容を反映させてください。

注意事項

ログの記録は、初期値は無効です。
ログの記録を有効化してから、当アプリのログの記録を開始します。開始するまでは、ログが記録されることはありません。
ログの記録が不要になった場合は、ログの出力設定をオフにしてください。

ログを送信する

弊社から、ログ送信を依頼させていただく場合がございます。
その際は、以下の方法でログを送信してください。

「設定」> その他の設定 > デバッグ設定

本機能を利用することで、弊社MOT/Phone+アプリの品質向上・不具合解析のためのログを送信することができます。

ログの送信には、ログ記録を有効および、ログの手動送信が必要です。



①[ログを送信する]をタップします。



②iPhone標準のメーラーが起動し、メール送信画面を表示、右上の[送信]ボタンをタップし、ログをメール送信します。

注意事項

メールの宛先は、デフォルトで弊社サポートチームになっております。

アカウント設定未実施などでiPhone標準のメーラーを利用できない状態の場合はメーラーは起動しません。

この場合はログの送信はできません。

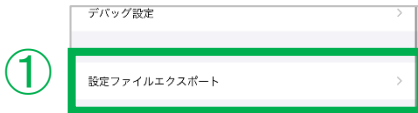


③ログの送信に成功すると、成功した旨のダイアログが表示されます。

エクスポート機能を利用する

ファイルのエクスポート、インポート機能により、アプリ設定の引継ぎが行えます。アプリを再インストールする際などに利用します。

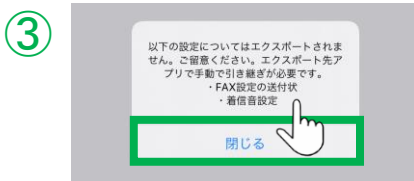
「設定」> その他の設定 > 設定ファイルエクスポート



① **設定ファイルエクスポート**をタップします。



② **[エクスポート]**をタップします。



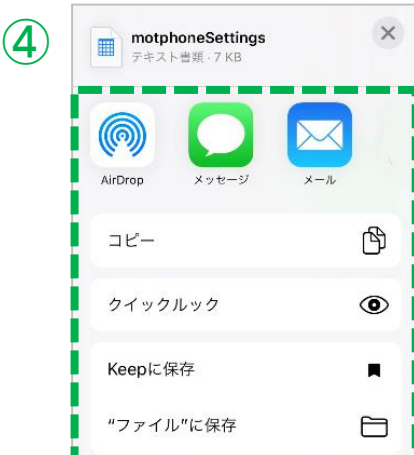
③ **[閉じる]**をタップします。

注意事項

以下の設定はエクスポート不可で、手動での引継ぎが必要です。

- ・FAX設定の送付状設定
- ・着信音設定
- ・MOT/Chaの初回認証設定

※バージョン2.10.1以降にエクスポートしたファイルをインポートする場合は、「ホーム画面のメニュー表示」もエクスポート対象ですが、それ以前のバージョンでエクスポートしたファイルをインポートする場合は、「ホーム画面のメニュー表示」も手動で引継ぎが必要です。



④ 表示される共有メニューから、エクスポート先（設定ファイルの保存先）を選択してください。

※次ページから、設定ファイルの保存方法として、以下2通りをご説明します。

- 標準メールで設定ファイルをエクスポートする場合
- 設定ファイルを、ファイルに保存する場合

▶次ページへ続く

<設定ファイルの保存方法>

標準メールで設定ファイルをエクスポートする場合



①メールをタップします。



②標準メールから、任意の宛先に設定ファイルを送付することができます。

インポート方法は、
「インポート機能を利用する > [標準メールから設定ファイルをインポートする場合](#)」ページをご参照ください。

設定ファイルを、ファイルに保存する場合

1



① “ファイルに保存”をタップします。

2



② 設定ファイルを、任意の場所に保存することができます。
保存先ファイル「MOT/Phone+」を選択し、右上の[保存]をタップしてください。



設定ファイルは iPhone標準の「ファイル」アプリに保存されます。

インポート方法は、
「インポート機能を利用する」>[「ファイル」アプリから、設定ファイルをインポートする場合](#)ページをご参照ください。

インポート機能を利用する

エクスポートしたファイルをインポート(設定の引継ぎ)します。
設定ファイルの保存方法によって、インポート方法が異なります。

<インポート方法>

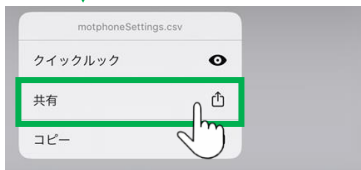
メールで受信した設定ファイルをインポートする場合

「エクスポート機能を利用する」>「**■標準メールで設定ファイルをエクスポートする場合**」ページでエクスポートしたファイルをインポートします。

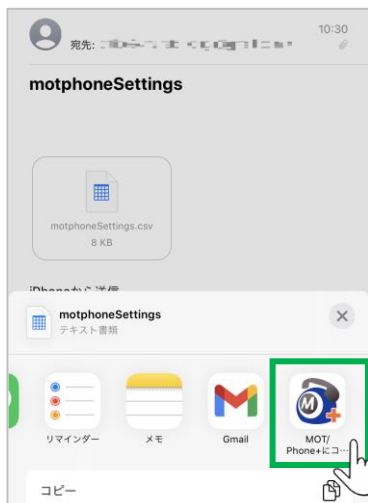
①



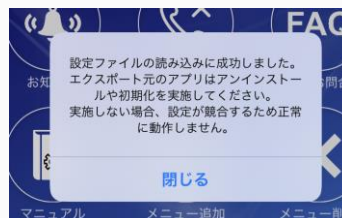
① 設定ファイルを受信したメールの添付ファイルを長押し後に表示されるメニューから「共有」を選択します。



②



② 共有メニューから「MOT/Phone+にコピー」をタップすることで、MOT/Phone+アプリへインポートが実行されます。



設定の引継ぎに成功した場合は、左図のようなダイアログが表示されます。

インポート設定後は、**MOT/Phone+アプリを再起動してください。**

「ファイル」アプリから、設定ファイルをインポートする場合

「エクスポート機能を利用する」> [■設定ファイルを、ファイルに保存する場合](#) ページでエクスポートしたファイルをインポートします。

①



① iPhone標準の「ファイル」アプリをタップします。

②



② 保存したファイルを選択します。

このiPhone内 > 「MOT/Phone+」フォルダ > [motphoneSettings](#)を長押しします。



▶ 次ページへ続く

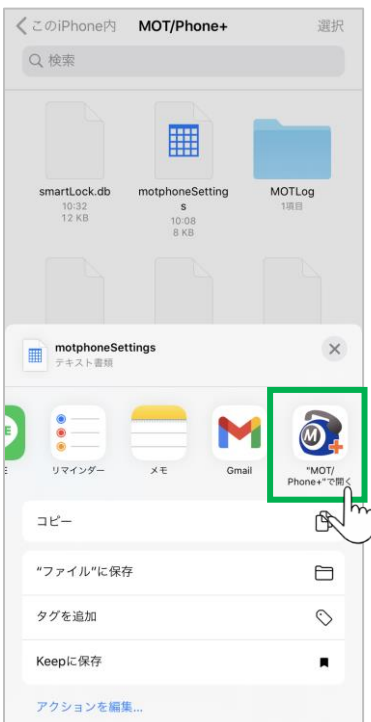
インポート機能を利用する

3

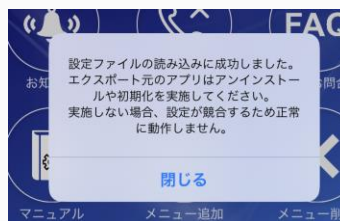


③ motphoneSettingsを長押し後に表示されるメニューから「共有」を選択します。

4



④ 共有メニューから「MOT/Phone+にコピー」をタップすることで、MOT/Phone+アプリへインポートを実行します。



設定の引継ぎに成功した場合は、左図のようなダイアログが表示されます。

インポート設定後は、
MOT/Phone+アプリを再起動してください。

内線番号失敗時の
メッセージ内線番号失敗時のメッセージを
非表示にする

内線番号失敗時のメッセージを非表示にすることができます。

「設定」>その他の設定 > 番号登録失敗時の警告表示

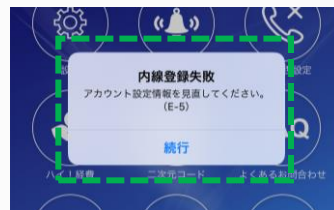


①「番号登録失敗時の警告表示」

初期値は「オン」です。
「オン」の場合、内線登録が失敗した際に、
都度、「内線登録失敗」のメッセージを表示します。

内線登録が失敗した際に、
「内線登録失敗」のメッセージを表示したくない場合は、
「オフ」にしてください。

<番号登録失敗時の警告表示>



※内線登録失敗とは・・・

登録したアカウント情報が間違えている、
またはネットワーク接続異常やパスワードエラー
など何らかの問題が発生した際に、
右上のアイコンが、赤やオレンジ状態になります。



エコーキャンセラーを有効にする

エコーキャンセラーのオン・オフを設定します。
通常は、初期値のオフ(無効)の状態を利用します。

「設定」>その他の設定 > エコーキャンセラーを有効にする



①エコーキャンセラーを有効にする

初期値は「オフ」です。
通常は、初期値のオフのまま利用します。

エコーキャンセラーを「オン」にすると、通話相手側でエコーが発生するのを抑制できる場合があります。

サウンドの高度な設定の 各メニュー説明

スピーカーをご利用のお客様を対象とした高度な設定です。
通常は、初期値のオフ(無効)の状態を利用します。

※「サウンドの高度な設定」は通常は使用しません。
スピーカーにてご利用のお客様を対象としています。

スピーカーにてご利用のお客様で、設定 > その他の設定 > 「エコーキャンセラーを有効にする」で「オン」にした場合に、通話相手への音声が届かない・聞こえない・通話相手側でハウリングするなどの現象が発生する場合は、本設定の各項目を操作することで現象が解消する場合がございます。

「設定」>その他の設定 > サウンドの高度な設定



①「サウンドの高度な設定を有効にする」

初期値は無効です。
有効にした場合は、
設定 > その他の設定 > 「エコーキャンセラーを有効にする」の項目は反映されなくなります。

※エコーサプレッサについて

- ・通話相手側の音響エコーを除去する機能です。
(動作の仕方は異なりますがエコーキャンセラーと同様な機能です)
- ・送話側(マイク入力)と受話側(スピーカー出力)の信号レベルを比較し信号レベルの高い方の信号を通過させ反対の信号は減衰させることによって、エコーやハウリングを抑制します。
- ・動作原理上、エコーサプレッサ作動中は通話相手が発話中は自分の発話は相手に聞こえにくくなります。

設定項目の詳細については、スマホアプリ画面に記載している各項目の説明をご確認ください。

▶次のページへ続く

サウンドの高度な設定の 各メニュー説明

スピーカーをご利用のお客様を対象とした高度な設定です。
通常は、初期値のオフ(無効)の状態を利用します。



設定項目の詳細については、スマホアプリ画面に記載している各項目の説明をご確認ください。

※ノイズサプレッサについて

- ・ノイズ除去のための機能です(音響エコーは除去対象ではありません)。おもに周囲の環境音を除去することを目的としています。動作原理上、話者の音声以上の信号の除去は苦手(突発的な大きな音など)です。
- ・動作原理上、スピーカーからの音も除去できるので、副作用的にエコー除去できる場合があります。

②「サウンドの高度な設定」を初期値に戻す場合は、「**サウンドの高度な設定を初期化する**」をタップしてください。

初期化後、アプリは自動的に終了します。

通信方式を変更する

通話の音質改善を図る際に、お試しください機能です。

※本機能はベータリリース機能のため、現在ご利用いただけません。

「設定」>接続設定 > プライマリアカウント・セカンダリアカウント
> グローバルアカウントのアカウント設定 > ICE



①「ICE」

通常は、初期値のオフのまま利用します。

「[音声通信のキャリア回線強制使用](#)」を「有効」で利用している場合を対象に、本機能を「オン」にすることで、音質が改善される場合があります。

※ICEとは・・・

内線通話の場合に、通信方式がPtoPとなり、MOT/PBXを介さず、スマートフォン端末同士で通信を行うことで、通信の遅れなどを軽減し、音質改善を図ります。
(外線通話は通常通り、MOT/PBXを経由します)

注意事項

本機能を利用するには、以下の条件がございます。

- ・設定 > 接続設定 > 「[音声通信のキャリア回線強制使用](#)」を「有効」で利用する必要があります。
- ・[音声コーデック](#)は「OPUS」でご利用ください。
- ・[トランスポート設定](#)は「UDP」でご利用ください。
- ・グローバルアカウント利用の場合に有効です。
- ・SIMなし端末は利用できません。
- ・本機能を有効にしたiPhone端末同士の通信でのみ、機能が有効となります。
- ・本機能の設定を変更した場合は、本アプリを終了後、再起動をしてください。
- ・MOT/PBXシリーズが本機能に対応しているバージョンである必要があります。そのため、本機能をご利用の際は、弊社にご連絡ください。

制約事項

- ・内線同士の保留音は聴取できません。

バージョンアップ

MOT/Phone+のバージョンアップはApp Storeアプリで実施します。

①



①iPhoneアプリに更新が存在すると、App Storeアイコンに更新できるアプリ数を示したバッジが現れます。

②



②アップデート内容をご確認の上、アップデートボタンをタップしてください。
自動的にMOT/Phone+のダウンロードとインストールが行われます。

注意事項

バージョンアップ時にMOT/Phone+が自動的に停止しますので、バージョンアップが完了した後、MOT/Phone+をタップして起動してください。

アンインストール

MOT/Phone+をアンインストールすると設定情報やMOT/Phone+の通話履歴が消去されます。

MOT/Phone+をアンインストールするとMOT/Phone+の設定情報やMOT/Phone+上の通話履歴が消去されます。iPhone本体の通話履歴は消去されません。

①



①MOT/Phone+アイコンに編集メニューが表示されるまで、アイコンを長押しします。

②



②Appをタップを押下すると削除ダイアログが表示されます。

③



③削除をタップすると、MOT/Phone+が削除されます。

よくある質問

<困ったときは>

Q.設定した内容が反映されない。

一度、MOT/Phone+のアプリを終了後、再起動をして、設定が反映されないかご確認ください。

⇒アプリの終了、再起動方法は[「設定変更を反映させるために、アプリ終了/再起動を行う」](#)ページへ

Q.MOT/Phoneが「登録失敗」になり、正常に利用できない

⇒さまざまな原因が考えられますので、弊社のサポート窓口の「よくある質問」にある[「登録失敗になって使えない」](#)ページをご参照のうえ、確認をお願いいたします。

Q.機種変更した場合の設定方法は？

設定ファイルをエクスポート、インポートして設定内容を引き継ぐことができます。

⇒手順は、[「エクスポート機能を利用する」](#)[「インポート機能を利用する」](#)ページへ

※すでに前のスマホ端末がない、アプリを消してしまった場合は、通常の設定方法で設定してください。

⇒設定手順は、[「アプリをインストールする」](#)ページから、アプリインストールから初期で必要となる設定を行ってください。

Q. 以前使用していた内線番号を、別の人で新たに使用したい。

セキュリティ上の問題から、内線パスワードを変更して利用する必要があります。

MOT/TELをご利用の方は、MOT/TELの設定画面から、内線パスワードの変更を行ってください。

MOT/PBXシリーズをご利用の方は、弊社側でのパスワード変更が必要となります。

パスワード変更が必要の際は、弊社にご連絡ください。

Q. SIMなしでも利用できるか？

SIMなしのスマートフォンのご利用は非推奨のため、サポート対象外となります。

Q. Wi-Fi環境下で使用する際の注意点は？

・無線パケット通信での通話中、フロアを跨ぐ移動などにより電波が十分に行き渡らない箇所でご利用の場合、通信が途切れ、切断、繋がりに難くなる可能性がございます。

・ご自宅でお客様にてご準備頂いたWi-Fi機器に接続した際に、Wi-Fiの機種や設定によってはアプリがご利用頂けない場合がございます。

※お客様にてご準備頂いた無線環境や、弊社が下見を行わなかった拠点(ご自宅など)のネットワーク環境に起因するアプリ障害はサポート対応致しかねます。

Q. Skypeなどの他社アプリと併用利用が可能か？

Skypeなどの他社アプリとMOT/Phoneアプリの併用利用時の電話動作については、動作保証対象外です。

▶次のページへ続く

よくある質問

<設定・操作方法>

■ 発着信・応答・履歴表示について

Q. 発信する際に、発信番号を選べるようにしたい。

「発信番号選択の利用」項目を有効にし、選択する発信番号を入力することで、発信時に発信番号の選択画面が表示されるようになります。

⇒発信番号選択の設定方法は、「[発信時に、発信番号を選択可能にする](#)」ページへ

Q. 着信画面に、着信番号を表示させたい。

着信番号を表示させることで、どの番号にかかってきた電話なのか、判断することができます。複数番号を利用している場合に利用すると、便利な機能です。

⇒着信番号表示の設定方法は、「[着信画面に、着信番号を表示する](#)」ページへ

Q. 応答した電話を、他の人に取り次ぎたい(転送したい)。

転送方法は、保留をしてから相手の内線番号を鳴らして取り次ぐ方法と、複数の電話機で保留ボタンを共有できるパーク保留機能を利用して取り次ぐ方法がございます。

⇒取り次ぎ方法は、「[保留・取り次ぎ転送をする](#)」「[パーク保留・取り次ぎ転送をする](#)」ページへ

Q. 離席中の方の電話が着信した際、代理で応答できるようにしたい。

まずは、「代理応答」のワンタッチを作成します。

離席中の方の電話が着信した際に、その「代理応答」ワンタッチを押すと、代理で応答することができます。

⇒「代理応答」のワンタッチ作成方法は「[代理応答のワンタッチボタンを追加する](#)」ページへ

Q. 連絡先、共通電話帳、ワンタッチ、すべてに登録されている番号の場合、履歴に表示される名称はどれが優先して表示されるのか知りたい。

⇒連絡先、ワンタッチ、共通電話帳の順に、優先して名称を表示します。

▶次のページへ続く

よくある質問

■電話帳について

Q. 電話帳を更新したい。

電話帳は、自動で更新する設定が行えます。

自動更新設定を行うと、毎日、AM2:00～5:00の時間帯に自動で更新します。

⇒自動更新設定方法は「[電話帳の設定を行う](#)」ページ、「[電話帳を手動/自動で更新する](#)」ページへ

また、編集した内容をすぐに反映させたい場合は、手動で更新することで最新の情報を取得できます。

⇒手動更新の方法は「[電話帳を手動/自動で更新する](#)」ページへ

Q. MOT/Cloud、またはMOT/HGの電話帳を利用したい。

弊社のクラウドサービス「MOT/Cloud」「MOT/HG」どちらかをお申込みの方は、本アプリで電話帳を利用することができます。

⇒MOT/Cloud、MOT/HG電話帳の設定方法は、「[電話帳の設定を行う](#)」ページの

「②電話帳をどちらか選択します」の項目をご参照ください。

■音声・音量について

Q. Bluetoothを接続して使用した際、音質が悪い。

以下ページの「⑥サンプリングレート」で調整し、改善するかお試しください。

⇒「[その他の設定の各メニュー説明](#)」ページへ

Q. 着信音を変更したい。

⇒着信音の変更方法は、「[内線・外線の着信音を設定する](#)」ページへ

Q. 受話音量を調整したい。

通話中の相手の音量が小さい、または大きい場合は受話音量を調整してください。

⇒受話音量の調整方法は、「[受話音量を調整する](#)」ページへ

※その他、不明点がございましたら、弊社サポート窓口をご確認ください。

<https://www.mot-net.com/customer/manual>

仕様

項目(機能)	内容	備考
名称	MOT/Phone+ iPhone版	
動作環境	iPhone 6s ~ 15対応	iOS15~17対応
呼制御方式	SIP(RFC3261) TCP、UDP、またはTLS	
音声コーデック	OPUS(推奨)、SILK、PCMU(G711 μ -Law)	OPUSは対応するPBXが必要
対応言語	日本語、韓国語、英語、中国語簡体字、中国語繁体字	
DTMF送出	RFC2833	
接続先	MOT/PBX シリーズ、MOT/PRO、MOT/TELサーバ	その他のPBX接続は保証外
保留/転送	通話相手を保留後、取り次ぎ転送が可能	SIP独自方式 (SIP REFER/NOTIFY)
パーク保留	1~6のパーク保留ボタンを利用可能	SIP独自方式(SIP SUBSCRIBE/NOTIFY)
同時通話数	同時通話数2 IP通話2通話(片側保留)/PSTN通話1通話(片側保留)	
音声制御機能	エコーキャンセラ、エコー・ノイズのサプレッサ	設定によって変更可能
着信鳴動音	アプリ独自9種類音源+iPhone標準音源を利用可能。	
マナーモード	サイレントスイッチの設定に従ってバイブレーション動作	
着信音量変更	本体のサウンド設定に従う	
通話中音量変更	側面の音量ボタンで調整。本体のサウンド設定に従う	
スピーカー	通話中にスピーカ出力に切替可能。	
マイクミュート	通話中にミュート切替可能。	
電話帳	端末標準電話帳および共通電話帳を参照	タップによる発信可能
通話履歴	MOT/Phoneによる通話履歴を独自に保存	アプリ側の設定により、本体の履歴に反映可能
外線発信	IP発信/PSTN発信に対応 (MOT/PBXによる切替通話)	
内線発信	設定した内線番号で通話可能	MOT/PBX側で制御する内線
無線	WiFi / モバイルデータ通信 (WiFi有効時はWiFi接続優先)	
着信名称表示	以下の順番で優先表示 1. MOT/PBX側顧客POPUP情報表示 2. 携帯端末内の電話帳登録情報	着信時は、携帯端末内の電話帳登録情報が優先
設定変更	MOT/Phone+アプリ内にて設定	一部設定は本体設定でも変更可能

注意事項

■MOT/Phone+ iPhone版について

- ◆MOT/Phone+は、バルテックが提供するiPhone上で動作するソフトフォンアプリです。
- ◆当社製IP-PBX装置(MOT/PBX)およびMOT/TELサービスによって構築される内線電話網内にて、通話・保留・保留転送・パーク保留機能を提供し、内線電話機として動作する事が可能です。
- ◆WiFi環境化においても無線電話機として、モバイルデータ通信環境ではリモート内線電話機としてご利用が可能です。
(全てのスマートフォンで同じ音質、動作であることを保証するものではありませんのでご注意ください。)

■利用についての注意事項

- ◆当社として、MOT/PBXシリーズまたはMOT/TELサービスとの接続以外で生じた問題は補償の対象外、且つサポートいたしませんのでご注意ください。
- ◆本ソフトは当社が接続確認を実施した端末以外にインストールした場合の動作は保障いたしませんのでご注意ください。
- ◆Skypeなどの他社アプリとMOT/Phoneアプリの併用利用時の動作は動作保証対象外となります。
- ◆当社が提供しているのは本アプリ以外の、インストール先の装置本体の動作、仕様、装置本体に起因する問題へのサポートは、対応出来ない場合がございますのでご注意ください。
- ◆本アプリはWiFi通信とは別に、携帯キャリアが提供する網を利用したVoIPを利用することができます。モバイルデータ通信を利用した通信は携帯キャリアによって別途パケット4G通信料金がかかりますのでご注意ください。
- ◆モバイルデータ通信を利用した通信に起因するトラブルは、当社としてサポート致しかねますので予めご了承ください。
- ◆モバイルデータ通信は各通信キャリアが管理しているものとなります為、通信速度の保障等が無い限り、遅延/通信障害等本アプリでは制御出来ない問題が生じる場合がございます。この場合、当社として通話品質等の保証が出来ない場合がございますので予めご了承ください。
- ◆当社が指定しているマニュアルに記載されているご利用方法以外の使用方法によって生じた問題は品質保証対象外になります。

■本書について

本書には本装置を正しくご利用いただく為の、接続・設置方法、注意・警告事項が記載されている為、お使いになる前に必ずお読みになり、方法や注意事項を十分ご理解いただいた上でご利用ください。本書は紛失しないように、大切に保管してください。

- ◆本書および本製品の一部または全部を無断で転載、複製、改変することはできません。
- ◆本書および本製品の内容は、改変・改良・その他の都合により予告無く変更することがあります。
- ◆本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断・記録内容の変化・消失など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆接続機器との組み合わせによる誤動作から生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆本書に記載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です

改訂履歴

版	対応ver	改訂日	改訂内容
第1.0版	Ver.1.0.0	2020/10/22	初版
第2.0版	Ver.1.2.0	2020/11/26	ホーム画面に「FAQ」メニュー追加
第4.0版	Ver.1.4.1	2021/04/01	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーム画面に「マニュアル」メニュー追加 ・デフォルト値変更:電話帳タブの連絡先(非表示/共通電話帳のみ表示)
第5.0版	Ver.2.0.0	2021/06/01	<ul style="list-style-type: none"> ・項目追加:通話中の4G回線強制使用、サウンドの高度な設定 ・着信音設定のiTunes音源着信音設定項目を削除 ・項目名変更:アカウント設定の「電話番号」→「内線番号」、電話帳設定の「端末電話帳」→「標準電話帳」 ・デフォルト値変更:トランスポート設定(UDP)、キーブアライブ設定(オン)、パーク保留設定(オン)
第5.1版	Ver.2.0.3	2021/07/16	初回起動時のダイアログ追加:通話中の4G回線強制使用
第5.2版	Ver.2.1.0	2021/09/27	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的な見た目修正(目次デザイン、ページの順番、色など) ・コピーライトを変更 ・よくある質問のページを新たに追加 ・改訂履歴のページを新たに追加
第5.3版	Ver.2.2.0	2021/11/01	<ul style="list-style-type: none"> ・項目名変更:通話中の4G回線強制使用⇒音声通信のキャリア回線強制使用 ・項目追加:SIP通信のキャリア回線強制使用 ・外部サービス設定の項目追加、削除 「社内通知設定」、「二次元コード設定」項目を追加、「ぱっとスル」項目を削除
第5.4版	Ver.2.2.2	2021/12/27	<ul style="list-style-type: none"> ・項目追加:TOSを無効にする、音声取得失敗検知機能 ・「連絡とれるくん」の電話帳連携に関する説明変更 ・着信画面のテロップ表示が23文字以降の場合、動作しない場合がある
第5.5版	Ver.2.2.2	2022/ 3/16	電話帳連携に関する説明変更
第5.6版	Ver.2.2.3	2022/ 4/ 8	MOT/TELサービスでの利用が可能になる旨を追記、その他軽微な修正
第5.7版	Ver.2.2.5	2022/ 4/21	<ul style="list-style-type: none"> ・「SIP通信のキャリア回線強制使用」を削除 ・その他設定にある2項目を削除 ・緊急通報番号への発信不可に関する注意事項を追記
第5.8版	Ver.2.2.5	2022/ 4/28	勤怠管理システム、ハイ! 経費申請のチャット受信機能を追加
第5.9版	Ver.2.3.0	2022/ 6/30	<ul style="list-style-type: none"> ・デフォルト値変更:コーデック設定(グローバルアカウント>OPUS) ・「番号登録失敗時の警告表示」項目の追加 ・「4G/LTE網」→「モバイルデータ通信」に呼び名を変更 ※以下、ベータリリース機能 ・「着信拒否時間の設定表示」メニューの追加 ・着信拒否設定画面>[自動解除][着信拒否詳細設定]ボタンの追加
第6.0版	Ver.2.3.2	2022/ 9/13	サービス名の変更「連絡とれるくん→PHONE APPLI PEOPLE」「ハイ! 経費→MOT経費」
第6.1版	Ver.2.4.0	2022/10/ 3	本マニュアルの目次を修正
第6.2版	Ver.2.5.0	2022/12/15	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス名の変更「MOT経費→MOT経費精算」 ・退勤メニュー:「有休・特別休暇申請」の申請機能を追加 ・その他、注意事項などの追記など軽微な修正

改訂履歴

版	対応ver	改訂日	改訂内容
第6.3版	Ver.2.6.0	2023/01/31	<ul style="list-style-type: none"> ・設定>「ICE」を追加 ・「PHONE APPLI PEOPLE」のブラウザ管理ページ側の設定内容を変更 ・仕様ページ: 音声コーデックから「AMRNB(ナローバンド)」を削除
第6.4版	Ver.2.6.1	2023/02/24	<ul style="list-style-type: none"> ・設定>着信動作設定>「IP通話中のIP着信を拒否する」項目を追加 (ベータリリース機能の「2着信目拒否時の新動作」項目を、項目名を変更してリリース) ・ICE機能の注意事項を修正(PBX側の設定不要)
第6.5版	Ver.2.7.0	2023/04/24	設定>着信動作設定>「着信拒否時間の設定表示」をベータ機能から正式機能へ
第6.6版	Ver.2.7.0	2023/05/31	本書のデザイン修正
第6.7版	Ver.2.8.0	2023/08/28	<ul style="list-style-type: none"> ・MOT/Cloud電話帳画面の表示を修正(全て・社外・社内で分けて表示) ・MOT/Chaに引用返信機能を追加 ・MOT/HGの電話帳対応 ・「MOT勤怠管理」利用時、「打刻修正できない」設定をしている場合、MOT/Phone+アプリ側でも編集・削除が不可となる修正
第6.8版	Ver.2.8.0	2023/09/14	<ul style="list-style-type: none"> ・「IP通話中のIP着信を拒否する」項目説明を追記・修正 ・その他、軽微な修正
第6.9版	Ver.2.9.0	2023/10/24	<ul style="list-style-type: none"> ・マイリスト→ワンタッチへ名称変更 ・画面デザインの軽微な修正 ・本アプリの対応端末とiOSの変更
第7.0版	Ver.2.9.0	2023/11/14	<ul style="list-style-type: none"> 本アプリの対応端末とiOSの変更 ・対応端末に、iPhone15を追加 ・対応iOSに、iOS17を追加
第7.1版	Ver.2.10.1	2024/02/28	<ul style="list-style-type: none"> ・「MOT/Cloud設定」→「MOT/HG設定」に変更 ・電話帳「MOT/Cloud」→「MOT/HG」に変更 ・クラウド電話帳への追加/編集/削除の機能削除
第7.2版	Ver.2.10.3	2024/03/05	MOT/Cloud電話帳への追加/編集/削除の機能オン/オフ設定を、メニュー「MOT/HG設定」内に追加
第7.3版	Ver.2.10.3	2024/03/11	二次元コード読取の機能追加
第7.4版	Ver.2.10.3	2024/04/30	<ul style="list-style-type: none"> 動作環境iOSを変更 iOS13~17対応 ➡ iOS14~17対応
第7.5版	Ver.2.11.0	2024/07/01	<ul style="list-style-type: none"> ・Apple Watchの着信通知対応 ・動作環境iOSを変更 iOS14~17対応 ➡ iOS15~17対応